

# 病 院 年 報

2 0 2 2

(第 3 9 号)



大 和 市 立 病 院

## 《大和市立病院の基本理念》

大和市立病院は  
市民の皆様から信頼される  
地域の基幹病院として  
良質かつ適切な  
医療サービスを  
提供します

## 《健康都市 やまと》

大和市の総合計画では、目指す将来都市像として「健康都市 やまと」を掲げています。これは、健康の観点から「人」「まち」「社会」が互いにかかわりあい、健やかで康らかな生活をもたらす都市をいいます。市立病院はその実現に向けて、職員一丸となってがんばってまいります。

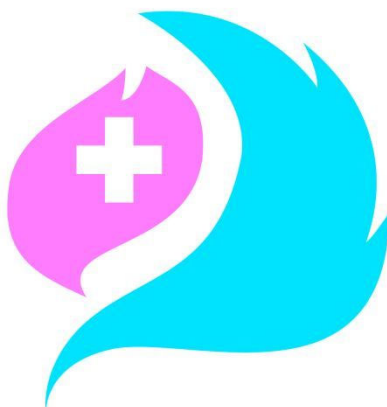
## 基本理念のもと「基本方針」を次のように掲げます

### 良質な医療サービスの提供

- **患者さんの立場にたった医療を提供します**  
「医療の主人公は患者さんである」との考え方を基本に、患者さんのニーズを常に酌み取り、要望に対して真摯に対応していきます
- **信頼関係に基づいた医療情報を提供します**  
患者さんが自分で理解した上で治療を受けたいというインフォームドコンセントに対応するため医療情報をわかりやすく丁寧に伝えていきます
- **適切で、安全な医療を提供します**  
「病院は患者さんを書してはならない」という職員意識の徹底と万が一にも事故を発生させないために、それを防止するための工夫と努力を常に行っていきます
- **地域の医療機関との連携を推進します**  
本院が地域基幹病院としての機能を十分発揮するため、地域の医療機関と連携し地域完結型の医療提供システムを構築していきます
- **最新の技術で、機能的、効果的な医療を提供します**  
本院がもつ医療技術を向上させるためにIT技術の積極的な導入と業務の標準化を行い、機能的、効果的な医療提供に結び付けます

### 経営の健全性・安定性の向上

- **病院の健全な運営に努めます**  
本院が良質な医療サービスの提供を続けていくため、常に企業としての独立採算性を意識し、健全な経営状態を保つ努力を続けていきます
- **無駄をはぶきコスト節減に努めます**  
健全な病院経営の推進のため、経費を適切な水準に抑制し、院内での全ての業務に関して無駄をチェックし、コスト節減への対策を図ります
- **計画性をもった経営に努めます**  
常に数年先を見越した収支計画を策定し、計画を意識した病院運営を行うことで、より健全で安定した経営につなげていきます



大和市立病院シンボルマーク

## 患 者 さ ん の 権 利

大和市立病院の職員は  
患者さんの次の権利を尊重した上で  
医療サービスを提供します

患者さんには

- ・ 常にもその人格や価値観などを尊重される権利があります
- ・ 良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります
- ・ 病状や治療について納得できるまで説明を受ける権利があります（セカンドオピニオンを含む）
- ・ ご自身の治療に関し意見や希望を述べる権利と希望しない医療を拒む権利があります
- ・ ご自身の情報を承諾なく第三者に開示されない権利があります

## 患 者 さ ん へ の お 願 い

患者さんにより良い医療を提供させていただくため、次のことにご協力ください

- ・ 良質かつ適切な医療を提供させていただくため、患者さんの健康に関する情報をできるだけ正確にお伝えください
- ・ 医療に関する説明で不明な点は、納得できるまでお尋ねください
- ・ 治療上のルールはお守りください  
また、治療を受け異常を感じたらすぐにお知らせください
- ・ すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんの治療や本院職員の医療提供に支障を与えることのないようご配慮ください

## ～ 刊 行 の こ と ば ～



2021年度の「病院年報」が上梓されました。2021年4月から翌22年3月までの記録となります。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に国や世界が翻弄された一年でしたが、その影響はいっそう甚大となりました。22年3月末時点での累積死亡者数は、本邦で約2万8千人、全世界では616万に達しました。COVID-19に関連した当院の動きを時系列で振り返りますと、第3波（大和市での発症数ピークは21年1月）、4波（同5月）、5波（8月）、6波（22年2月）と、ウイルスは変異を繰り返しながらいよいよ市中蔓延状態となりました。当院も21年3月から「神奈川モデル」の協力機関から重点医療

機関に受入れ体制を変更し、中等症患者までの入院治療を開始しました。特に第5波では主流はデルタ株で、強毒性は維持しつつ感染力は従来アルファ株の1.5～2倍です。人流が活発になる夏休みと一年延期となった東京2020オリンピック・パラリンピックも重なり、感染爆発が起きました。県のコロナ準備病床はほぼ満杯に達し、当院も7階南の専用病棟は最高レベルの22床に引き上げ、また千葉県での妊婦感染者の悲惨な事例をうけて、直ちに妊産婦用の病床も確保し、さらに重症者下り搬送ができない状況となったため、HCUも全てコロナ重傷者用としました。外来にも、連日コロナ患者はあふれかえりました。これらに対応する為に一病棟（7階東）を臨時閉鎖とし一般診療の抑制をかけ、看護スタッフも足りない部署の応援に入ってもらいました。一方、コロナ対抗策の切り札である新規mRNAワクチンの集団接種が菅内閣の大本命のもとに2月より開始されています。こちらこそまさに国の威信をかけたものであり、しかもオリンピック開催との時間競争です。これに対しても、病院としては市と密接に連携をとりながら院内と保健福祉センターでの連日の接種、本邦で初となる当院歯科医師を含む別動隊を編成しての出張接種、大規模会場での土・日曜の終日接種と、全面的な協力体制を敷きました。無観客開催でオリンピック・パラリンピックは何とか乗り切りましたが、国全体はもとより、内閣も第5波に飲み込まれるように任期満了、1年間で岸田新政権にバトンタッチをしました。年明けから始まった第6波は、しかしながら、ワクチンや抗体療法の効果が落ちるオミクロン株にすでに置き換わっていました。毒性はやや弱まりましたが感染力はデルタ株のさらに3倍といわれています。院内でも自分自身やあるいは家族の感染により長期出勤できない医療職員が相当数発生する状況となりました。このように年間を通して、幾度となくCOVID-19以外の疾患に対して診療抑制を掛けざるを得ない状況が起り、患者さんはもとより関係する多くの皆さんにも御不便をおかけしたことと思います。

当院は大和市と周辺地域の急性期医療を支える地域基幹施設です。災害医療拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、周産期救急医療システム受入病院、臨床研修指定病院、地域医療支援病院、24時間365日小児二次救急や地域の二次救急輪番対応といった、地域で不可欠な政策医療も積極的に担っています。2年以上も続くコロナ禍を通して、公立病院としての当院の役割や地域の医療機関との連携、診療機能の分担の重要性、さらには当院が今後目指すべき方向性をあらためて確認した1年でもありました。

2023年1月 病院長 矢尾 正祐



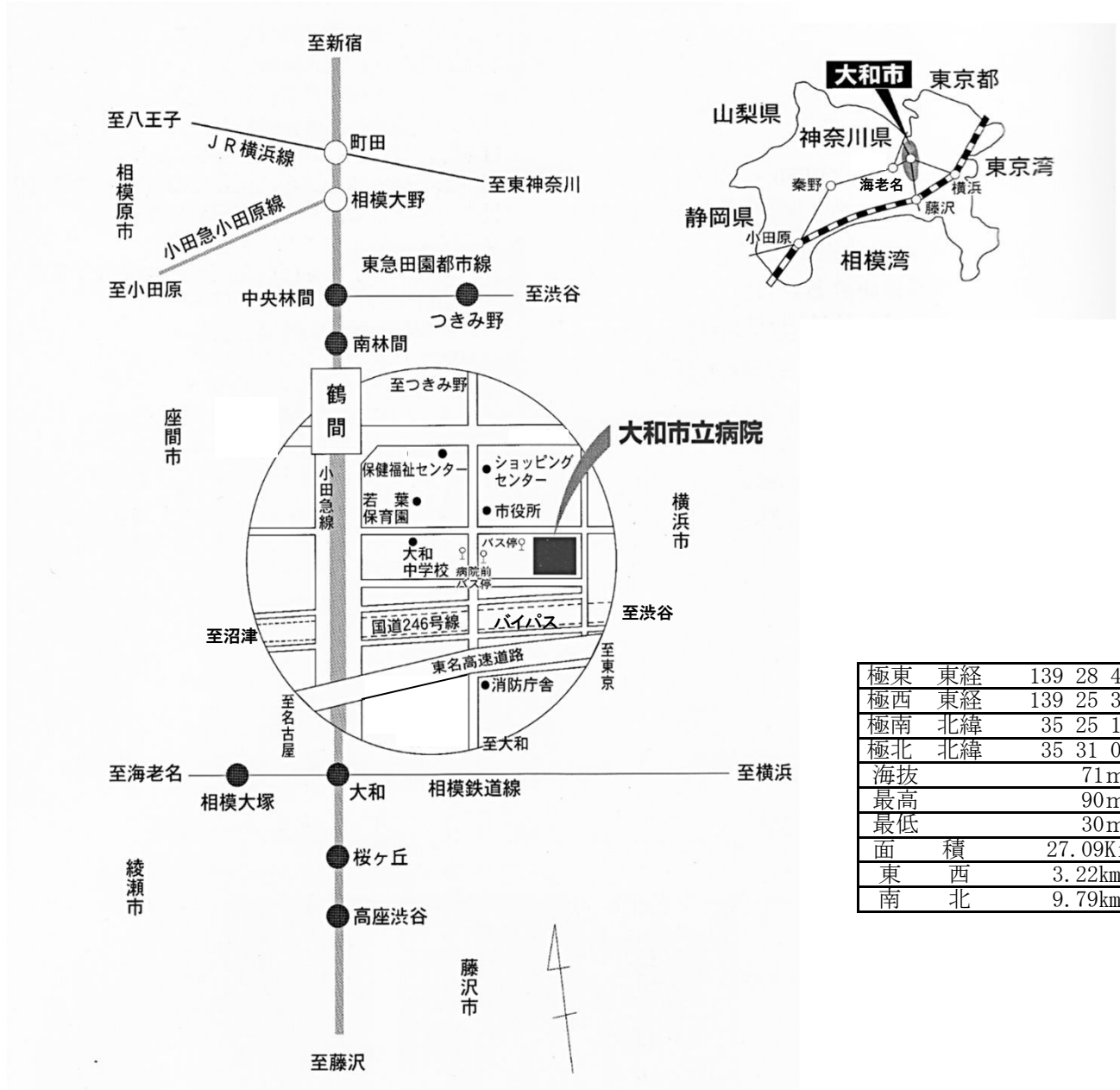
# 目次

刊行のことば	病院長	20. 手術件数	75
目次		21. 麻酔件数	76
大和市全図及び病院周辺案内図	2	22. 分娩件数	76
大和市の概要	3	23. 内視鏡件数	77
I 沿革	4	24. 化学療法センター治療件数	78
II 病院の概要		25. 年齢別死亡患者数及び診療科別死亡患者数	79
1. 現況	8	26. 剖検件数	80
2. 施設の概要	12	27. MEセンター業務状況	82
3. 許可病床数	18	28. リハビリテーション療法科業務状況	86
4. 機構図	19	29. 診療放射線科業務状況	90
5. 職員数	20	30. 臨床検査科業務状況	95
6. 主な人事異動	21	31. 薬剤科業務状況	97
III 定例会議		32. 栄養科業務状況	102
1. 条例等に基づく会議	22	33. 公衆衛生活動の状況	105
2. 主要院内会議	22	(1) 健診等の状況	105
3. その他の院内会議	26	(2) 脳ドッグの状況	106
4. チーム活動	27	(3) 母親教室活動状況	108
IV 事業の概要		(4) 母乳外来活動状況	109
1. 概況	28	34. がん診療連携拠点病院に関連する活動状況	110
2. 収支状況	30	35. 説明および同意書の申請状況	112
3. 貸借対照表	34	36. 医療安全管理室の業務状況	114
4. 一般会計負担金状況	35	37. 患者サポートセンター相談業務状況	116
5. 主要施設整備状況	36	38. 患者サポートセンター訪問看護活動状況	120
6. 主要物品購入状況	36	39. 地域連携パスの使用状況	122
7. 企業債	37	40. 診療科別通訳件数	123
8. 主な財務分析	38	VI 研究実績	
V 診療業務状況		1. 論文	124
1. 入院患者状況	39	2. 学会発表	126
2. 科別入院患者数	40	3. 院内勉強会	132
3. 地区別入院患者数	40	4. 研究助成及び共同研究	135
4. 地域別・性別患者数	42	5. その他院外活動	135
5. 疾患別退院患者数	46	VII 研修	
6. 差額個室利用状況	47	1. 院内研修	139
7. 年齢別患者数の状況	48	2. 院外研修	143
8. 疾病別在院日数の状況	52	3. 初期臨床研修受入状況	148
9. 二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数	54	4. 実習受入状況	149
10. 外来患者数	60	5. 講師派遣の状況	150
11. 外来患者地域別実患者数	60	VIII その他	
12. 科別新患・再来外来患者数の比較	61	1. 院内学級	151
13. 対前年度外来患者数の比較	62	2. 病院ボランティア	151
14. 地区別外来患者数	62	3. 一日看護体験の状況	151
15. 外来患者年代別内訳	62	4. 院内コンサート	152
16. 外来年齢別患者数	64	5. 病院託児室の状況	153
17. 救急患者取扱状況	66	6. 大和市病院事業の設置等に関する条例	154
18. 病診連携事業の状況	67	編集後記	
19. 科別手術内訳	74		

大和市立病院  
YAMATO MUNICIPAL HOSPITAL



# 大和市全図及び病院周辺案内図



本市は神奈川の中央部に位置し、東西3.22Km、南北9.79Km、面積27.09Km<sup>2</sup>であり、当院は中央よりやや北部に位置しています。

当院の診療圏は、市内患者が約7割を占め、隣接の横浜市、綾瀬市、座間市、海老名市をはじめ、その他県内、県外の順に利用されています。

主要交通機関案内

小田急江ノ島線 } 大和駅よりバス10分  
 相模鉄道線 }  
 小田急江ノ島線 } 鶴間駅より徒歩15分



## 大和市の概要

大和市は、昭和34年2月1日に県下14番目の市として市制を施行しました。都心から40キロメートル圏内の神奈川県のはぼ中央に位置し、平坦な大地と南北に小田急線、東西には相模鉄道線、東急田園都市線が走るという至便な交通環境に恵まれています。

このため、東京・横浜・川崎のベッドタウンとして都市化が進み、市制施行当時3万6千人であった人口は現在では約24万人余りとなりました。

健康都市やまと総合計画では、将来都市像として「健康都市 やまと」を掲げ、新しい時代の中でも持続可能で、子どもからお年寄りまで全ての世代が健やかで康らかな生活を実感できるよう、「人」「まち」「社会」の3つの健康の連携を深める取り組みを進めています。

### (1) 人口の推移 (各年度4月1日現在) (単位：人)

年 度	世帯数	人 口			人口密度	世帯当り人員
		計	男	女	1 k m <sup>2</sup> 当り	
2	109,676	238,530	119,160	119,370	8,805	2.17
3	111,819	240,244	119,995	120,249	8,868	2.15
4	113,254	241,565	120,421	121,144	8,917	2.13

### (2) 人口移動 (各年度4月1日現在) (単位：人)

年 度	自然増減			社会増減			増加人口
	出生	死亡	差	転入	転出	差	
2	1,876	2,065	△ 189	13,761	11,120	2,641	2,452
3	1,593	1,981	△ 388	12,261	10,182	2,079	1,691
4	1,860	2,258	△ 398	12,900	11,181	1,719	1,321

#### 市の鳥／オナガ 平成元年2月1日制定



#### 市の木／山ざくら 昭和44年2月1日制定



#### 市の花／野ぎく 昭和44年2月1日制定



#### 市 章



躍進大和市の「大」の文字の全体を円形にかたどり、鳥が翼を広げたような形は、大和市将来の円満な飛躍発展を表徴したものです。  
昭和28年11月3日制定

#### 市のシンボルカラー



市政施行30周年を記念して制定。若葉、新緑の色「若みどり」は、将来に向けて躍進する青年都市大和市を象徴する色として選ばれました。  
平成元年2月1日制定

# I 沿革

- 昭和30年 3月 大和町議会で病院設置決議、大和町国民健康保険直営病院開設許可  
7月 大和町国民健康保険直営病院として発足 -- 病床数 24床 診療科（内科・外科・産婦人科）
- 昭和31年 6月 小児科・耳鼻咽喉科・皮膚泌尿器科を置く  
伝染病棟建築工事完了  
8月 伝染病棟30床使用許可  
9月 基準給食承認
- 昭和32年 7月 眼科を置く
- 昭和34年 2月 市制施行、名称を国保直営大和市長立病院に変更  
病床数77床 診療科（内科・外科・産婦人科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚泌尿器科）  
5月 整形外科を置く  
10月 特2類基準看護承認、伝染病棟全面委託される
- 昭和36年 1月 名称を国保大和市長立病院に変更  
病床数126床 診療科（内科・外科・産婦人科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚泌尿器科  
整形外科）
- 昭和39年 4月 地方公営企業法の一部改正により、企業会計方式を実施
- 昭和40年 3月 基準寝具承認
- 昭和41年 3月 昭和41年度から43年度までの3か年継続事業として、病院改築防音工事着手
- 昭和43年 2月 総合病院の名称使用承認、名称を大和市長立病院に変更  
病院改築防音工事竣工、現在地に移転、診療を開始する  
病床数206床（一般 150床、結核 26床、伝病 30床）  
10月 看護婦宿舎及び医師住宅新築防音工事着手  
病院内で銀行による公金収納事務取扱い開始
- 昭和44年 3月 看護婦宿舎及び医師住宅新築防音工事竣工  
結核病床32床に増床 -- 病床数212床（一般 150床、結核 32床、伝病 30床）  
8月 全館除湿（冷房）工事竣工
- 昭和45年 9月 救急病院の認定  
12月 結核病床を廃し、一般病床に変更 -- 病床数212床（一般 182床、伝病 30床）
- 昭和46年 2月 昭和45年度から46年度までの2か年継続事業として、本館4階増築防音工事着手  
9月 本館4階増築防音工事竣工 -- 病床数314床（一般 284床、伝病 30床）
- 昭和48年 3月 管理診療棟増築防音工事及びアイトップ室新築工事竣工  
4月 一般病床の変更、リハビリテーション設置 -- 病床数302床（一般 272床、伝病 30床）  
5月 皮膚泌尿器科を皮膚科、泌尿器科とする
- 昭和50年 3月 院内託児室竣工
- 昭和51年 1月 外来待合ホール 改造工事竣工  
3月 4階南病棟改造工事竣工  
6月 別館病棟改造工事竣工  
8月 病床数280床（一般 250床、伝病30床）  
10月 脳神経外科を置く
- 昭和52年 2月 院内託児室増築工事竣工
- 昭和53年 3月 医師住宅新築工事竣工、放射線棟増築工事竣工

- 昭和54年 3月 アイソトプ室廃棄物貯蔵施設工事竣工、本館増改築防音工事竣工  
病床数337床（一般 307床、伝病30床）  
7月 医療相談室開設  
12月 市内5病院で輪番制を実施、救急医療対策をはかる
- 昭和55年 3月 駐車場舗装工事竣工、院内託児室増築工事竣工
- 昭和56年 6月 重症者の看護病床実施承認（14床）
- 昭和57年 3月 病院更衣棟建替工事竣工  
4月 人間ドック 開設
- 昭和59年 3月 特別診療室新築工事竣工  
7月 麻酔科を置く  
9月 エレベーター地震管制装置取付工事完了  
11月 冷温水補給水槽取替工事完了
- 昭和60年 11月 別館病棟配管設備改修工事完了
- 昭和61年 1月 放射線棟血管造影撮影室改修工事完了  
4月 医事業務電算化スタート  
7月 運動療法施設基準の実施承認
- 昭和62年 1月 空調冷温水配管改修工事完了  
3月 作業療法室改修工事完了  
11月 入院患者の6時給食（夕食）開始  
12月 給水給湯蒸気配管改修工事完了
- 昭和63年 6月 特3類基準看護承認(2階病棟及び別館病棟)  
12月 作業療法の実施承認・老人作業療法の施設基準に係る承認
- 平成元年 4月 新病院建設に係る設計業務委託に着手  
7月 院内に現金自動入出金機(ATM)設置、営業開始  
12月 病院開設許可（90床の増床許可）
- 平成 2年 7月 特3類基準看護承認(4階北病棟)  
12月 新築建替工事着手
- 平成 3年 3月 医師住宅・看護宿舎(メディアックス鶴間)完成及び新院内託児室（ひまわり保育園）開園  
5月 農林水産省用地取得
- 平成 4年 2月 新医事会計システム稼働  
4月 特3類基準看護承認(3階南・北及び 4階南病棟)  
8月 在宅療養指導の実施  
12月 完全週休二日制（土曜休診）の実施
- 平成 5年 3月 看護婦宿舎(ホスパルウエスト・イースト) 完成  
7月 新築建替工事完成  
11月 新病院での診療を開始する -- 病床数403床（一般397床、伝病6床）  
12月 特3類基準看護・基準給食・基準寝具・理学療法（Ⅱ）・作業療法（Ⅱ）・重症室料特別加算・夜間看護等加算の変更承認
- 平成 6年 4月 特別管理給食加算承認、院内学級(小学部・中学部)開設  
7月 開放型病院及び無菌製剤業務の承認、病床管理の一元化実施  
10月 薬剤管理指導の施設基準の承認、新看護等に係る届出受理  
11月 夜間看護加算に係る届出受理

- 平成 7年 5月 体外衝撃波胆石・腎・尿管結石破碎術の施設基準受理  
6月 重症の特別療養環境の施設基準変更承認
- 平成 8年 4月 院内感染防止対策の施設基準に係る届出の受理  
検体検査管理の施設基準に係る届出の受理  
画像診断管理の施設基準に係る届出の受理  
11月 人間ドック室構造設備の変更 開設許可事項変更許可
- 平成 9年 10月 診療用放射性同位元素の設置に係る届出
- 平成10年 3月 災害医療拠点病院の指定  
4月 ペースメーカー移植術の施設基準に係る届出の受理  
大動脈バルーンポンピング法（IABP法）の施設基準に係る届出の受理  
経皮的冠動脈形成術の施設基準に係る届出の受理  
臨床研修病院の指定
- 平成11年 4月 心臓血管外科を置く  
10月 日本透析医学会認定施設の認定
- 平成13年 6月 日本神経学会認定医制度教育関連施設の認定
- 平成14年 4月 日本腎臓学会研修施設の認定
- 平成15年 5月 病床数403床（一般病床）  
10月 臨床研修病院の再指定
- 平成16年 6月 病院機能評価認定病院となる  
9月 神経内科を置く  
10月 院外処方実施
- 平成17年 8月 日本胸部外科学会認定制度関連施設の指定
- 平成18年 10月 医療安全管理室を置く
- 平成19年 1月 脳卒中ケアユニット(SCU)の施設基準に係る届出の受理  
4月 血液内科を置く  
地域医療連携室を置く
- 平成20年 10月 リウマチ科、腎臓内科を置く  
病理を病理診断科に変更  
12月 院内夜間託児室の開設
- 平成21年 1月 産科医療補償制度加入  
3月 病院経営計画（公立病院改革プラン）の策定  
12月 5階南病棟の閉鎖
- 平成22年 3月 7:1看護基準取得  
院内コンピュータシステム入れ替え  
4月 呼吸器外科を置く  
夜間託児室を直営化  
5月 5階南病棟の閉鎖解除  
10月 新生児特定集中治療室(NICU)の施設基準に係る届出の受理
- 平成23年 4月 糖尿病・内分泌内科、乳腺外科を置く  
定数条例改正 病院職員定数が530名となる  
食堂・売店リニューアルオープン  
7月 エコチル育児相談開始  
10月 がん相談支援室の開設

- 平成23年 11月 産婦人科セミナーシステム開始
- 平成24年 3月 経営計画（2012年度～2014年度）の策定  
1階外来トイレ改修
- 4月 血液内科を血液・腫瘍内科に変更  
地域がん診療連携拠点病院の指定  
DPC（診断群分類包括評価）対象病院の指定
- 平成25年 1月 救急棟の増築工事着工
- 3月 DMAT指定病院に指定  
NICUを増床
- 平成26年 3月 救急棟の増築工事完了  
歯科口腔外科診察室整備完了  
非常用発電機用重油タンク増設工事完了
- 4月 救急棟全面稼働開始
- 5月 歯科口腔外科診療開始
- 10月 入院病床再編
- 平成27年 3月 経営計画（2015年度～2018年度）の策定
- 4月 形成外科を置く  
地域がん診療連携拠点病院の指定更新
- 6月 売店・光庭リニューアル
- 7月 開院60周年
- 9月 関東・東北豪雨が発生し、DMAT隊を茨城県常総市に派遣
- 10月 傷病者受入訓練
- 平成28年 2月 治験を開始
- 4月 経営戦略室を置く
- 平成29年 4月 患者サポートセンター・地域連携科を置く
- 6月 消化器外科を置く  
外科外来リニューアル
- 9月 SCU 廃止
- 11月 HCU（ハイ・ケア・ユニット）稼働開始
- 平成30年 1月 地域包括ケア病棟を開設
- 2月 精神腫瘍科を置く
- 8月 傷病者受入訓練
- 平成31年 1月 新総合医療情報システム（電子カルテ）導入
- 4月 脳神経内科、放射線診断科、放射線治療科を置く
- 令和元年 11月 地域医療支援病院に認定
- 令和 2年 2月 経営計画（2019年度～2021年度）の策定

◆ ◆ ◆ 歴代病院長 ◆ ◆ ◆

初代	風間 茂		昭和30. 2 ～	昭和44. 3
2代	根元 儀一		昭和44. 6 ～	昭和49. 8
3代	村田 太郎		昭和49. 9 ～	昭和50. 8
4代	伊藤 秀夫		昭和50. 9 ～	昭和57. 12
5代	田村 武司		昭和58. 1 ～	昭和61. 9
6代	遠山 隆夫		昭和61. 10 ～	平成 6. 3
7代	大宮 東生		平成 6. 4 ～	平成19. 3
8代	五十嵐 俊久		平成19. 4 ～	令和 2. 3
9代	工藤 一大		令和 2. 4 ～	令和 3. 3
10代	矢尾 正祐		令和 3. 4 ～	

## II 病院の概要

### 1. 現況

(令和4年4月現在)

施設名	大和市立病院	
開設者	大和市長 大木 哲	
所在地	神奈川県大和市深見西八丁目3番6号	
開設年月日	昭和30年7月5日	
診療科目	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、脳神経内科、血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ・膠原病科、精神科、精神腫瘍科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、麻酔科、歯科口腔外科 ---計32科	
専門外来	内科（ペースメーカー） 小児科（内分泌、腎、循環器、腎臓）	
病床数	一般病床(166室)403床	
地方公営企業法	昭和39年4月1日（当然財務）適用	
敷地面積	18,957.52㎡	
病院建物	SRC造り：地上7階、地下1階（一部中2階）27,110.982㎡	
【指定診療機関等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇母体保護法指定医</li> <li>◇生活保護法指定医</li> <li>◇身体障害者福祉法指定医</li> <li>◇難病指定医</li> <li>◇救急病院の認定</li> <li>◇労災保険指定病院</li> <li>◇臨床研修指定病院</li> <li>◇災害医療拠点病院</li> <li>◇地域がん診療連携拠点病院</li> <li>◇地域医療支援病院</li> <li>◇DPC対象病院</li> <li>◇周産期救急医療システム受入病院</li> <li>◇神奈川県看護師等実習養成施設指定</li> <li>◇指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）</li> <li>◇指定自立支援医療機関（精神通院医療）</li> <li>◇被爆者指定医療機関</li> <li>◇原爆被爆者等健康診断委託医</li> <li>◇大和市八か月児童健康診査委託医</li> <li>◇大和市一歳六か月児童健康診査委託医</li> <li>◇大和市乳幼児精密健康診査実施医療機関</li> <li>◇大和市予防接種協力医療機関</li> <li>◇大和市がん検診協力医療機関</li> </ul>	
【学会認定・専門研修等施設】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇日本大腸肛門病学会教育関連施設</li> <li>◇日本脳神経外科学会専門医研修プログラム連携施設</li> <li>◇日本脳卒中学会研修教育病院</li> <li>◇日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設</li> <li>◇日本がん治療認定医機構認定研修施設</li> <li>◇日本整形外科学会専門医制度研修施設</li> <li>◇日本皮膚科学会認定専門医研修施設</li> <li>◇日本泌尿器科学会専門医教育施設</li> <li>◇日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設</li> <li>◇日本周産期・新生児医学会暫定研修施設</li> <li>◇日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設</li> <li>◇神奈川県医師会母体保護法指定医師指定研修機関</li> <li>◇日本眼科学会専門医制度研修施設</li> <li>◇日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設</li> <li>◇日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関</li> <li>◇日本病理学会研修認定施設B</li> <li>◇日本臨床細胞学会施設認定</li> <li>◇日本麻酔科学会麻酔科認定病院</li> <li>◇日本医療薬学会認定薬剤師制度研修施設</li> <li>◇日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設</li> <li>◇日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師研修施設</li> <li>◇日本乳がん検診精度管理中央機構 マンモグラフィ検診施設画像認定施設</li> <li>◇呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設</li> <li>◇日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設</li> <li>◇日本栄養療法推進協議会NST稼働施設</li> <li>◇日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設・インプラント実施施設</li> <li>◇日本臨床腫瘍学会認定研修施設</li> <li>◇下肢静脈瘤血管内焼灼術実施・管理委員会 下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設</li> <li>◇産婦人科悪性腫瘍研究機構登録参加施設</li> <li>◇日本形成外科学会教育関連施設</li> <li>◇日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構 遺伝性乳癌卵巣癌総合診療協力施設</li> <li>◇日本口腔外科学会専門医制度認定研修施設</li> <li>◇日本気管食道科学会認定食道科専門医研修施設</li> <li>◇日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設</li> </ul>	

施設基準一覧

※ 基本診療料関係

(令和4年4月現在)

名 称	認定日
一般病棟入院基本料（7対1入院基本料） （入院診療計画・院内感染防止対策・医療安全管理体制・褥瘡対策・ 栄養管理体制）	令和 3年 4月1日
超急性期脳卒中加算	平成20年 4月1日
診療録管理体制加算 1	令和 3年10月1日
医師事務作業補助体制加算1（50対1）	令和 4年 4月1日
急性期看護補助体制加算（25対1）（看護補助者5割以上）	令和 2年 8月1日
看護職員配置加算（地域包括ケア病棟入院料）	平成30年11月1日
看護職員夜間配置加算（地域包括ケア病棟入院料）	平成30年11月1日
療養環境加算	平成17年 2月1日
重症者等療養環境特別加算	平成29年11月1日
無菌治療室管理加算 1	平成24年 4月1日
医療安全対策加算 1	平成30年 4月1日
感染対策向上加算 1	令和 4年 4月1日
指導強化加算	令和 4年 4月1日
患者サポート体制充実加算	平成29年 5月1日
ハイリスク妊娠管理加算	平成21年 4月1日
ハイリスク分娩管理加算	平成22年 5月1日
データ提出加算 2. イ	平成24年10月1日
地域連携診療計画加算	令和元年 5月1日
精神疾患診療体制加算 2	平成28年 4月1日
新生児特定集中治療室管理料 2	平成26年10月1日
病棟薬剤業務実施加算 1	平成28年 7月1日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成30年 7月1日
歯科外来診療環境体制加算	平成30年 7月1日
歯科診療特別対応連携加算	平成28年 1月1日
小児入院医療管理料 2	平成29年10月1日
ハイケアユニット入院医療管理料 1	平成29年11月1日
療育支援体制加算	令和 4年 4月1日
地域包括ケア病棟入院料 2	令和 3年 4月1日
後発医薬品使用体制加算 1	平成30年 4月1日
医療安全対策地域連携加算 1	平成30年 4月1日
緩和ケア診療加算	令和元年 5月1日
入退院支援加算 1. イ	令和元年 5月1日
救急医療管理加算	令和 2年 4月1日
地域医療体制確保加算	令和 2年 4月1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	令和 3年 8月1日
栄養サポートチーム加算	令和 3年11月1日
せん妄ハイリスク患者ケア加算	令和 4年 2月1日

※ 特掲診療料関係

名 称	認定日
がん性疼痛緩和指導管理料	平成23年 2月1日
がん患者指導管理料イ	平成26年 4月1日
がん患者指導管理料ロ	平成26年 4月1日
がん患者指導管理料ハ	平成26年 4月1日
がん患者指導管理料ニ	令和 2年 5月1日
外来緩和ケア管理料	令和元年 5月1日
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	平成30年 8月1日
救急搬送看護体制加算 1	令和 2年 4月1日
地域連携小児夜間・休日診療料 2	平成29年 4月1日
ニコチン依存症管理料	平成29年 5月1日
開放型病院共同指導料	平成 6年 7月1日
がん治療連携計画策定料	平成24年 4月1日
肝炎インターフェロン治療計画料	平成22年 4月1日
薬剤管理指導料	平成22年 4月1日
医療機器安全管理料 1	平成20年 4月1日
医療機器安全管理料 2	令和元年10月1日
歯科治療総合医療管理料	平成28年 1月1日
H P V 核酸検出	平成22年 4月1日

検体検査管理加算（Ⅰ）	平成20年 4月1日
検体検査管理加算（Ⅳ）	平成25年 4月1日
時間内歩行試験	平成24年 4月1日
ヘッドアップティルト試験	平成24年 4月1日
神経学的検査	平成20年 4月1日
ロービジョン検査判断料	平成25年 3月1日
小児食物アレルギー負荷検査	平成22年 6月1日
内服・点滴誘発試験	平成22年 4月1日
センチネルリンパ節生検1・2（乳がんに係るものに限る）	平成22年 6月1日
画像診断管理加算1	平成24年11月1日
CT撮影及びMRI撮影	平成24年11月1日
冠動脈CT撮影加算	平成20年 4月1日
心臓MRI撮影加算	平成20年 4月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	平成22年 4月1日
外来腫瘍化学療法診療料1	令和 4年 4月1日
無菌製剤処理料	平成20年 4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	令和元年 8月1日
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	令和元年 8月1日
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	令和元年 8月1日
がん患者リハビリテーション料	平成23年 7月1日
歯科口腔リハビリテーション料2	平成26年 5月1日
透析液水質確保加算	平成24年 4月1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	平成28年 4月1日
組織拡張器による再建手術（一連につき）【乳房（再建手術）の場合に限る】	平成27年 4月1日
緑内障手術（水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）	令和元年 7月1日
緑内障手術（流出路再建術）（眼内法）	令和 4年 4月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算（1・2）	平成22年 6月1日
ゲル充填人口乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）	平成27年 4月1日
ペースメーカー移植術及び交換術	平成10年 4月1日
大動脈バルーンパンピング法（IABP法）	平成10年 4月1日
内視鏡的胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術	平成30年 4月1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	平成25年12月1日
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	平成 7年 5月1日
膀胱水圧拡張術	平成27年11月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がん）	平成26年 7月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がん）	平成30年 4月1日
胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	平成27年 4月1日
医科点数第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	平成27年 4月1日
輸血管理料Ⅱ	平成25年 5月1日
輸血適正使用加算	平成25年 5月1日
人工肛門・人口膀胱造設術前処置加算	平成25年 6月1日
麻酔管理料（Ⅰ）	平成16年 7月1日
高エネルギー放射線治療	平成18年 4月1日
病理診断管理加算	平成24年 4月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	平成26年 5月1日
腹腔鏡下仙骨腫固定術	平成29年 6月1日
導入期加算1	令和 2年 4月1日
人工腎臓（慢性維持透析を行った場合1）	平成30年 4月1日
乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術（MRIによるもの）	平成30年 4月1日
外来栄養食事指導料の注2	令和 2年 5月1日
がん患者指導管理料ニ	令和 2年 5月1日
小児運動器疾患指導管理料	令和 2年 4月1日
婦人科特定疾患治療管理料	令和 2年10月1日
院内トリアージ実施料	令和 2年 4月1日
外来放射線照射診療料	令和元年10月1日
医療機器安全管理料2	令和元年10月1日
BRCA1/2遺伝子検査	令和 2年 4月1日
先天性代謝異常症検査	令和 2年 7月1日
連携充実加算	令和 2年 5月1日
放射線治療専任加算	令和元年10月1日
外来放射線治療加算	令和元年10月1日
1回線量増加加算	令和元年10月1日
画像誘導放射線治療（IGRT）	令和元年10月1日



体外照射呼吸性移動対策加算	令和元年10月1日
定位放射線治療	令和元年10月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	令和元年10月1日
一般不妊治療管理料	令和 4年 4月1日
腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）	令和 4年 4月1日

※ 入院時食事関係

名 称	認定日
入院時食事療養（Ⅰ）	昭和43年 2月1日
特別食加算	—
食堂加算	—

※ その他の届出

名 称	認定日
酸素の購入価格の届出	令和 3年 4月1日

※ 選定療養費関係

名 称	認定日
初診時選定療養費	令和 2年 7月1日
再診時選定療養費	令和 2年 7月1日
長期入院選定療養費	平成16年 4月1日

※ 医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術の実施件数

（令和3年1月～令和3年12月分）

分 類	手 術 名	実施件数
区分1	ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	2件
	イ 黄斑下手術等	28件
	ウ 鼓室形成手術等	1件
	エ 肺悪性腫瘍手術等	36件
	オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術等	86件
区分2	ア 靭帯断裂形成手術等	8件
	イ 水頭症手術等	1件
	ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0件
	エ 尿道形成手術等	14件
	オ 角膜移植術等	0件
	カ 肝切除術等	0件
	キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	26件
区分3	ア 上顎骨形成手術等	3件
	イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	0件
	ウ バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0件
	エ 母指化手術等	0件
	オ 内反足手術等	0件
	カ 食道切除再建術等	0件
	キ 同種死体腎移植術等	0件
区分4		643件
その他	人工関節置換術	23件
	乳児外科施設基準対象手術	0件
	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	32件
	冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む）及び体外循環を要する手術	0件
	経皮的冠動脈形成術	192件
	経皮的冠動脈粥腫切除術及び	
経皮的冠動脈ステント留置術		

## 2. 施設の概要

(令和4年8月現在)

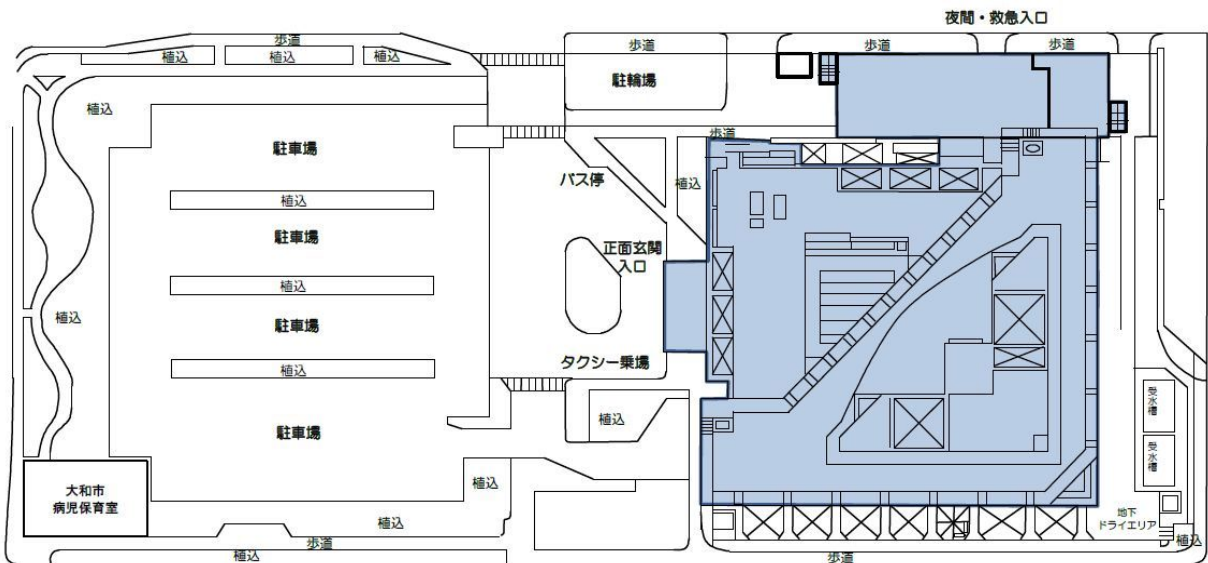
(1) 土地	19,541.61 m <sup>2</sup>	病院敷地分 (駐車場分 : 191台 病院敷地外	18,957.52 m <sup>2</sup>
			4,577.00 m <sup>2</sup>
			584.09 m <sup>2</sup>

(2) 建物		既存棟 26,432.284m <sup>2</sup>	増築棟 678.698m <sup>2</sup>
	管理部門	3,885.749 m <sup>2</sup>	221.243 m <sup>2</sup>
	診療部門	6,139.334 m <sup>2</sup>	394.006 m <sup>2</sup>
	病棟部門	5,398.771 m <sup>2</sup>	-
	機械室・その他	11,008.430 m <sup>2</sup>	63.449 m <sup>2</sup>

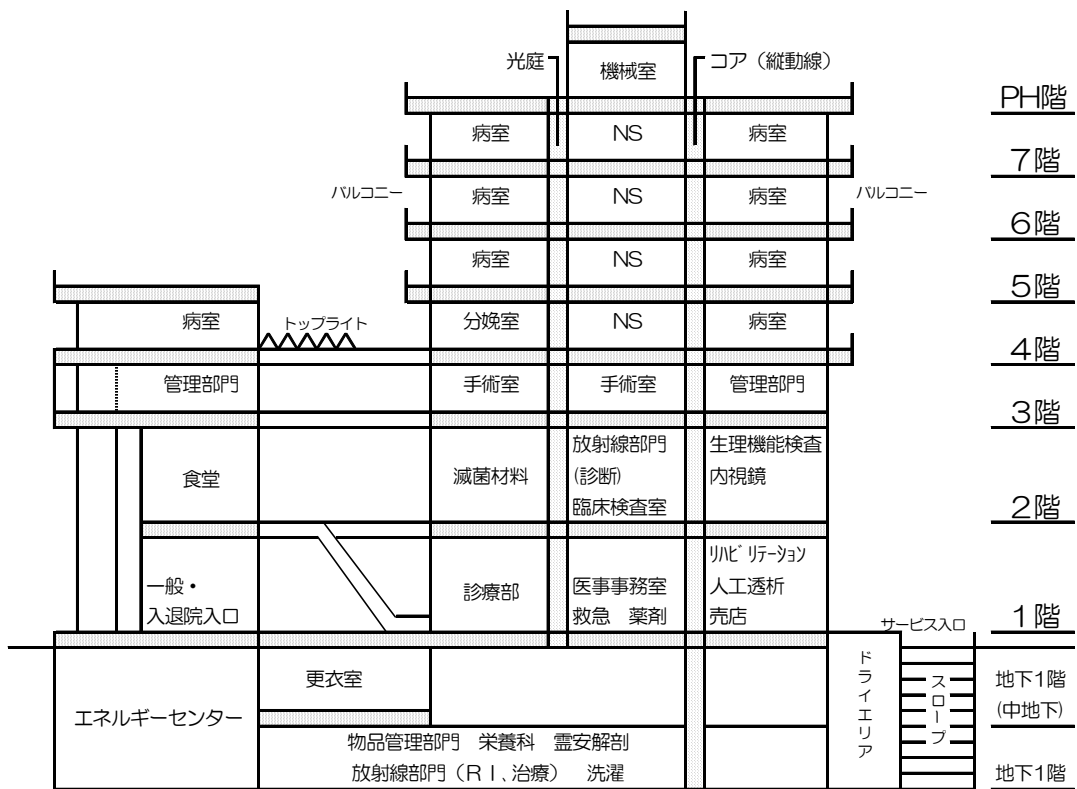
### (3) 建物配置状況

階	部門	内 訳	
7	病棟	東病棟	整形外科、脳神経内科 52床
		南病棟	地域包括ケア 51床
6	病棟	東病棟	泌尿器科、耳鼻いんこう科、皮膚科、眼科、腎臓内科 糖尿病・内分泌内科 46床
		南病棟	循環器内科、呼吸器内科、内科、リウマチ・膠原病科 症状個室、HCU 50床
5	病棟	東病棟	消化器外科・外科、乳腺外科、心臓血管外科、脳神経外科 呼吸器外科、形成外科、歯科口腔外科、症状個室 46床
		南病棟	消化器内科、内科 44床
4	病棟	東病棟	産婦人科、血液・腫瘍内科（クリーン・ルーム含む）、内科 50床
		南病棟	小児科（NICU含む） 64床
3	手術	手術室	
	管理	管理者諸室、医局、医師会室、病院総務課、診療録管理室、看護部管理室、経営戦略室、診療部スタッフルーム、医療安全管理室、エキスパートルーム、図書室、講堂、研究室	
2	診療	(外来) 小児科、耳鼻いんこう科、精神科・精神腫瘍科、歯科口腔外科、形成外科、呼吸器外科、脳神経内科、内視鏡室、化学療法センター	
	診療補助	放射線診断部門、臨床検査部門、滅菌材料室	
	管理	コンピュータ室、夜間託児室	
	サービス	食堂	
1	診療	(外来) 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ・膠原病科、消化器外科・外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、救急外来、人工透析室	
	診療補助	薬剤科（調剤）、採血室、採尿室、リハビリテーション療法科	
	管理	医事課、患者サポートセンター、検査説明センター、防災センター	
	サービス	売店	
B中 B1	診療	(外来) 放射線治療科	
	診療補助	薬剤科（薬品管理・製剤）、放射線治療部門、栄養科、解剖室、霊安室	
	管理	職員更衣室、物品管理センター、MEセンター、機械室	
賃 貸 借 施 設			
① 病院職員宿舎			
メディックス鶴間（平成3年3月賃貸借契約）敷地面積 998.00 m <sup>2</sup> 鉄筋コンクリート造り 地上4階建て 延床面積 1,361.34 m <sup>2</sup>			
	1 F	管理人室2DK、医師住宅（1K10室）	
	2 F	医師住宅（3LDK1室、3DK5室）	
	3 F	看護職員宿舎（1K12室）、集会室	
	4 F	看護職員宿舎（1K13室）	
② 託児室（平成3年3月1日移転開園）敷地面積 991.87 m <sup>2</sup> ひまわり保育園 木造平屋建て 延床面積 371.81 m <sup>2</sup> 遊戯室・託児室（4クラス）・調理室他			

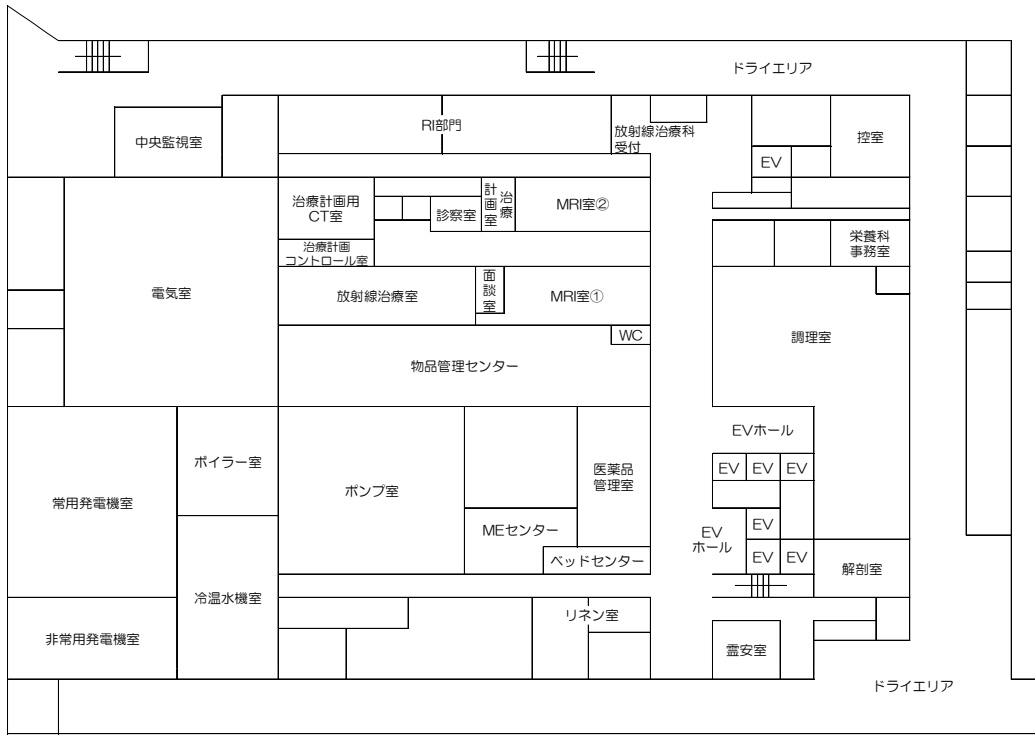
(4) 平面図



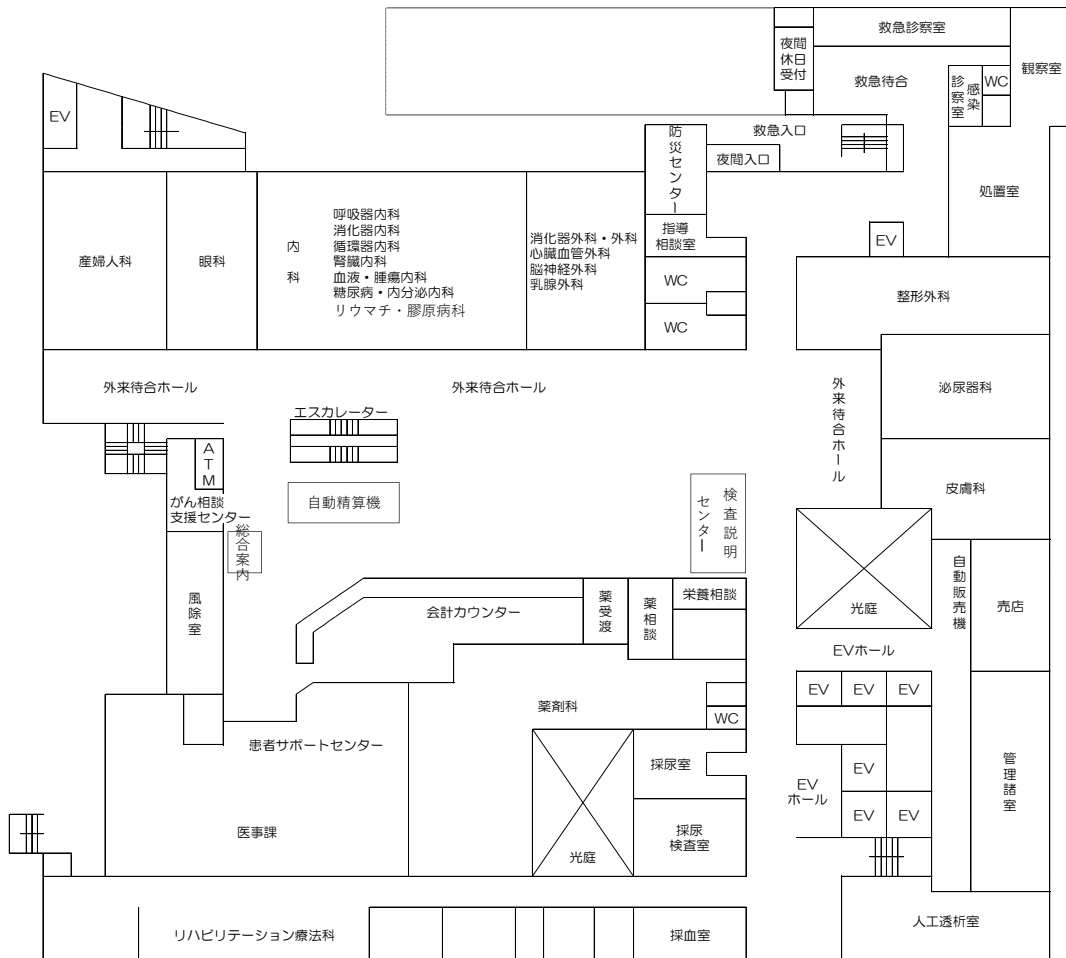
(5) 断面図



平面図  
地下1階

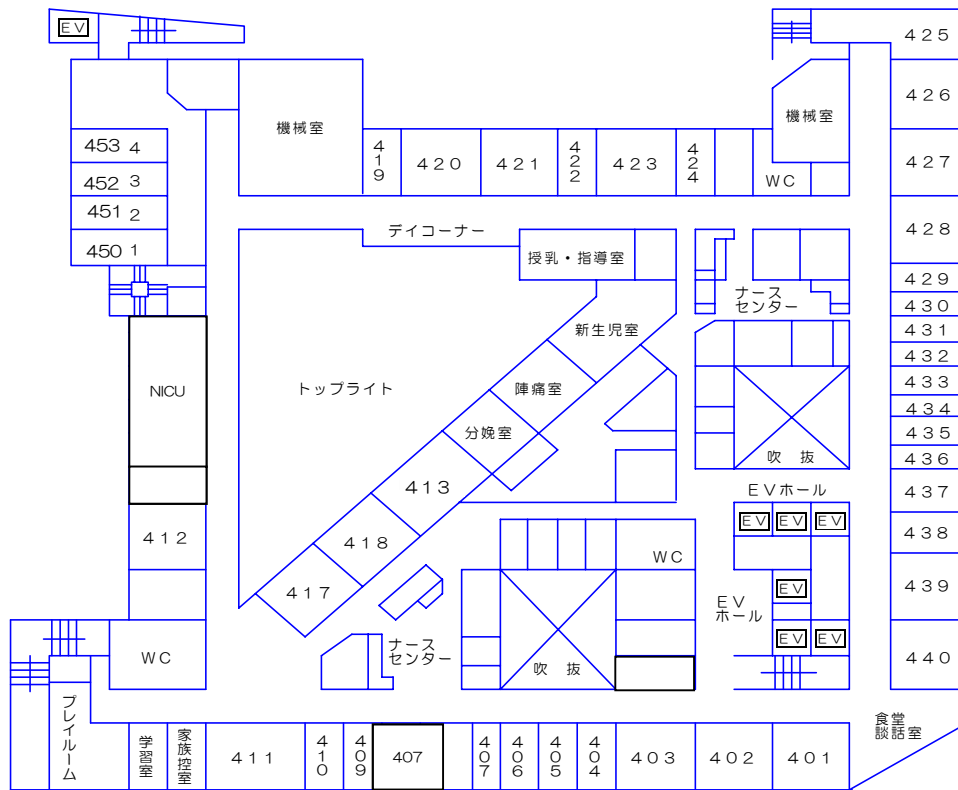


1階

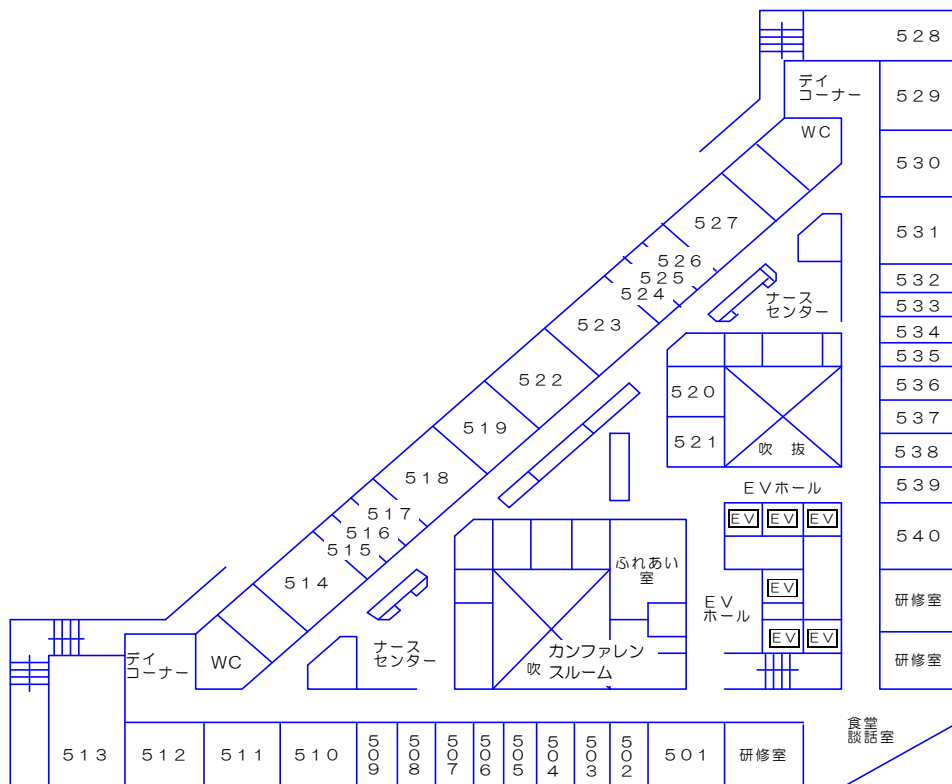




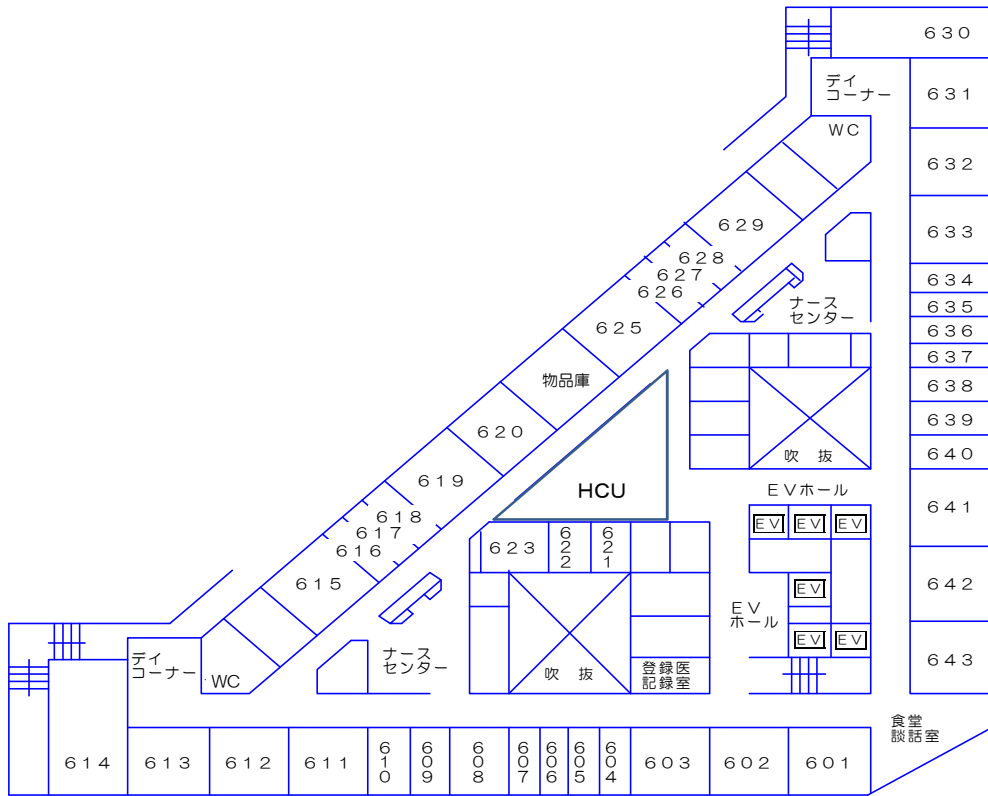
4階



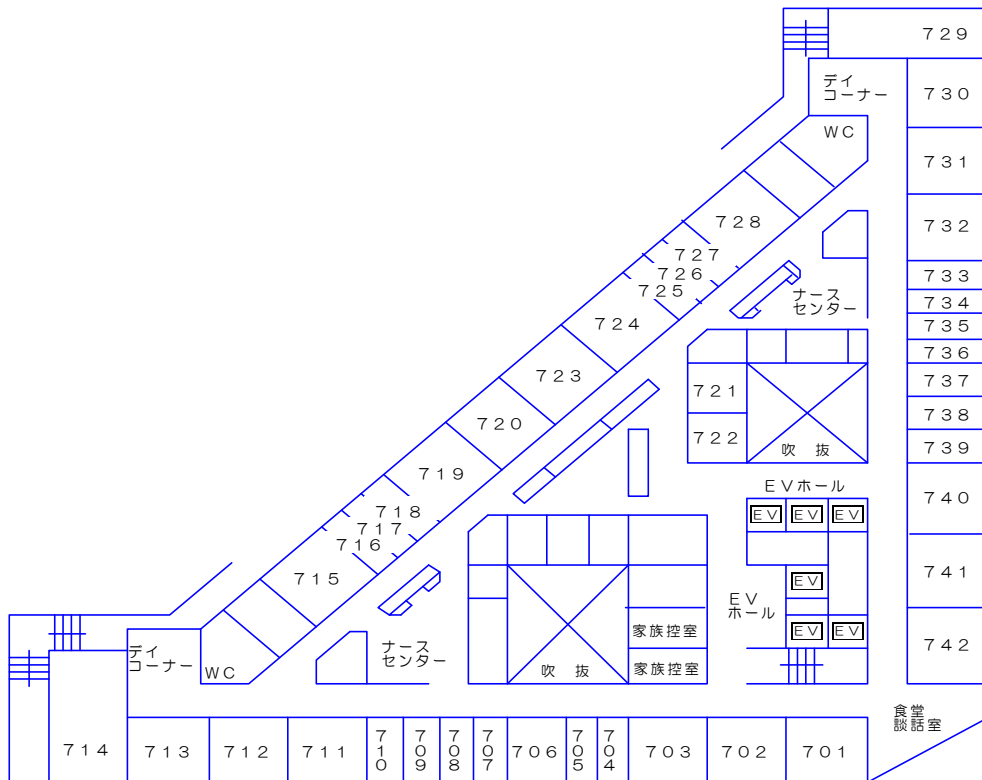
5階



6階



7階



(7) 機械設備等

- ① 電気設備  
 受電方式 地中引込 1回線 3相3線 6,600V 50Hz  
 受変電設備 第一電気室(地下1階)、第二電気室(2階)、第三電気室(屋上)  
 コ・ジェネ設備 ガスエンジン375KVA(300KW)×440Ps×1500RPM 3台 都市ガス13A  
 非常発電機設備 ガスタービンエンジン1250KVA(1000KW)×1500Ps×1500RPM 1台 特A 重油  
 無停電電源設備 コンピュータ、医療機器等200KVA  
 中央監視設備 監視機能、表示機能、操作機能、記録、保存機能  
 電話設備 デジタル電子交換機、局線40回線、内線420回線  
 時計設備 水晶発振時計 12回線  
 放送設備 非常放送、業務放送、BGM装置、拡声装置  
 ナースコール設備 1床1回線の同時通話方式  
 院内PHS設備 電話ナースコール連動  
 インターホン設備 外来診療、病棟、放射線、検査部門等  
 防災設備 自動火災報知器 1008回線、ガス漏れ警報、防煙、防火ダンパー  
 航空障害灯設備 低光度障害灯
- ② 空調設備  
 冷温熱源 ガス焚吸収二重効用冷温水発生装置 500USRT 2台、200USRT 1台  
 都市ガス13A  
 炉筒煙管式蒸気ボイラー 1500Kg/h 2台 冷却塔(低騒音) 4台  
 空調系統 ダクト/ファンコイル併用方式 AHU 29系統 FCU 41系統  
 換気系統 第一種換気方式  
 床暖房設備 温水式床暖房 1階中央待合ホール
- ③ 給排水衛生設備  
 給水設備 高置水槽による重力給水方式  
 受水槽 140m<sup>3</sup> 2基 井水受水槽 200m<sup>3</sup> 2基  
 高置水槽 12m<sup>3</sup> 2基 井水高置水槽 20m<sup>3</sup> 2基  
 給湯設備 中央給湯方式 貯湯槽 5,500 l 2基 加熱能力 210,000Kcal/h  
 排水設備 汚水・雑排水分流方式 雨水排水敷地内浸透式  
 消火設備 スプリンクラ設備 連結送水管設備 ハロンガス消火設備 粉末消火設備  
 医療ガス設備 酸素 笑気 窒素 吸引 圧縮空気 余剰ガス  
 排水処理設備 検査系排水 RI系排水 厨房系排水 人工透析・解剖系排水  
 真空清掃設備 中央集塵方式  
 井水処理設備 井水処理設備 雑用水 補給水等 200φ×80m 深井戸2基
- ④ 昇降設備  
 エスカレーター1基 ダムウェーター6基 エレベーター8基

3. 許可病床数

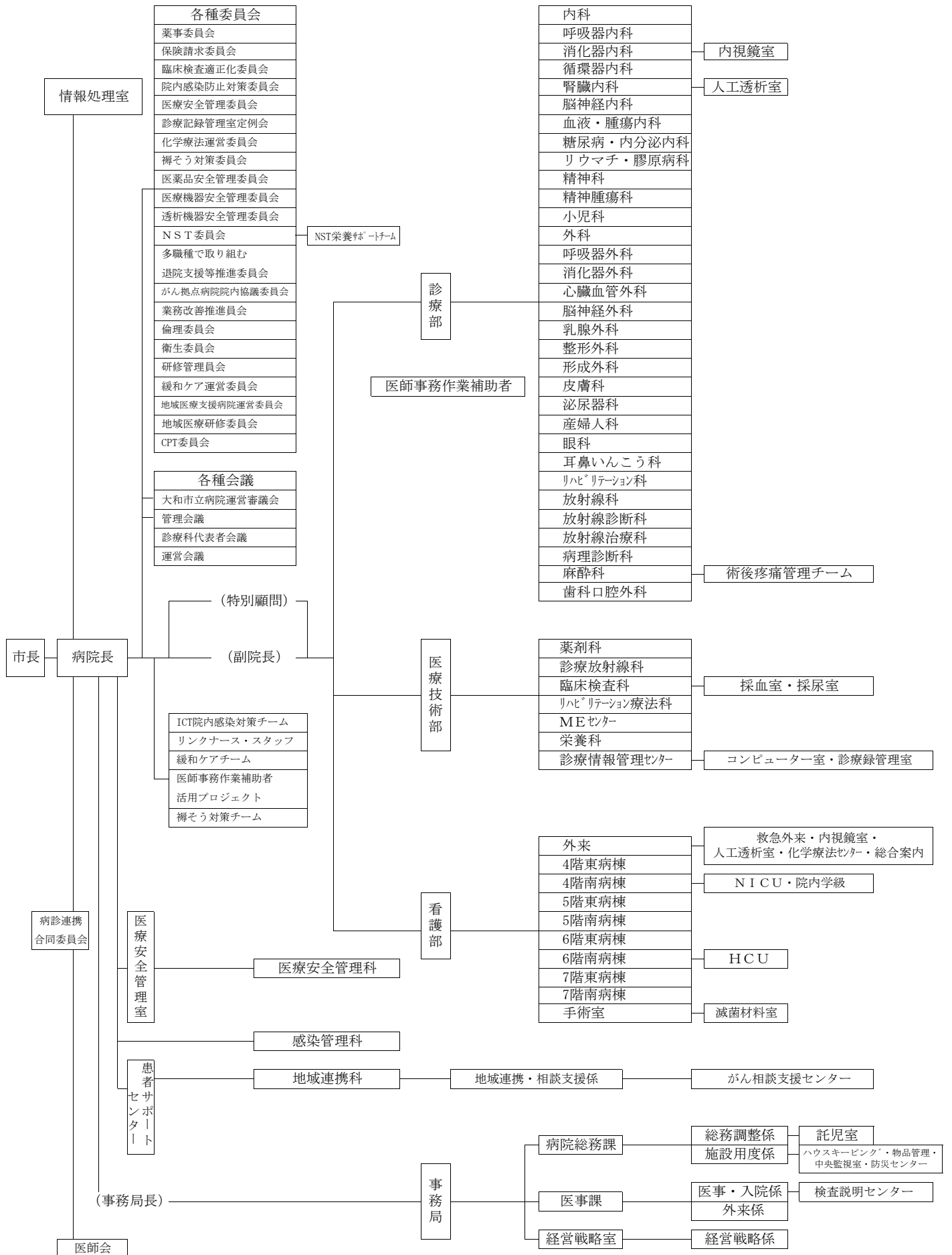
(令和4年8月現在)

病棟名	診療科	病床数	室数
4階東病棟	産婦人科、血液・腫瘍内科(クリーン・ルーム含む)、内科	50床	22室
4階南病棟	小児科(NICU含む)	64床	18室
5階東病棟	消化器外科・外科、乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科、形成外科、歯科口腔外科、症状個室、脳神経外科	46床	21室
5階南病棟	消化器内科、内科	44床	19室
6階東病棟	泌尿器科、耳鼻いんこう科、皮膚科、眼科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科	46床	19室
6階南病棟	循環器内科、呼吸器内科、内科、リウマチ・膠原病科、症状個室、HCU	50床	23室
7階東病棟	整形外科、脳神経内科	52床	22室
7階南病棟	地域包括ケア	51床	20室
合 計		403床	164室



# 4. 機構図

令和4年10月現在



## 5. 職員数

(各年度3月31日現在)

(単位：人)

職 種 \ 年 度		H31	R2	R3	R4年 8月現在
医 師	医 師	90	90	95	93
医 療 技 術 員	薬 剤 師	19	18	19	20
	放 射 線 技 師	18	18	17	17
	臨 床 検 査 技 師	19	17	20	19
	臨 床 工 学 技 士	6	6	7	7
	栄 養 士	4	4	4	4
	理 学 療 法 士	8	8	8	8
	作 業 療 法 士	3	3	3	2
	言 語 聴 覚 士	2	2	2	2
	視 能 訓 練 士	1	1	1	1
	歯 科 衛 生 士	1	1	1	1
看 護 師	保 健 師	0	0	0	0
	助 産 師	20	19	21	21
	看 護 師	306	295	304	308
	准 看 護 師	0	0	0	0
事 務 員	事 務 職 員	31	34	34	33
	技 術 職 員	1	1	1	1
	M S W	3	3	4	4
労 務 員 技 能	調 理 師	6	5	5	5
	看 護 助 手	1	1	1	1
合 計		539	526	547	547

※再任用職員、任期付短時間職員、臨時的任用職員、非常勤職員を除く

※育児短時間は含む

## 6. 令和3年度の主な人事異動

### (1) 採用

年 月 日	所 属	職 名	氏 名
令和3年4月1日	泌尿器科	病院長	矢尾 正祐
	呼吸器内科	医長	中島 健太郎
	呼吸器内科	医員	高安 宏和
	循環器内科	医長	小林 周平
	循環器内科	医員	瀧上 悠
	消化器内科	医員	山下 啓和
	脳神経内科	医員	川口 優花
	糖尿病内科	医員	菊池 香澄
	小児科	医長	山本 亜矢子
	小児科	医長	窪田 祥平
	小児科	医長	渡邊 季彦
	小児科	医員	涌井 直人
	小児科	医員	渡邊 春菜
	小児科	医員	岸尾 望
	外科	医員	高橋 萌
	整形外科	上級医長	林 陸
	整形外科	医長	鈴木 宙
	整形外科	医員	清水 智文
	皮膚科	医員	渋谷 亮太
	泌尿器科	医長	古屋 一裕
	泌尿器科	医員	青木 俊太郎
	産婦人科	医長	持丸 綾
	産婦人科	医長	近藤 梢
	産婦人科	医員	吉田 麻莉
産婦人科	医員	澤井 瑞徳	
産婦人科	医員	渡邊 佑子	
耳鼻いんこう科	医員	腰塚 充恵	
令和3年6月2日	泌尿器科	医員	小林 幸太
令和3年10月1日	小児科	医長	秋山 佳那子
	外科	医員	中目 絢子
	眼科	医員	劍持 瑞希

### (2) 退職

年 月 日	所 属	職 名	氏 名
令和3年6月1日	泌尿器科	医員	森永 亮太
令和3年9月30日	小児科	医員	荒井 梨沙
令和4年3月31日	腎臓内科	医長	原 美朋
	循環器内科	医員	瀧上 悠
	呼吸器内科	医長	中島 健太郎
	消化器内科	医員	濱 崇哲
	糖尿病内科	医員	菊池 香澄
	小児科	医長	和田 芳雅
	小児科	医長	秋山 佳那子
	小児科	医長	窪田 祥平
	小児科	医員	大久保 理沙
	小児科	医員	涌井 直人
	外科	医員	内藤 可奈子
	外科	医員	中目 絢子
	整形外科	医長	鈴木 宙
	整形外科	医員	清水 智文
	皮膚科	医員	渋谷 亮太
	泌尿器科	医長	古屋 一裕
	泌尿器科	医員	青木 俊太郎
	産婦人科	医長	上田 麗子
	産婦人科	医長	田吹 梢
	産婦人科	医員	渡邊 佑子
	産婦人科	医員	末吉 寿実鼓
	産婦人科	医員	澤井 瑞徳
	眼科	医長	河野 奈々子
	眼科	医員	劍持 瑞希
	眼科	上級医長	山根 敬浩
	耳鼻いんこう科	医員	腰塚 充恵
	形成外科	医長	志藤 宏計
	歯科口腔外科	医長	大澤 昂平

### Ⅲ 定例会議

#### 1. 条例等に基づく会議

(令和4年3月31日時点)

会議名	目的	構成員	開催
大和市立病院運営審議会	大和市立病院の増改築その他運営に関する基本的事項につき市長の諮問に応じて調査審議しその結果を報告する	医師会の代表3人、市議会の議員2人、学識経験者2人、利用者の代表2人、その他市長が認める者1人	必要の都度

#### 2. 主要院内会議

会議名	目的	構成員	開催
管理会議	病院の管理運営に関する基本的事項を審議する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長	毎月1回
運営会議	病院の管理運営に関する基本的方針に基づく事項を協議、審議する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、医療技術部長、患者サポートセンター長、診療部担当部長、各診療科代表者、化学療法室長、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、栄養科長、診療情報管理センター長・係長、医療安全管理科長補佐、地域連携科長、看護部長、看護部長補佐、各看護師長、病院総務課長・係長、医事課長・係長、経営戦略室長・係長	毎月1回
診療科代表者会議	病院の診療を円滑に推進するため、病院管理者と各診療科及び各診療科間コミュニケーションを図る場とする	病院長、副院長、診療部長、各診療科代表者、化学療法室長、各病棟長	毎月2回
倫理委員会	ヒトを直接対象とする医学研究及び医療行為等が倫理的、社会的配慮のもとに行われるために審議する	事務局長、副院長、診療部長、診療部担当部長、看護部長、薬剤科長、診療放射線科長、医事課長、外部委員	必要の都度
薬事委員会	病院における薬事全般の適正かつ合理的な運営を図るため、医薬品の購入及び使用について調査し審議する	病院長、副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、病院総務課長、医事課長	毎月1回 第3火曜日
保険請求委員会	保険診療報酬事務の合理化及び適正化を図るため	病院長、診療科代表者、看護師、薬剤師、診療情報管理士、医事課長、医事課職員	2ヵ月に1回 第3木曜日
衛生委員会	職員の健康管理について調査審議する	事務局長、診療部長、看護部長補佐、産業医、衛生管理者、職員組合指名委員	毎月1回 第1金曜日
医療器材等検討委員会	病院における診療に必要な医療器具及び診療材料等の採用、死蔵化の防止その他合理化に関する事項を検討する	診療部医師（担当部長以上）、看護師長、看護主任、臨床検査技師、病院総務課職員（施設用度係）、医事課職員、診療材料一括納入業者の担当者、委員長が必要と認めた者	毎月1回 第3火曜日
給食委員会	病院給食の改善向上及び適切かつ合理的な運営を図るため	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、栄養科長、管理栄養士	年4回
臨床検査適正化委員会	臨床検査の適正化を図るため	病院長、副院長、診療部長、診療科代表者、各病棟長、臨床検査科長、病院総務課長	毎月1回 第1月曜日
輸血療法委員会	適正な輸血療法が行えるよう輸血の管理体制に基づいて、集中的に一貫した輸血療法を遂行する	診療部長、内科医長、薬剤師、臨床検査科長補佐、臨床検査科職員、看護師長、医事課職員	偶数月の 第2月曜日
病床利用委員会	病床の効率的な管理を図るため	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、看護部長補佐、各病棟長、各科長、各看護師長、病院総務課長・係長、医事課長・係長、診療情報管理センター長、地域連携科長、患者サポートセンター長	必要の都度
DPC委員会	DPC対象病院としての問題を検討し、効率的かつ円滑な運用を進めるため	病院長、診療科代表者、看護師、薬剤師、診療情報管理士、医事課長、医事課職員	2ヵ月に1回 第3木曜日

会議名	目的	構成員	開催
放射線障害防止委員会	診療用放射線障害の発生防止等安全の確保に関し調査審議する	放射線取扱主任者、放射線取扱主任代理者、放射線使用責任者、放射線安全管理責任者、放射線治療責任者、施設管理担当者、健康管理担当者、放射線科管轄看護師長	必要の都度
院内感染防止対策委員会	院内感染の予防を目的とし、広く感染症に関する内容を検討する	病院長、感染管理者、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、事務局長、栄養科長、手術室師長、感染管理担当看護師	毎月 第4金曜日
廃棄物処理対策委員会	院内における感染性廃棄物に対する事故発生を防止し、公共の生活環境及び公衆衛生の向上を図る	病院長、感染管理者、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、医療安全管理科長補佐、事務局長、栄養科長、手術室師長、感染管理担当看護師	年2回
防火・地震防災対策委員会	病院内の地震対策の総合的な推進及び火災を予防し、その他の災害による被害を防止する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、看護部長補佐、防火管理者、各科(課)長、委託業者代表	必要の都度
医療ガス安全委員会	医療ガス設備の安全管理を図り患者の安全確保を目的とする	副院長、診療科医師、薬剤科長、看護師、病院総務課長、施設用度係長、その他委員長が必要と認めたる者	年1回 その他 必要の都度
託児室運営委員会	託児室の運営管理について審議する	病院長、事務局長、看護部長、病院総務課長、総務調整係長、総務調整係職員、父母の会代表、託児室園長・主任	必要の都度
公益社団法人大和市医師会と大和市立病院との連携に関する合同委員会	市立病院と大和市医師会が相互の立場を尊重し、協力し、地域医療機関としての連携を深め、もって新しい地域医療体制を構築し、地域住民に対する医療の提供に資する	市立病院12名以内、大和市医師会12名以内患者サポートセンター職員	年1回 その他 必要の都度
開放病床症例検討会	開放病床入院患者の症例について情報交換する	内科系医師、大和市医師会医師	4, 7, 10, 1月 第3月曜日
医療機器導入委員会	地域の中核病院として良質な医療を提供するために必要な医療機械器具等の購入について検討する	事務局長、診療部長、看護部長、MEセンター長、診療放射線科長、臨床検査科長、病院総務課長	必要の都度
救急業務担当者会議	市立病院と大和市消防本部が、救急患者の搬送その他救急業務について、双方の担当者で意見交換を行い相互理解を深めて業務の運営が円滑に行われることを目的とする	診療部長、外来看護師長、医事課長、救急業務対策委員会医師、外来担当看護師、消防本部指令課長、消防本部救急救命課長、消防本部管理課長、消防本部救急隊長、医事課職員	必要の都度
医療安全管理委員会	医療事故、紛争及びこれらに発展する可能性を内包する事件等について、発生予防策を講じ、万一発生した場合においては、速やかに対応するとともに、再発防止策を検討し実施することを目的とする	副院長、内科担当部長、外科上級医長、内科上級医長、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、診療情報管理センター長、栄養科長、病院総務課長、医事課長、経営戦略室長、患者サポートセンター長、看護部長、医事・入院係長、医療安全管理係	毎月1回 第2金曜日
医療安全対策会議	各部門における医療安全対策に係る取組、実施状況の評価等を行う	副院長、内科担当部長、外科上級医長、内科上級医長、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、診療情報管理センター長、栄養科長、病院総務課長、医事課長、経営戦略室長、患者サポートセンター長、看護部長、医事・入院係長、医療安全管理係	毎週火曜日 (第2週を除く)
リスクマネージャ委員会	医療事故防止に関する情報収集に努め、インシデント・アクシデントレポートの事例について、原因の分析及び対応策を検討し、安全管理委員会に報告するとともに所属職員に周知する	各所属から1名以上選出	毎月1回 第1水曜日
診療記録管理室定例会	診療録(看護記録含む)、エックス線フィルムに関する諸問題を検討する	診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、管理栄養士、看護部長、病院総務課職員、医事課職員、診療情報管理センター職員	毎月1回 第3火曜日

会議名	目的	構成員	開催
化学療法運営委員会	1. 化学療法の課題の検討及び対応策についての調査 2. 化学療法のレジメンの承認に関すること	診療部医師、化学療法室看護師、薬剤師、管理栄養士、医事課職員	毎月1回 第3月曜日
褥そう対策委員会	大和市立病院における院内褥そう対策を討議・検討し、その効率的な推進を図ると共に、褥そう防止に努める	内科系医師、外科系医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、医事課職員	毎月1回
病院報編集委員会	病院年報、その他院内報、院外報などの情報提供文書を編集し発行する	副院長、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、栄養士、看護部長補佐、看護主任、病院総務課職員、医事課職員、患者サポートセンター職員、経営戦略室長、経営戦略室職員	必要の都度
職員研修委員会	地域の基幹病院として良質かつ適切な医療サービスの提供に資するため、又は職員が現に就いている職務若しくは将来就くことが予想される職務の遂行に必要な知識、技術等の取得のための研修、講習に関して検討する	副院長、診療部医師、診療放射線科長、看護部長補佐、看護師長、病院総務課職員、医事課職員	年2回以上
救急業務対策委員会	救急業務が効率的、かつ円滑に業務が遂行できるようにするための委員会として、問題点・改善点を検討して、その対策を協議する	診療部長、診療部医師、看護師長、看護主任、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、病院総務課長、施設用度係職員、医事課職員、経営戦略室職員	毎月1回
クリティカルパス委員会	大和市立病院におけるクリティカルパスの教育、作成、運用の拡大を目的とし、広くその内容について検討する	副院長、診療部医師、看護師長、看護主任、薬剤師、臨床検査技師、診療情報管理センター職員、医事課職員	毎月1回
ホームページ編集委員会	ホームページの管理に関すること、ホームページの内容の調整に関すること、その他ホームページに関わる事項に関すること	副院長、診療部医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員、病院総務課職員、医事課職員	年2回以上
ボランティア委員会	外来患者さんや入院患者さんが、より気持ちよく受診や療養できるよう細かな配慮をすべくボランティアを導入し、そのボランティアが円滑に実施できるよう検討する	副院長、診療部医師、看護部長補佐、看護師長、病院総務課職員、医事課職員、薬剤師、診療放射線技師	必要の都度
手術室調整委員会	手術室の調整に関すること	診療部長、手術室看護師長、病棟看護師長、手術室を利用する科の代表、病院総務課職員、医事課職員	必要の都度
図書室管理委員会	図書室資料の購入に関すること、図書室資料の管理に関すること、図書室の管理及び運営に関すること、図書に関する情報に関すること、図書全般に関すること	診療部医師、看護部長、薬剤師、診療情報管理センター職員、病院総務課職員、医事課職員	必要の都度
内視鏡室委員会	内視鏡室業務の運営、内視鏡室業務の効率化、内視鏡室業務の定型化、標準化、内視鏡室業務の問題点、改善点を検討する	診療部医師、看護師、医事課職員	必要の都度
情報処理室定例会	総合医療情報システム全般に関する諸問題を検討する	副院長、診療部医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、管理栄養士、医事課職員、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	月2回 原則水曜日
業務改善推進委員会	良質な医療サービスの提供と経営の健全性、安全性の向上のため、業務全般に関わる改善を検討する	事務局長、診療部長、診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、栄養士、臨床工学技士、診療情報管理センター職員、看護主任、看護師、病院総務課職員、医事課職員、患者サポートセンター職員、経営戦略室職員	第3火曜日
医薬品安全管理委員会	医薬品にかかる安全管理のための体制を確保する	医薬品安全管理責任者、外科系医師、内科系医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士	必要の都度

会議名	目的	構成員	開催
医療機器安全管理委員会	医療機器の安全管理のための体制を確保する	医療機器安全管理責任者、診療部医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、臨床工学技士	毎月1回 第3木曜日
透析機器安全管理委員会	透析用水及び透析液の清浄化、透析機器の安全管理	診療部医師、MEセンター職員、薬剤科代表、看護部代表、臨床検査科代表、病院総務課代表	年4回 原則水曜日
N S T 委員会	入院患者の栄養状態の改善方法検討及び医療スタッフへの栄養に関する情報提供を実施する	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、リハビリテーション療法科職員	毎週1回 火曜日
多職種で取り組む退院支援等推進委員会	「退院支援システム」の構築と地域医療連携の推進	病院長、診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、看護師、患者サポートセンター職員、病院総務課職員、医事課職員	毎月1回 第3月曜日
がん拠点病院院内協議委員会	がん診療連携拠点病院としてがん診療の充実を目指し、組織、運営等について課題解決、検討する	副院長、診療部医師、薬剤師、看護師、診療放射線科長、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	必要の都度
緩和ケア運営委員会	本院の緩和ケアに関する課題の検討及び対応策を策定し、本院の緩和ケアチームの活動を総合的に評価・承認する。また、がん診療連携拠点病院の役割の1つである緩和ケア研修会を開催することを目的とする	緩和ケアの身体症状の診療を担う医師、精神症状の診療を担う医師、看護師、薬剤師、患者サポートセンターMSW、医事課職員、患者サポートセンター職員	毎週水曜日
がん相談支援委員会	「がん相談支援センター」の運営についてサポートする	化学療法委員会医師、緩和ケアチーム医師、化学療法室看護師、緩和ケアチーム看護師、薬剤師、医事課職員、患者サポートセンター看護師、患者サポートセンターMSW、患者サポートセンター職員、病院総務課係長	必要の都度
C P T 委員会	児童虐待に関する知識を蓄積し、臨床における支援チームとして機能することで被虐待児の早期発見、治療及び虐待の再発の予防するための研究、啓発活動等を行う	小児科長、小児科医師、4階南病棟看護師長、外来看護主任、患者サポートセンターMSW、医事課職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	2か月に1回
院内がん登録委員会	院内がん登録の運営に関し必要な事項を検討する	副院長、診療部医師、薬剤師、看護師、診療放射線科長、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	必要の都度
治験検討委員会	治験の運用、受託可否等を審議する	治験事務局責任者、治験薬管理責任者、治験記録保存責任者、治験責任医師、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、診療情報管理センター長、医事課長	必要の都度
地域包括ケア病棟運営委員会	地域包括ケア病棟の運営について検証、評価し、改善策について協議、検討する	診療部医師、看護師、リハビリテーション療法科課長補佐、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター長、病院総務課職員、医事課職員、経営戦略室職員、患者サポートセンター職員	毎月1回 第2月曜日
地域医療支援病院運営委員会	地域医療支援病院の運営及び管理を精査し、課題及び対応策の策定を行う	診療部医師、看護師、患者サポートセンター長、医事課職員、経営戦略室職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	毎月1回 第4木曜日
外来部門管理委員会	外来診療部門の業務が効率的、かつ円滑に業務が遂行され、もって良質な医療を提供するための事項を検討する	内科系医師、外科系医師、看護部長補佐、外来看護師長、医事課職員	毎月1回 第1木曜日
地域医療研修委員会	地域医療支援病院として地域の医療従事者の資質の一層の向上を図る	診療部医師、看護師、患者サポートセンター長、医事課職員、経営戦略室職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	毎月1回 第4木曜日

会議名	目的	構成員	開催
入札参加者 選考委員会	入札及び随意契約に関する参加者の 選考基準を審議する	事務局長、診療部長、看護部長、薬剤科 長、診療放射線科長、臨床検査科長、栄養 科長、病院総務課長、医事課長	必要の都度
経営企画会議	病院の運営、経営改善及び病院機能 の向上を図る	副院長、診療部医師の代表（内科・外 科）、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検 査科長、リハビリテーション療法科長、M Eセンター長、栄養科長、看護部長、診療 情報管理センター長、患者サポートセン ター長、地域連携科長、事務局長、病院総 務課長、医事課長、その他経営企画会議が 必要と認めた者	必要の都度

### 3. その他の院内会議

会議名	目的	構成員	開催
医 局 会	医師としての診療及び研究生活向上 を図り、また会員相互の親睦と厚生 福祉を図る	各医師	毎月1回 第1金曜日
看護師長会議	1. 病院の運営方針及び看護部の目標 をふまえて、看護部全体の管理運営 上の重要事項を審議する 2. 「看護」について師長の思考を統 一する場にする	看護部長、部長補佐、看護師長	毎月2回 第2・4水曜日
主任会議	1. 実務上の諸問題に取り組み、連携 を深めて看護業務の向上を図る 2. 中間管理者としての資質を高める ために学習会をもつ 3. 看護部決定事項を同一レベルで理 解し、思考の統一を図る	部長補佐、看護主任	毎月1回 第3水曜日
所属会議	病院・看護部の運営方針を基に効果 的な所属運営をする	看護師長、各所属職員	毎月1回
教育委員会	大和市立病院看護部院内継続プログ ラムの実施を通して求められている 看護職員の育成を図る	教育主任1人、教育スタッフ1人、各所属よ り選出された看護主任5人、看護師5人	毎月2回 第1・3火曜日
看護基準・ 手順委員会	看護の質を保証する為に、看護基 準・手順の新規作成及び修正等の管 理と啓蒙をする	看護師長1人、看護主任1人、各所属より選 出された看護師9人	毎月2回 第1・3金曜日
実習指導者 委員会	1. 臨地実習を円滑かつ効果的に行う ために、実習中の気づきや問題点を 共有し、指導内容を検討する 2. 臨地実習後の振り返りを行い、実 習指導者としての能力の向上を図る	教育主任1人、教育スタッフ1人、各所属よ り選出された看護師10人	毎月1回 第3木曜日
記録検討委員会	看護の質を保証する為に、看護基 準・手順の新規作成及び修正等の管 理と啓蒙をする	看護師長1人、看護主任2人、各所属より選 出された看護師9人	毎月1回 第1金曜日
せん妄予防対策 委員会	せん妄に対する知識を深め、看護基 準の作成と周知を図り、高齢者看護 への理解を深める	看護師長1人、看護主任1人、認知症看護 認定看護師1人、各所属より選出された看 護師8人	毎月1回 第1木曜日
減災対策委員会	災害にそなえ、減災の視点での防災 対策の見直しとマニュアル作成	看護師長1人、看護主任1人、各所属より 選出された看護師10人	毎月2回第 1・3金曜日
がん看護 リンクナース会	がん診療連携拠点病院の役割を意識 し所属でのがん看護に関する問題や 課題に対し、看護の質の向上に向け た活動ができるように審議・検討を 行う	看護主任1人、関連所属より選出された看 護師7人	隔月1回



会議名	目的	構成員	開催
エキスパート ナース会	エキスパートナースが実践活動を通して感じている問題や課題に対し、看護部の支援体制の再整備や病院組織の支援体制の構築を求めることができるように協働し、看護の質の向上に向けたチーム活動を行う	看護部長補佐1名、認定看護師9人	毎月1回 第4木曜日
看護補助者 連絡会	看護補助業務が安全、円滑に行われるように自己啓発をする	部長補佐、看護補助者全員	必要の都度
事務局会議	事務局の運営管理事項について協議・審議する	事務局長、病院総務課長・係長、医事課長、診療情報管理センター長、地域連携科長、経営戦略室長	必要の都度
診療情報提供 審査会	医療従事者等が診療情報を積極的に提供するなどにより、医療従事者等と患者等との信頼関係を構築する	副院長、診療部長、診療放射線科長、看護部長、医事課長、総務調整係職員	必要の都度
がん拠点病院 事務局会議	がん診療連携拠点病院の活動を協議・審議する	地域連携科長、病院総務課職員、医事課職員、診療情報管理センター職員	必要の都度

#### 4. チーム活動

チーム名	目的	構成員	活動
ICT（院内 感染対策 チーム）	院内感染対策委員会及びリンクナースと連携し、感染対策の見直しと浸透、サーベイランスの実践と結果活用により、院内感染防止に寄与する	医師、薬剤師、臨床検査技師、施設用度担当職員、感染管理担当看護師	ミーティング： 毎月1回・第2水曜日 ラウンド： 毎週水曜日
AST（抗菌 薬適正使用 支援 チーム）	感染症治療のモニタリングやフィードバックを行い、抗菌薬の適正な使用を促す	医師、薬剤師、臨床検査技師、感染管理担当看護師（ICTと兼任）	ミーティング： 毎月1回・第1水曜日 ラウンド： 毎週水曜日
リンクナ ース・スタ ッフ	感染防止対策の実務的役割を担い、ICTの活動を支援する	感染管理担当看護師、各病棟担当者、リハビリテーション療法科、診療放射線科	毎週1回 第2木曜日
NST（栄養 サポート チーム）	入院患者を対象に入院早期から低栄養患者の発見と新たな低栄養患者の発生を監視し、全ての患者に適切な栄養管理が実施されるために支援する	医師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、看護師、リハビリテーション療法科職員	毎週1回 火曜日
緩和ケ アチ ーム	1. 病院全体の緩和ケアを必要とする全ての患者を対象としたチーム活動を行う 2. 当院の緩和ケアの課題及び対応策について調査・検討する 3. 当院の緩和ケアの妥当性を評価・承認する	医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー	ミーティング及び ラウンド： 毎週1回 火曜日
医師事務 作業補 助者活 用プロ ジェクト	医師事務作業補助者の採用、配置、教育、総括、その他医師事務作業補助者に関することについて審議する	診療部長、診療部医師、地域連携科長、病院総務課職員、医事課職員、診療情報管理センター職員	必要の都度
褥瘡対 策チ ーム	入院患者を対象に入院早期から褥瘡患者の治療と予防を目的とし、全ての患者に適切な褥瘡管理が実施されるために支援する	医師、看護師、栄養士、薬剤師、理学療法士	毎月1回 第3金曜日

## IV 事業の概要

### 1. 概況

#### (1) 総括事項

令和3年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症への対応によって、病床稼働も患者動向も大きく影響を受けた一年となりました。本院は、令和3年3月から神奈川モデルにおける重点医療機関病院として位置付けられたことから、特に第5波と言われた8月～9月にかけて、1病棟を閉鎖してでも可能な限り陽性患者を受け入れるなど、地域における基幹病院としての使命を果たしてきました。その後、10～12月にかけて陽性患者が減少したものの、1月に入り第6波の影響を受け、一般診療について一部診療制限をしつつ再度多くの陽性患者を受け入れました。

こうした動きの一環として、必要に応じて陽性患者を入院できるようにするための即応病床の確保や、感染対策等で必要となる空床を確保したことから、それらの病床を評価した病床確保料補助金を受けることができました。これにより、診療収益が減少したものの、補助金を獲得できた結果、収支としては9億4,545万円の黒字決算となりました。

#### ア 患者の状況

入院患者数は、延べ88,070人（前年度比1,781人の減）、平均在院日数は9.8日（対前年度比0.7日の減）となりました。

外来患者数は、延べ191,309人（前年度比9,254人の増）となりました。

入院、外来の合計の患者数は、279,379人（前年度比7,473人の増）となりました。

#### イ 建設改良

白内障・硝子体手術装置等老朽化した医療機器の更新の他、新型コロナウイルス感染症対策としても使用する機器として、超音波画像診断装置や滅菌用紫外線照射装置、成人用人工呼吸器等について、補助金を活用し整備しました。

また、冷温水発生機の更新工事や感染症対策としてトイレの洋式化工事を実施しました。

#### ウ 経営状況

収益的収入は13,129,364,360円で、前年度に比べ944,389,573円、7.8%増加しました。

収益的支出は12,183,913,711円で、前年度に比べ126,785,648円、1.1%増加しました。

その結果、差し引き945,450,649円の純利益となりました。また、通常の病院運営に係る収支である経常収益は13,128,027,950円、経常費用は12,096,959,023円となり、その差し引きである経常収支は、1,031,068,927円の黒字、経常収支比率（経常収益／経常費用×100）は、108.5%となりました。

患者1人1日当たりの診療収益は、入院は65,254円で7.4%の増加、外来は17,136円で0.9%の減少となりました。

医業費用のうち給与費は、6,361,928,863円で前年度に比べ0.5%増加し、医業費用の55.2%（前年度55.6%）、医業収益の66.7%（同69.0%）を占めています。

材料費は、2,491,350,748円で前年度に比べ101,715,855円、4.3%の増加となりました。そのうち薬品費は、1,504,860,051円で医業費用の13.1%（同12.6%）、医業収益の15.8%（同15.6%）となっています。

経費は、1,881,442,433円で前年度に比べ43,412,983円、2.4%増加し、医業費用の16.3%（同16.1%）を占めています。

## エ 財政状況

令和3年度末の資産は、10,762,714,143円で、これに対し負債は、9,196,226,052円、資本は、1,566,488,091円となっています。

資産の部については、新総合医療情報システムや高度放射線治療装置の減価償却、また医療機器の更新に伴う資産の除却により、固定資産が486,678,666円減少した一方で、補助金収入等により流動資産は781,321,719円増加しました。

負債の部については、企業債の償還金の額が借入額を上回ったことから650,807,596円減少し、資本の部では剰余金が945,450,649円増加しました。

		令和3年度	令和2年度	比較増減
資産の部	固定資産	7,437,850,311	7,924,528,977	△486,678,666
	流動資産	3,324,863,832	2,543,542,113	781,321,719
	合計	10,762,714,143	10,468,071,090	294,643,053
負債・資本の部	負債	9,196,226,052	9,847,033,648	△650,807,596
	資本金	3,836,193,837	3,836,193,837	0
	剰余金	△2,269,705,746	△3,215,156,395	945,450,649
	資本計	1,566,488,091	621,037,442	945,450,649
	合計	10,762,714,143	10,468,071,090	294,643,053

## 2. 収支状況

### (1) 収益の収入

(単位：円)

科目	年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
病院事業収益		12,037,766,928	100.0	12,184,974,787	100.0	13,129,364,360	100.0
医業収益		10,535,500,270	87.5	9,167,790,129	75.2	9,532,808,948	72.6
入院収益		6,451,200,084	53.6	5,460,650,782	44.8	5,746,948,372	43.8
外来収益		3,373,490,588	28.0	3,147,451,664	25.8	3,278,243,970	25.0
その他医業収益		710,809,598	5.9	559,687,683	4.6	507,616,606	3.8
医業外収益		1,499,738,129	12.5	3,015,500,222	24.8	3,595,219,002	27.4
受取利息配当金		8,853	0.0	8,029	0.0	10,236	0.0
他会計負担金		989,748,000	8.2	1,073,703,000	8.8	1,154,986,000	8.8
補助金		74,870,000	0.6	1,498,042,500	12.3	2,002,161,620	15.2
その他医業外収益		80,520,296	0.7	82,714,012	0.7	73,948,122	0.6
託児室事業収益		8,574,999	0.1	8,851,290	0.1	11,006,031	0.1
負担金交付金		537,600	0.0	599,724	0.0	636,944	0.0
長期前受金戻入		345,472,381	2.9	351,581,667	2.9	352,470,049	2.7
他会計補助金		6,000	0.0	0	0.0	0	0.0
特別利益		2,528,529	0.0	1,684,436	0.0	1,336,410	0.0
過年度損益修正益		2,528,529	0.0	1,684,436	0.0	1,336,410	0.0

## (2) 収益の支出

(単位 : 円)

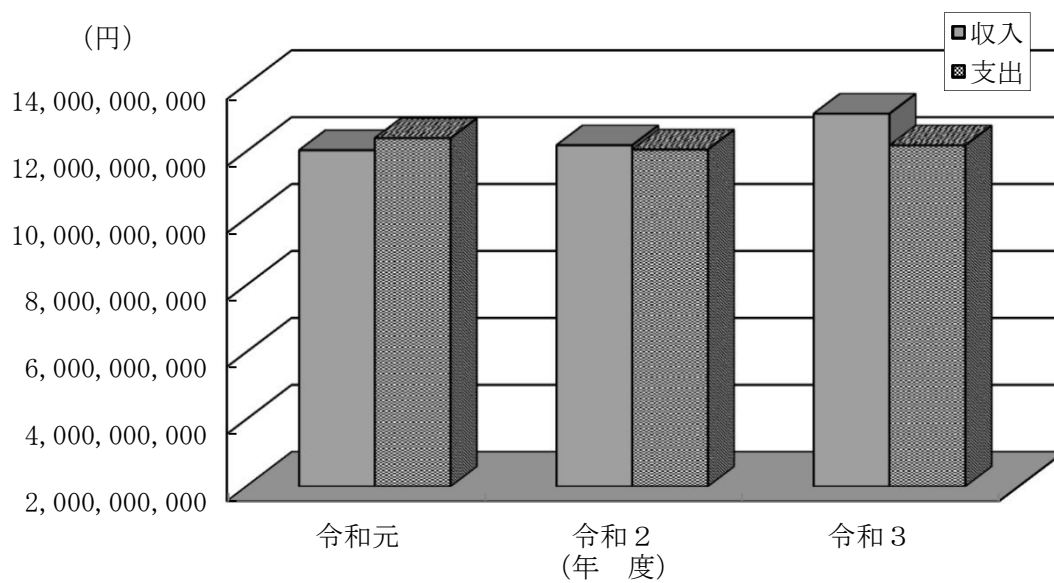
科目	年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
病院事業費用		12,397,056,727	100.0	12,057,128,063	100.0	12,183,913,711	100.0
医業費用		11,688,786,573	94.4	11,385,316,120	94.4	11,530,481,731	94.6
給与費		6,407,273,517	51.7	6,329,157,275	52.5	6,361,928,863	52.2
材料費		2,659,989,080	21.5	2,389,634,893	19.8	2,491,350,748	20.4
経費		1,754,191,620	14.2	1,838,029,450	15.3	1,881,442,433	15.4
減価償却費		835,161,355	6.7	798,844,968	6.6	779,275,851	6.4
資産減耗費		13,534,982	0.1	17,134,588	0.1	3,681,439	0.0
研究研修費		18,636,019	0.2	12,514,946	0.1	12,802,397	0.1
医業外費用		575,995,968	4.6	573,747,913	4.8	566,477,292	4.7
支払利息及び企業債取 扱諸費		98,332,968	0.8	74,770,639	0.6	51,530,220	0.4
長期前払消費税勘定償 却		40,108,554	0.3	39,133,935	0.4	39,549,003	0.4
雑損失		384,123,240	3.1	411,998,186	3.4	425,806,314	3.5
託児室事業費		53,431,206	0.4	47,845,153	0.4	49,591,755	0.4
特別損失		132,274,186	1.0	98,064,030	0.8	86,954,688	0.7
過年度損益修正損		128,824,186	1.0	89,514,030	0.7	86,354,688	0.7
その他特別損失		3,450,000	0.0	8,550,000	0.1	600,000	0.0

## (3) 資本の収入及び支出 (税込)

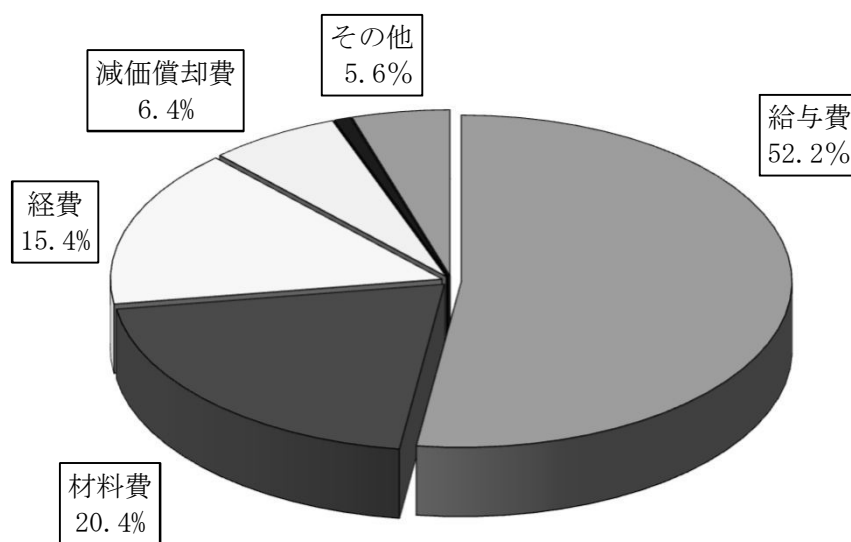
(単位：円)

科目	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	資本の収入		441,930,000	1,433,434,500
負担金		300,000,000	400,000,000	497,327,000
他会計負担金		300,000,000	400,000,000	497,327,000
企業債		134,800,000	925,000,000	165,500,000
企業債		134,800,000	925,000,000	165,500,000
補助金		3,080,000	104,996,500	58,701,000
国庫補助金		0	874,500	0
県費補助金		3,080,000	104,122,000	58,701,000
寄附金		0	1,600,000	396,000
寄附金		0	1,600,000	396,000
差入保証金返還金		0	1,838,000	0
差入保証金返還金		0	1,838,000	0
貸付金返還金		4,050,000	0	0
貸付金返還金		4,050,000	0	0
資本の支出		931,261,348	1,440,796,530	1,433,319,283
建設改良費		142,513,270	266,860,187	330,526,020
資産購入費		28,764,570	149,561,687	229,392,020
工事請負費		113,748,700	117,298,500	101,134,000
企業債償還金		787,998,078	1,173,936,343	1,102,793,263
企業債償還金		787,998,078	1,173,936,343	1,102,793,263
投資		750,000	0	0
長期貸付金		750,000	0	0

(4) 収益的収支の比較



(5) 令和3年度病院事業費用の内訳



### 3. 貸借対照表

(単位：円)

区 分	年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1. 固定資産		8,756,453,930	7,924,528,977	7,437,850,311
(1) 有形固定資産		7,542,930,620	7,143,799,027	6,838,618,852
イ. 土地		1,310,967,129	1,310,967,129	1,310,967,129
ロ. 建物		8,087,542,277	8,087,542,277	8,087,542,277
減価償却累計額		4,563,330,206	4,752,587,029	4,941,843,852
ハ. 構築物		378,600,660	378,600,660	378,600,660
減価償却累計額		311,355,958	315,270,714	319,185,470
ニ. 器械及び備品		5,464,735,538	5,282,149,308	5,440,237,202
減価償却累計額		3,867,451,241	3,917,699,809	4,199,696,083
ホ. 車両		5,691,552	5,691,552	5,691,552
減価償却累計額		4,239,502	4,660,038	4,976,698
ヘ. その他有形固定資産		7,528,212,261	7,635,896,715	7,727,836,715
減価償却累計額		6,486,441,890	6,566,831,024	6,646,554,580
(2) 無形固定資産		931,482,724	523,815,600	351,855,600
イ. 電話加入権		7,935,600	7,935,600	7,935,600
ロ. ソフトウェア		923,547,124	515,880,000	343,920,000
(3) 投資		282,040,586	256,914,350	247,375,859
イ. 長期貸付金		11,450,000	2,900,000	2,300,000
ロ. 長期前払消費税		250,752,586	236,014,350	227,075,859
ハ. その他投資		19,838,000	18,000,000	18,000,000
2. 流動資産		2,256,822,390	2,543,542,113	3,324,863,832
(1) 現金預金		557,690,806	301,272,268	830,462,995
(2) 未収金		1,673,817,293	2,203,889,360	2,441,628,154
イ. 医業未収金		1,602,137,582	1,495,244,043	1,476,345,949
ロ. 医業外未収金		75,445,461	695,632,367	913,739,455
ハ. その他未収金		4,461,250	21,239,950	59,769,750
貸倒引当金		-8,227,000	-8,227,000	-8,227,000
(3) 貯蔵品		25,293,771	38,378,455	52,768,623
イ. 薬品		25,293,771	38,378,455	52,768,623
(4) その他流動資産		20,520	2,030	4,060
(5) 前払費用		0	2,030	4,060
イ. 前払保険料		20,520	0	0
資産合計		11,013,276,320	10,468,071,090	10,762,714,143
3. 固定負債		5,827,655,726	5,686,660,715	4,823,224,899
(1) 企業債		3,363,782,504	3,185,989,241	2,311,701,124
(2) 他会計借入金		1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000
(3) 引当金		1,463,873,222	1,500,671,474	1,511,523,775
イ. 退職給付引当金		1,463,873,222	1,500,671,474	1,511,523,775
4. 流動負債		2,799,619,134	2,348,254,482	2,352,528,751
(1) 企業債		1,173,936,343	1,102,793,263	1,039,788,117
(2) 未払金		837,368,791	850,780,219	881,065,661
イ. 医業未払金		820,295,776	747,563,461	728,786,866
ロ. 医業外未払金		12,439,925	6,061,601	11,300,705
ハ. その他未払金		4,633,090	97,155,157	140,978,090
(3) 前受金		192,640	82,640	380,000
イ. 医業前受金		192,640	82,640	380,000
(4) 引当金		387,542,000	394,019,000	430,677,000
イ. 賞与引当金		387,542,000	394,019,000	430,677,000
(5) その他流動負債		579,360	579,360	617,973
(6) 一時借入金		400,000,000	0	0
5. 繰延収益		1,892,810,742	1,812,118,451	2,020,472,402
(1) 長期前受金		6,204,038,005	6,351,091,622	6,762,599,164
(2) 長期前受金収益化累計額		-4,311,227,263	-4,538,973,171	-4,742,126,762
負債合計		10,520,085,602	9,847,033,648	9,196,226,052
6. 資本金		3,836,193,837	3,836,193,837	3,836,193,837
7. 剰余金		-3,343,003,119	-3,215,156,395	-2,269,705,746
(1) 資本剰余金		4,772,626,000	4,772,626,000	4,772,626,000
イ. 寄附金		14,100,000	14,100,000	14,100,000
ロ. 県費補助金		28,452,000	28,452,000	28,452,000
ハ. その他資本剰余金		4,730,074,000	4,730,074,000	4,730,074,000
(2) 利益剰余金		-8,115,629,119	-7,987,782,395	-7,042,331,746
イ. 当年度未処理欠損金		8,115,629,119	7,987,782,395	7,042,331,746
資本合計		493,190,718	621,037,442	1,566,488,091
負債資本合計		11,013,276,320	10,468,071,090	10,762,714,143



#### 4. 一般会計負担金状況

(単位：円)

項 目	年 度		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
建設改良に要する経費 (企業債償還金)	300,000,000	400,000,000	400,000,000
建設改良に要する経費 (資産購入費)	0	0	97,327,000
建設改良に要する経費 (工事請負費)	0	0	0
負担金計 (資本的収入)	300,000,000	400,000,000	497,327,000
救急医療の確保に要する経費	286,749,000	220,313,000	199,067,000
保健衛生行政事務に要する経費	81,803,000	88,784,000	38,095,500
建設改良に要する経費 (企業債支払利息)	66,456,000	49,283,000	33,202,000
特別減収対策企業債	0	0	303,000
高度医療に要する経費	277,835,000	292,149,000	261,519,000
リハビリテーションに要する経費	48,162,000	61,967,000	36,649,000
周産期医療に要する経費	183,264,000	198,004,000	149,565,000
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	17,744,000	15,818,000	17,745,000
基礎年金拠出金に係る公的負担等に要する経費	198,782,000	214,237,000	209,694,000
小児医療に要する経費	136,915,000	141,532,000	338,747,000
院内保育に要する経費	60,590,000	72,913,000	73,796,000
感染症医療に要する経費	0	27,800,000	33,766,000
負担金計 (収益的収入)	1,358,300,000	1,382,800,000	1,392,148,500
合 計 (一般会計負担金)	1,658,300,000	1,782,800,000	1,889,475,500

## 5. 主要施設整備状況（税込500万円以上）

区分 年度	工 事 名	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日
元	受変電設備更新工事	108,853,700	H31.3.15	R1.12.18
2	受変電設備更新工事	111,204,500	R2.3.26	R2.12.23
3	冷温水発生機RB-2更新工事	74,868,200	R3.9.15	R4.3.22
	院内トイレ洋式化工事	15,290,000	R3.12.3	R4.3.31
	ダクト消火設備更新工事	5,445,000	R4.1.24	R4.3.31

## 6. 主要物品購入状況（税込500万円以上）

区分 年度	品 名	取得価格（円）	所 在	購入年月日
元	臨床用ポリグラフ	19,800,000	診療放射線科 血管造影室	R2.2.17
2	可搬型手術用顕微鏡	19,723,000	手術室	R3.2.22
	ベッドサイドモニタ	10,978,000	MEセンター	R3.2.26
	全自動錠剤分包機	10,967,000	薬剤科	R3.3.1
	X線CT診断装置	33,880,000	診療放射線科	R3.3.2
	成人用人工呼吸器	11,429,000	MEセンター	R3.3.9
	セントラルモニタ	9,350,000	MEセンター	R3.3.26
	汎用超音波画像診断装置	11,000,000	救急外来	R3.3.30
3	紫外線照射装置	8,448,000	外来	R3.8.24
	汎用超音波画像診断装置	10,912,000	7階南病棟	R3.9.21
	汎用超音波画像診断装置（その2）	8,921,000	4階南病棟	R3.9.21
	泌尿器科用ヤグレーザ	9,295,000	手術室	R3.10.19
	免疫発光測定装置	6,886,000	臨床検査科	R3.11.1
	セントラルモニタ	13,860,000	4階南病棟	R3.12.14
	脳波計	6,985,000	生理機能検査室	R3.12.27
	白内障・硝子体手術装置	16,995,000	手術室	R4.1.11
	透析室セントラルモニタ	6,765,000	透析室	R4.1.27
	自動血球計数装置	5,258,000	臨床検査科	R4.2.15
	一般X線撮影装置	6,270,000	エックス線診療室3	R4.3.1
	立位撮影装置	5,170,000	エックス線診療室3	R4.3.1
	一般X線撮影装置（その2）	18,480,000	エックス線診療室6	R4.3.1

## 7. 企業債

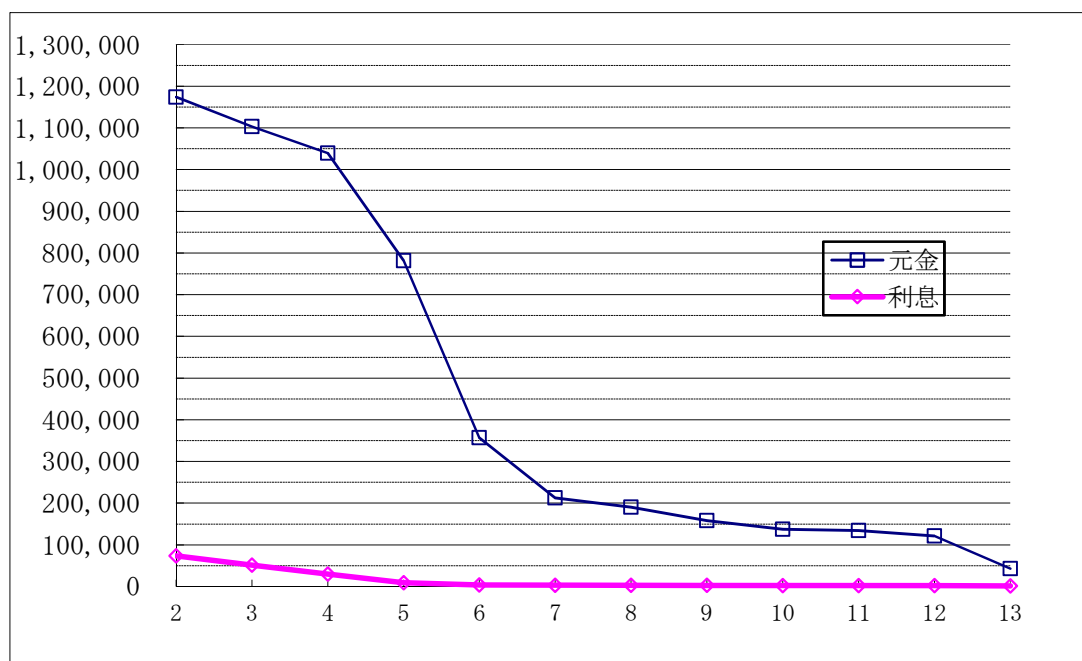
(1) 年度別企業債(元金・利息)償還表

(単位：千円)

年度	区分	元金	利息	計
2		1,173,936	73,699	1,247,635
3		1,102,793	51,230	1,154,023
4		1,039,788	29,878	1,069,666
5		781,410	9,085	790,495
6		356,815	3,621	360,436
7		212,306	3,378	215,684
8		190,572	3,116	193,688
9		157,719	2,862	160,581
10		137,631	2,616	140,247
11		134,380	2,378	136,758
12		121,017	2,139	123,156
13		42,944	1,656	44,600

(2) 企業債元利償還推移表

(単位：千円)



## 8. 主な財務分析

区分	算出	年度		
		令和元	令和2	令和3
固定資産構成比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	79.5	75.7	69.1
固定比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本 (自己資本金+剰余金)}} \times 100$	1,775.5	1,276.0	474.8
固定資産対長期資本比率 (長期適合率) (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金+剰余金+固定負債}} \times 100$	138.5	125.6	116.4
流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	80.6	108.3	141.3
当座比率(酸性試験比率) (%)	$\frac{\text{現金預金+未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	79.7	106.7	139.1
自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{自己資本金+剰余金}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	4.5	5.9	14.6
自己資本回転率 (回)	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \times \frac{1}{2}}$	2.7	2.4	2.5
経常収支比率 (%)	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	98.1	101.9	108.5
医業収支比率 (%)	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	90.1	80.5	82.7
平均給与 (千円)	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{職員数}}$	※ 7,161	4,939	5,321
労働生産性 (千円)	$\frac{\text{医業収益}}{\text{職員数}}$	※ 18,352	10,787	11,030
労働分配率 (%)	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	※ 40.5	45.8	48.2
流動資産回転率 (回)	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産}) \times \frac{1}{2}}$	4.0	3.8	3.3

※職員給与費

地方公営企業決算の状況25表の基本給+手当

※職員数

地方公営企業決算の状況25表の年間延職員数÷12

(令和2年度地方公営企業決算の状況より、会計年度任用職員を含む職員数となった)

※医業収益

除く他会計負担金

## V 診療業務状況

### 1. 入院患者状況

(単位：人・日)

診療科	令和元年度					令和2年度					令和3年度				
	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数
内科	831	2	496	42	3.1	1,238	3	523	84	4.1	1,590	4	538	91	5.1
消化器内科	12,855	35	1,060	1,200	11.4	10,840	30	932	1,095	10.7	10,102	28	910	1,014	10.5
循環器内科	6,352	17	610	654	10.1	6,194	17	556	578	10.9	6,469	18	572	628	10.8
呼吸器内科	12,002	33	682	776	16.5	9,375	26	523	623	16.4	9,500	26	610	717	14.3
脳神経内科	4,539	12	193	195	0.0	4,815	13	196	211	0.0	3,905	11	163	185	0.0
血液・腫瘍内科	3,524	10	161	189	20.1	4,338	12	189	216	21.4	4,830	13	206	236	21.9
腎臓内科	5,620	15	196	237	26.0	3,991	11	179	210	20.5	4,944	14	195	238	22.8
リウマチ科	1,131	3	22	48	32.3	1,481	4	44	71	25.8	1,372	4	27	50	35.6
糖尿病・内分泌内科	2,384	7	144	168	15.3	1,832	5	126	161	12.8	1,587	4	99	117	14.7
皮膚科	1,243	3	117	113	10.8	939	3	99	104	9.3	1,165	3	128	125	9.2
乳腺外科	2,187	6	276	274	8.0	1,602	4	227	229	7.0	1,480	4	205	207	7.2
消化器外科・外科	6,504	18	573	604	11.1	4,912	13	426	458	11.1	4,460	12	402	413	10.9
心臓血管外科	727	2	76	77	9.5	1,095	3	73	73	15.0	605	2	55	58	10.7
呼吸器外科	648	2	106	115	5.9	641	2	69	75	8.9	724	2	70	80	9.7
形成外科	554	2	72	74	7.6	517	1	97	97	5.3	619	2	98	99	6.3
脳神経外科	6,098	17	256	255	23.9	5,001	14	201	192	25.5	3,958	11	203	201	19.6
整形外科	15,776	43	633	620	25.2	9,759	27	423	437	22.7	8,696	24	477	493	17.9
泌尿器科	5,713	16	687	688	8.3	4,915	13	563	566	8.7	4,495	12	580	590	7.7
耳鼻咽喉科	1,459	4	230	227	6.4	1,364	4	193	197	7.0	1,182	3	171	173	6.9
眼科	1,849	5	589	588	3.1	1,452	4	463	459	3.1	1,618	4	586	589	2.8
小児科	8,271	23	1,386	1,391	6.0	4,970	14	804	798	6.2	6,204	17	1,108	1,115	5.6
産婦人科	10,231	28	1,598	1,606	6.4	7,588	21	1,246	1,252	6.1	7,685	21	1,273	1,265	6.1
歯科口腔外科	1,338	4	489	486	2.7	992	3	375	379	2.6	880	2	329	329	2.7
合計	111,836	306	10,652	10,627	10.5	89,851	246	8,527	8,565	10.5	88,070	241	9,005	9,013	9.8
一般病床	403 床					403 床					403 床				
実日数	366 日					365 日					365 日				
占床率	75.8 %					61.1 %					59.9 %				

$$\text{延患者数} = \text{在院患者数} + \text{退院患者数}$$

$$\text{1日平均患者数} = \frac{\text{延患者数}}{\text{実日数}}$$

$$\text{1人平均在院日数} = \frac{\text{延患者数}}{0.5 \times (\text{入院患者数} + \text{退院患者数})}$$

$$\text{占床率} = \frac{\text{延患者数}}{\text{延病床数}} \times 100$$

## 2. 科別入院患者数

(単位：人)

診療科	月	R. 3. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R. 4. 1	2	3	計
内科		47	57	44	57	28	43	37	45	46	50	38	46	538
消化器内科		60	70	90	68	72	83	76	88	74	81	62	86	910
循環器内科		70	31	53	48	55	37	46	46	45	40	43	58	572
呼吸器内科		42	51	53	54	77	61	25	37	35	69	58	48	610
脳神経内科		15	19	17	11	8	10	13	14	8	12	18	18	163
血液・腫瘍内科		18	11	17	20	14	16	16	27	16	19	18	14	206
腎臓内科		22	17	20	14	13	15	14	12	16	12	20	20	195
リウマチ科		3	4	1	1	4	1	1	3	1	2	1	5	27
糖尿病・内分泌内科		15	8	5	12	6	8	7	10	8	7	5	8	99
皮膚科		18	13	7	11	11	6	6	17	6	11	10	12	128
乳腺外科		16	17	18	18	12	12	14	19	16	21	21	21	205
消化器外科・外科		39	33	33	34	25	32	35	31	42	25	41	32	402
心臓血管外科		2	1	6	8	4	2	2	6	4	8	8	4	55
呼吸器外科		4	2	7	9	4	7	7	7	5	5	7	6	70
形成外科		14	9	10	7	7	8	6	11	11	8	6	1	98
脳神経外科		17	22	12	26	18	12	15	15	18	16	15	17	203
整形外科		34	31	28	38	41	40	49	49	46	41	34	46	477
泌尿器科		42	52	56	48	47	46	48	57	47	47	38	52	580
耳鼻いんこう科		16	18	12	18	17	13	14	18	14	9	7	15	171
眼科		58	40	54	47	54	40	49	48	36	42	48	70	586
小児科		64	95	123	152	107	75	96	91	99	72	54	80	1,108
産婦人科		99	101	104	121	126	95	101	113	101	119	85	108	1,273
歯科口腔外科		29	26	34	44	36	15	34	29	36	14	13	19	329
合計		744	728	804	866	786	677	711	793	730	730	650	786	9,005

## 3. 地区別入院患者数

(単位：人)

地区	月	R. 3. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R. 4. 1	2	3	計
市内		696	658	716	717	693	616	663	725	672	605	610	727	8,098
綾瀬市		38	40	37	42	36	46	31	31	55	50	44	44	494
海老名市		16	24	25	36	30	27	28	31	19	19	21	25	301
座間市		53	62	64	67	73	64	60	59	57	56	45	56	716
相模原市		20	16	21	29	25	9	18	20	22	17	20	26	243
藤沢市		0	5	8	12	4	2	4	5	8	4	5	5	62
横浜市4区		47	50	54	66	50	32	44	41	47	29	37	52	549
横浜市他		16	14	11	18	16	9	10	9	8	17	17	13	158
県内他		12	10	13	11	12	12	8	13	13	16	7	19	146
町田市		3	2	5	2	6	2	4	4	5	3	5	3	44
都内他		2	4	10	5	4	0	4	3	3	3	2	5	45
県外他		5	5	5	10	6	2	2	7	4	3	9	5	63
合計		908	890	969	1,015	955	821	876	948	913	822	822	980	10,919

※横浜市4区…旭区、瀬谷区、戸塚区、緑区  
入院患者数＝新入院＋繰越入院－死亡患者

## (1) 市内の地域別

(単位：人)

地域	月	R. 3. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R. 4. 1	2	3	計
上草柳		60	39	44	50	53	34	51	63	55	55	41	57	602
上和田		44	40	44	47	35	36	48	37	34	27	30	38	460
桜森		13	10	9	12	13	12	15	14	10	15	10	13	146
下草柳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下鶴間		99	90	77	87	85	69	71	86	97	81	81	95	1,018
下和田		10	11	9	9	8	9	11	8	10	14	13	24	136
草柳		10	6	7	8	2	5	8	11	10	11	12	9	99
代官		7	10	8	10	11	17	15	15	13	16	14	12	148
中央		24	31	35	39	27	19	22	27	29	28	29	29	339
中央林間		51	50	56	56	42	40	35	33	44	43	39	51	540
つきみ野		23	22	29	26	36	21	24	34	26	16	15	21	293
鶴間		29	23	36	29	29	25	29	35	33	23	30	34	355
西鶴間		67	61	65	61	47	65	62	75	60	58	63	62	746
深見		18	23	27	20	28	30	33	22	25	20	21	23	290
深見台		10	11	20	9	12	9	13	17	10	14	13	22	160
福田		61	64	77	63	65	46	59	78	63	55	62	64	757
南林間		57	48	47	49	56	53	54	55	52	43	43	52	609
柳橋		14	18	20	18	13	13	12	10	11	17	14	20	180
大和東		12	12	13	17	11	15	18	21	8	11	8	8	154
大和南		7	6	7	11	10	8	9	7	8	4	5	3	85
林間		24	27	26	23	25	24	13	12	13	13	13	20	233
深見西		26	26	36	39	35	21	32	36	25	18	21	28	343
深見東		4	6	3	8	9	10	7	4	4	3	7	10	75
渋谷		12	6	9	10	21	18	9	13	14	10	10	18	150
中央林間西		14	18	12	16	20	17	13	12	18	10	16	14	180
合計		696	658	716	717	693	616	663	725	672	605	610	727	8,098

## (2) 横浜市の地域別

(単位：人)

地域	月	R. 3. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R. 4. 1	2	3	計
旭区		3	9	12	5	8	2	9	8	4	3	7	6	76
瀬谷区		41	41	40	58	39	28	34	32	42	26	29	43	453
戸塚区		0	0	0	1	2	1	0	1	0	0	0	1	6
緑区		3	0	2	2	1	1	1	0	1	0	1	2	14
その他		16	14	11	18	16	9	10	9	8	17	17	13	158
合計		63	64	65	84	66	41	54	50	55	46	54	65	707

入院患者数＝新入院＋繰越入院－死亡患者

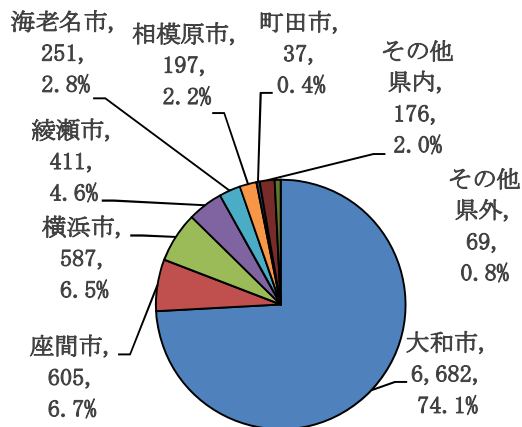
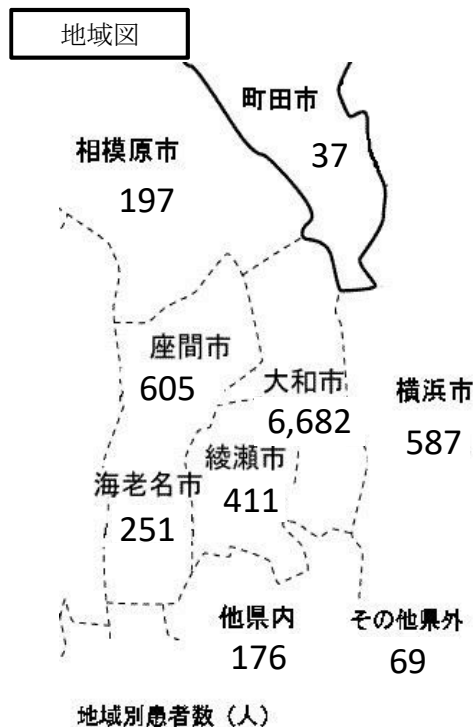
4. 地域別・性別患者数 (ICD-10 : 大分類)

項目	病名区分	地域		男女別	
		男性	女性	総数	割合 (%)
I	(A00-B00) 感染症及び寄生虫症	123	104	227	2.5%
	腸管感染症 (A00-A09)			61	
	結核 (A15-A19)			6	
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 (B00-B09)			56	
	真菌症 (B35-B49)			4	
	その他の感染症及び寄生虫症 (A00-B99の残り)			100	
II	(C00-D48) 新生物<腫瘍>	1,128	1,217	2,345	26.0%
	【悪性新生物】 (C00-C97)			(1,589)	
	胃の悪性新生物 (C16)			83	
	結腸及び直腸の悪性新生物 (C18-C20)			227	
	気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (C33-C34)			231	
	その他の悪性新生物 (C00-C15, C17, C21-C32, C37-C97)			1,048	
	良性新生物及びその他の新生物 (D00-D48)			756	
III	(D50-D89) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	31	41	72	0.8%
	貧血 (D50-D64)			20	
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (D65-D89)			52	
IV	(E00-E90) 内分泌、栄養及び代謝疾患	99	57	156	1.7%
	甲状腺障害 (E00-E07)			0	
	糖尿病 (E10-E14)			105	
	脂質異常症 (E78)			0	
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 (E15-E77, E79-E90)			51	
V	(F00-F99) 精神及び行動の障害	9	8	17	0.2%
	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-F29)			0	
	気分[感情]障害 (躁うつ病を含む) (F30-F39)			0	
	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-F48)			3	
	その他の精神及び行動の障害 (F00-F19, F50-F99)			14	
VI	(G00-G99) 神経系の疾患	100	60	160	1.8%
VII	(H00-H59) 眼及び付属器の疾患	268	339	607	6.7%
	白内障 (H25-H26)			496	
	その他の眼及び付属器の疾患 (H00-H22, H27-H59)			111	
VIII	(H60-H95) 耳及び乳様突起の疾患	25	35	60	0.7%
	外耳疾患 (H60-H62)			0	
	中耳炎 (H65-H67)			4	
	その他の中耳及び乳様突起の疾患 (H68-H75)			0	
	内耳疾患 (H80-H83)			40	
	その他の耳疾患 (H90-H95)			16	
IX	(I00-I99) 循環器系の疾患	516	321	837	9.3%
	高血圧性疾患 (I10-I15)			8	
	【心疾患 (高血圧性のものを除く)】 (I01-I02.0, I05-I09, I20-I25, I27, I30-I52)			(556)	
	虚血性心疾患 (I20-I25)			222	
	その他の心疾患 (I01-I02.0, I05-I09, I27, I30-I52)			334	
	【脳血管疾患】 (I60-I69)			(198)	
	脳梗塞 (I63, I69.3)			134	
	その他の脳血管疾患 (I60-I62, I64-I68, I69.0-I69.2, I69.4-I69.8)			64	
	その他の循環器系の疾患 (I00, I02.9, I26, I28, I70-I99)			75	



(単位：人)

地区名								
大和市	横浜市	綾瀬市	座間市	海老名市	相模原市	町田市	その他県内	その他県外
178	12	14	10	6	4	0	1	2
49	2	5	1	3	1			
5								1
45	4		5		1		1	
4								
75	6	9	4	3	2			1
1,697	130	109	188	90	50	14	60	7
(1,213)	(68)	(73)	(120)	(49)	(26)	(9)	(24)	(7)
72	2	4	3		2			
197	8		16	2	1		3	
193	4	11	22				1	
751	54	58	79	47	23	9	20	7
484	62	36	68	41	24	5	36	
46	8	4	7	3	2	1	1	0
10	5		2		2		1	
36	3	4	5	3		1		
126	11	4	6	1	6	0	0	2
84	8	1	5	1	5			1
42	3	3	1		1			1
15	0	1	0	0	0	0	0	1
3								
12		1						1
126	9	7	8	3	2	0	2	3
501	24	23	45	10	0	0	4	0
418	20	17	32	9				
83	4	6	13	1			4	
50	3	2	2	2	0	0	1	0
2	1			1				
35	2	2						1
13			2	1				
700	47	16	44	11	11	2	4	2
6			2					
(475)	(31)	(5)	(29)	(8)	(4)	(2)	(2)	
194	8		17	2			1	
281	23	5	12	6	4	2	1	
(157)	(14)	(7)	(9)	(2)	(6)		(1)	(2)
107	9	6	5	2	4		1	
50	5	1	4		2			2
62	2	4	4	1	1			1



項目	病名区分	地域		男女別	
		男性	女性	総数	割合 (%)
<b>X</b>	<b>(J00-J99) 呼吸器系の疾患</b>	<b>444</b>	<b>256</b>	<b>700</b>	<b>7.8%</b>
	急性上気道感染症 (J00-J06)			49	
	肺炎 (J12-J18)			127	
	急性気管支炎及び急性細気管支炎 (J20-J21)			148	
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患 (J40-J44)			9	
	喘息 (J45-J46)			126	
	その他の呼吸器系の疾患 (J00-J99の残り)			241	
<b>X I</b>	<b>(K00-K99) 消化器系の疾患</b>	<b>525</b>	<b>488</b>	<b>1,013</b>	<b>11.2%</b>
	う蝕 (K02)			2	
	歯肉炎及び歯周疾患 (K05)			22	
	その他の歯及び歯の支持組織の障害 (K00-K01, K03-K04, K06-K08)			247	
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 (K25-K27)			36	
	胃炎及び十二指腸炎 (K29)			1	
	肝疾患 (K70-K77)			42	
	その他の消化器系の疾患 (K00-K93の残り)			663	
<b>X II</b>	<b>(L00-L99) 皮膚及び皮下組織の疾患</b>	<b>67</b>	<b>35</b>	<b>102</b>	<b>1.1%</b>
<b>X III</b>	<b>(M00-M99) 筋骨格系及び結合組織の疾患</b>	<b>80</b>	<b>85</b>	<b>165</b>	<b>1.8%</b>
	炎症性多発性関節障害 (M05-M14)			16	
	脊柱障害 (M40-M54)			18	
	骨の密度及び構造の障害 (M80-M85)			3	
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患 (M00-M99の残り)			128	
<b>X IV</b>	<b>(N00-N99) 腎尿路生殖器系の疾患</b>	<b>232</b>	<b>383</b>	<b>615</b>	<b>6.8%</b>
	糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全 (N00-N19)			188	
	乳房及び女性生殖器の疾患 (N60-N98, N99.2-N99.3)			264	
	その他の腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99の残り)			163	
<b>X V</b>	<b>(000-099) 妊娠、分娩及び産じょく&lt;褥&gt;</b>	<b>0</b>	<b>491</b>	<b>491</b>	<b>5.4%</b>
	流産 (000-008)			48	
	妊娠高血圧症候群 (010-016)			20	
	単胎自然分娩 (080)			17	
	その他の妊娠, 分娩及び産じょく (020-075, 081-099)			406	
<b>X VI</b>	<b>(P00-P96) 周産期に発生した病態</b>	<b>77</b>	<b>82</b>	<b>159</b>	<b>1.8%</b>
<b>X VII</b>	<b>(Q00-Q99) 先天奇形、変形及び染色体異常</b>	<b>18</b>	<b>23</b>	<b>41</b>	<b>0.5%</b>
<b>X VIII</b>	<b>(R00-R99) 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの</b>	<b>30</b>	<b>27</b>	<b>57</b>	<b>0.6%</b>
<b>X IX</b>	<b>(S00-T98) 損傷、中毒及びその他の外因の影響</b>	<b>439</b>	<b>383</b>	<b>822</b>	<b>9.1%</b>
	骨折 (S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12, T14.2)			321	
	その他の損傷, 中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98の残り)			501	
<b>X X I</b>	<b>(Z00-Z99) 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用</b>	<b>36</b>	<b>17</b>	<b>53</b>	<b>0.6%</b>
	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画 (Z30-Z39)			0	
	歯の補てつ (Z46.3-Z46.4)			0	
	その他の健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 (Z00-Z99の残り)			53	
<b>X X II</b>	<b>(U00-U89) 特殊目的用コード</b>	<b>201</b>	<b>115</b>	<b>316</b>	<b>3.5%</b>
	重症急性呼吸器症候群[SARS] (U04)			0	
	その他の特殊目的用コード (U00-U99の残り)			316	
	その他	0	0	0	0.0%
	合計	4,448	4,567	9,015	100%

・【 】表示は、別のくくりでの集計(重複集計)のため、値を( )表示としました。

地区名								
大和市	横浜市	綾瀬市	座間市	海老名市	相模原市	町田市	その他県内	その他県外
540	28	50	39	14	12	1	10	6
30	2	9	3	2	1		1	1
109	1	3	6	2	2	1	2	1
105	5	15	11	5	3		3	1
7		2						
103	2	12	3	3	2		1	
186	18	9	16	2	4		3	3
744	104	30	60	28	18	4	12	13
1	1		1					
12	4	2	3		1			
154	48	7	16	6	5	4	5	2
30	2	2		2				
1								
35	1		2	3				1
512	48	19	38	17	12		7	10
77	6	6	8	2	1	1	1	0
133	7	6	6	3	4	2	3	1
11			2	1	1			1
15			1		1	1		
3								
104	7	6	3	2	2	1	3	
387	57	19	60	32	22	2	26	10
139	15	3	16	4	7	1	1	2
122	31	10	34	26	12	1	22	6
126	11	6	10	2	3		3	2
312	40	38	30	15	25	3	16	12
17	9	5	2	4	5		5	1
14	1	4		1				
11		1	2		2		1	
270	30	28	26	10	18	3	10	11
83	12	16	16	8	16	2	5	1
26	3	1	4	2	1	0	3	1
39	4	2	6	3	2	0	0	1
641	62	20	44	13	14	5	19	4
272	7	6	16	7	7	1	2	3
369	55	14	28	6	7	4	17	1
37	3	2	7	1	1	0	1	1
37	3	2	7	1	1		1	1
224	17	41	15	4	6	0	7	2
224	17	41	15	4	6		7	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0
6,682	587	411	605	251	197	37	176	69

## 5. 疾患別退院患者数 (ICD-10 : 小分類)

R2年度	R3年度	疾病名	ICD-10	合計 (人)	総対数 割合(%)
1	1	c-0705 白内障	H25-H26	496	5.50
47	2	c-2220 その他の特殊目的用コード	U00-U99の残り	316	3.51
2	3	c-0245 その他の新生物	D00-D48の残り	296	3.28
6	4	c-1917 その他及び詳細不明の外因の作用	T33-T35, T66-T73, T75-T78	294	3.26
3	5	c-1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害	K00-K01, K03-K04, K06-K08	247	2.74
9	6	c-0224 前立腺の悪性新生物	C61	232	2.57
4	7	c-0212 気管, 気管支及び肺の悪性新生物	C33-C34	231	2.56
5	8	c-0241 子宮平滑筋腫	D25	230	2.55
8	9	c-1511 その他の妊娠及び分娩の障害及び合併症	021-029, 061-071, 073-075, 081-084	192	2.13
7	10	c-0218 乳房の悪性新生物	C50	189	2.10
12	11	c-1904 その他の四肢の骨折	S42, S52, S62, S82, S92, T10, T12	174	1.93
17	12	c-1127 胆石症	K80	158	1.75
19	13	c-1507 その他の胎児及び羊膜腔に関連する母体のケア並びに予想される分娩の諸問題	030-043, 047-048	154	1.71
13	14	c-0906 狭心症	I20	153	1.70
15	15	c-0915 心不全	I50	152	1.69
9	16	c-0204 結腸の悪性新生物	C18	150	1.66
11	17	c-0919 脳梗塞	I63, I69.3	134	1.49
16	18	c-1007 肺炎	J12-J18	127	1.41
18	18	c-0914 不整脈及び伝導障害	I44-I49	127	1.41
33	20	c-1017 喘息	J45-J46	126	1.40
14	21	c-1422 その他の女性生殖器の疾患	N82, N84-N90, N93, N94.1-N94.2, N96, N98, N99.2-N99.3	122	1.35
21	22	c-1121 その他の胃腸の疾患	K52, K55, K57, K59.1-K59.9, K61-K63	115	1.28
23	23	c-1022 その他の呼吸器系の疾患	J00-J99の残り	100	1.11
25	23	c-0233 非ホジキンリンパ腫	C82-C86	100	1.11
27	25	c-0405 2型糖尿病	E11	99	1.10
30	26	c-0242 卵巣の良性新生物	D27	97	1.08
22	27	c-0238 その他の上皮内新生物	D00-D05, D07-D09	96	1.06
26	28	c-1903 大腿骨の骨折	S72	95	1.05
29	29	c-1405 慢性腎臓病	N18	91	1.01
35	30	c-1416 子宮内膜症	N80	88	0.98
		上記以外		3,834	42.53
合計				9,015	100.00

## 6. 差額個室利用状況

(単位：人)

月別 個室区分	令和3年									令和4年			合計	利用率 (%)	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
特別室 2床	市内	5	0	13	2	0	1	4	23	0	0	0	4	52	7.1
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0.3
	計	5	0	13	2	0	1	4	23	0	0	0	6	54	7.4
個室A 18床	市内	269	256	183	225	161	146	202	213	214	246	229	207	2,551	31.8
	市外	24	72	57	17	30	51	8	53	38	9	21	28	408	5.1
	計	293	328	240	242	191	197	210	266	252	255	250	235	2,959	36.8
個室B 0床	市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
個室C 42床	市内	731	647	610	666	742	629	705	713	778	707	679	803	8,410	45.2
	市外	138	250	157	243	127	184	233	215	183	217	199	211	2,357	12.7
	計	869	897	767	909	869	813	938	928	961	924	878	1,014	10,767	57.8
差額室合計	市内	1,005	903	806	893	903	776	911	949	992	953	908	1,014	11,013	38.7
	市外	162	322	214	260	157	235	241	268	221	226	220	241	2,767	9.7
	計	1,167	1,225	1,020	1,153	1,060	1,011	1,152	1,217	1,213	1,179	1,128	1,255	13,780	48.4

7. 年齢別患者数の状況 (ICD - 10 : 大分類)

項目	病名区分	年齢区分	平均年齢 (歳)	総数	1歳 未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満
<b>I</b>	<b>(A00-B00)感染症及び寄生虫症</b>		<b>48.1</b>	<b>227</b>	<b>13</b>	<b>30</b>	<b>7</b>	<b>7</b>
	腸管感染症 (A00-A09)			61	5	12	6	5
	結核 (A15-A19)			6				
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 (B00-B09)			56		7		
	真菌症 (B35-B49)			4				
	その他の感染症及び寄生虫症 (A00-B99の残り)			100	8	11	1	2
<b>II</b>	<b>(C00-D48)新生物&lt;腫瘍&gt;</b>		<b>64.4</b>	<b>2,345</b>	<b>9</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>5</b>
	【悪性新生物】 (C00-C97)			(1,589)	(2)	(1)		
	胃の悪性新生物 (C16)			83				
	結腸及び直腸の悪性新生物 (C18-C20)			227				
	気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (C33-C34)			231				
	その他の悪性新生物 (C00-C15, C17, C21-C32, C37-C97)			1,048	2	1		
	良性新生物及びその他の新生物 (D00-D48)			756	7	2	3	5
<b>III</b>	<b>(D50-D89)血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害</b>		<b>61.4</b>	<b>72</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>0</b>
	貧血 (D50-D64)			20				
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (D65-D89)			52		1	5	
<b>IV</b>	<b>(E00-E90)内分泌、栄養及び代謝疾患</b>		<b>59.0</b>	<b>156</b>	<b>1</b>	<b>9</b>	<b>6</b>	<b>0</b>
	甲状腺障害 (E00-E07)			0				
	糖尿病 (E10-E14)			105				
	脂質異常症 (E78)			0				
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 (E15-E77, E79-E90)			51	1	9	6	
<b>V</b>	<b>(F00-F99)精神及び行動の障害</b>		<b>34.2</b>	<b>17</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-F29)			0				
	気分[感情]障害(躁うつ病を含む) (F30-F39)			0				
	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-F48)			3	1			
	その他の精神及び行動の障害 (F00-F19, F50-F99)			14	1	3	1	1
<b>VI</b>	<b>(G00-G99)神経系の疾患</b>		<b>55.2</b>	<b>160</b>	<b>11</b>	<b>11</b>	<b>5</b>	<b>1</b>
<b>VII</b>	<b>(H00-H59)眼及び付属器の疾患</b>		<b>75.2</b>	<b>607</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	白内障 (H25-H26)			496				
	その他の眼及び付属器の疾患 (H00-H22, H27-H59)			111		1		
<b>VIII</b>	<b>(H60-H95)耳及び乳様突起の疾患</b>		<b>61.4</b>	<b>60</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
	外耳疾患 (H60-H62)			0				
	中耳炎 (H65-H67)			4		2	1	
	その他の中耳及び乳様突起の疾患 (H68-H75)			0				
	内耳疾患 (H80-H83)			40				1
	その他の耳疾患 (H90-H95)			16				
<b>IX</b>	<b>(I00-I99)循環器系の疾患</b>		<b>71.1</b>	<b>837</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>
	高血圧性疾患 (I10-I15)			8				
	【心疾患(高血圧性のものを除く)】 (I01-I02.0, I05-I09, I20-I25, I27, I30-I52)			(556)				
	虚血性心疾患 (I20-I25)			222				
	その他の心疾患 (I01-I02.0, I05-I09, I27, I30-I52)			334				
	【脳血管疾患】 (I60-I69)			(198)	(3)	(1)		
	脳梗塞 (I63, I69.3)			134				
	その他の脳血管疾患 (I60-I62, I64-I68, I69.0-I69.2, I69.4-I69.8)			64	3	1		
	その他の循環器系の疾患 (I00, I02.9, I26, I28, I70-I99)			75			1	3

(単位：人)

15歳以上 20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上 65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳 以上
8	6	5	6	3	4	8	12	13	10	7	21	23	44
1		2	2		1	1		2	2	4	8	3	7
	1	1						1	1			2	
1	2	1		1	1	4	7	3	2	1	8	8	10
				2					1		1		
6	3	1	4		2	3	5	7	4	2	4	10	27
7	13	29	35	82	103	188	169	149	167	218	403	389	373
(2)	(3)		(11)	(30)	(22)	(78)	(102)	(115)	(132)	(175)	(329)	(320)	(267)
								1	1	6	17	25	33
			1		7	10	9	8	15	31	54	54	38
					1		9	22	23	36	42	67	31
2	3		10	30	14	68	84	84	93	102	216	174	165
5	10	29	24	52	81	110	67	34	35	43	74	69	106
3	0	2	0	4	1	6	3	0	2	2	12	15	16
		1		1		2	1		1	1	3	3	7
3		1		3	1	4	2		1	1	9	12	9
2	1	1	1	3	5	9	15	9	18	11	15	22	28
1	1	1	1	3	4	9	13	8	14	8	14	15	13
1					1		2	1	4	3	1	7	15
0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	2	0	1	1
			1								1		
		1			2			1	1	1		1	1
2	4	4	0	2	4	2	8	9	13	14	22	19	29
1	0	0	0	0	1	2	3	15	21	52	159	179	173
					1	1	3	7	19	41	127	146	151
1						1		8	2	11	32	33	22
0	1	0	0	0	4	4	3	3	7	7	12	10	5
	1												
					2	3	2	2	5	5	10	6	4
					2	1	1	1	2	2	2	4	1
0	4	2	6	7	10	35	41	49	59	78	139	129	270
							2	1			2	1	2
	(3)	(2)	(4)	(3)	(7)	(28)	(30)	(35)	(40)	(54)	(87)	(79)	(184)
	1		1	1	2	12	16	16	19	24	43	28	59
	2	2	3	2	5	16	14	19	21	30	44	51	125
				(2)	(2)	(2)	(4)	(9)	(15)	(21)	(33)	(34)	(72)
				1	2	1	2	8	11	12	23	24	50
				1		1	2	1	4	9	10	10	22
	1		2	2	1	5	5	4	4	3	17	15	12

項目	病名区分	年齢区分	総数	1歳未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満
		平均年齢 (歳)					
<b>X</b>	<b>(J00-J99)呼吸器系の疾患</b>	<b>36.2</b>	<b>700</b>	<b>115</b>	<b>180</b>	<b>29</b>	<b>6</b>
	急性上気道感染症 (J00-J06)		49	10	6	4	
	肺炎 (J12-J18)		127	12	25	2	1
	急性気管支炎及び急性細気管支炎 (J20-J21)		148	80	63	1	1
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患 (J40-J44)		9				
	喘息 (J45-J46)		126	11	83	21	3
	その他の呼吸器系の疾患 (J00-J99の残り)		241	2	3	1	1
<b>X I</b>	<b>(K00-K99)消化器系の疾患</b>	<b>57.9</b>	<b>1,013</b>	<b>7</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>10</b>
	う蝕 (K02)		2				
	歯肉炎及び歯周疾患 (K05)		22				
	その他の歯及び歯の支持組織の障害 (K00-K01, K03-K04, K06-K08)		247			11	5
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 (K25-K27)		36				
	胃炎及び十二指腸炎 (K29)		1				
	肝疾患 (K70-K77)		42	1			
	その他の消化器系の疾患 (K00-K93の残り)		663	6	14	4	5
<b>X II</b>	<b>(L00-L99)皮膚及び皮下組織の疾患</b>	<b>45.8</b>	<b>102</b>	<b>2</b>	<b>7</b>	<b>9</b>	<b>8</b>
<b>X III</b>	<b>(M00-M99)筋骨格系及び結合組織の疾患</b>	<b>51.7</b>	<b>165</b>	<b>6</b>	<b>27</b>	<b>6</b>	<b>2</b>
	炎症性多発性関節障害 (M05-M14)		16				
	脊柱障害 (M40-M54)		18		2	1	1
	骨の密度及び構造の障害 (M80-M85)		3				
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患 (M00-M99の残り)		128	6	25	5	1
<b>X IV</b>	<b>(N00-N99)腎尿路生殖器系の疾患</b>	<b>54.6</b>	<b>615</b>	<b>24</b>	<b>12</b>	<b>2</b>	<b>5</b>
	糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全 (N00-N19)		188	11	7	1	3
	乳房及び女性生殖器の疾患 (N60-N98, N99.2-N99.3)		264				
	その他の腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99の残り)		163	13	5	1	2
<b>X V</b>	<b>(O00-O99)妊娠、分娩及び産じょく&lt;褥&gt;</b>	<b>31.8</b>	<b>491</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	流産 (O00-O08)		48				
	妊娠高血圧症候群 (O10-O16)		20				
	単胎自然分娩 (O80)		17				
	その他の妊娠, 分娩及び産じょく (O20-O75, O81-O99)		406				
<b>X VI</b>	<b>(P00-P96)周産期に発生した病態</b>	<b>0.0</b>	<b>159</b>	<b>159</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>X VII</b>	<b>(Q00-Q99)先天奇形、変形及び染色体異常</b>	<b>15.5</b>	<b>41</b>	<b>16</b>	<b>11</b>	<b>1</b>	<b>0</b>
<b>X VIII</b>	<b>(R00-R99)症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの</b>	<b>33.6</b>	<b>57</b>	<b>5</b>	<b>23</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
<b>X IX</b>	<b>(S00-T98)損傷、中毒及びその他の外因の影響</b>	<b>40.5</b>	<b>822</b>	<b>41</b>	<b>174</b>	<b>81</b>	<b>46</b>
	骨折 (S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12, T14.2)		321	1	3	19	14
	その他の損傷, 中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98の残り)		501	40	171	62	32
<b>X X I</b>	<b>(Z00-Z99)健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用</b>	<b>46.8</b>	<b>53</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>3</b>
	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画 (Z30-Z39)		0				
	歯の補てつ (Z46.3-Z46.4)		0				
	その他の健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 (Z00-Z99の残り)		53			4	3
<b>X X II</b>	<b>(U00-U89)特殊目的用コード</b>	<b>57.1</b>	<b>316</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
	重症急性呼吸器症候群[SARS] (U04)		0				
	その他の特殊目的用コード (U00-U99の残り)		316	3	1	2	1
	その他		—	0	0	0	0
	合計	55.1	9,015	417	510	180	101



15歲以上 20歲未滿	20歲以上 25歲未滿	25歲以上 30歲未滿	30歲以上 35歲未滿	35歲以上 40歲未滿	40歲以上 45歲未滿	45歲以上 50歲未滿	50歲以上 55歲未滿	55歲以上 60歲未滿	60歲以上 65歲未滿	65歲以上 70歲未滿	70歲以上 75歲未滿	75歲以上 80歲未滿	80歲 以上
15	17	7	9	14	15	9	12	13	4	23	49	51	132
1	8	4	4	3	5	3	1						
					4	1	1	2	1	7	11	15	45
											4	2	3
				1		1	1	1		1	2	1	
14	9	3	5	10	6	4	9	10	3	15	32	32	82
37	61	50	25	35	40	55	57	40	57	78	111	110	211
									1			1	
2	3	3		1	2	1	1		1	1	2	3	2
27	46	32	12	16	8	13	16	7	6	2	8	13	25
1			2	1			2	3	6	3	3	3	12
										1			
		1		1	2	3	1	1	2	6	8	4	12
7	12	14	11	16	28	38	37	29	41	65	90	86	160
1	3	6	1	0	3	8	4	11	10	8	3	7	11
5	1	0	4	0	1	8	5	5	6	13	31	14	31
	1		1				1			1	2	2	8
						2		1			4	2	5
1			1							1			
4			2		1	6	4	4	6	11	25	10	18
3	11	29	34	41	49	68	34	32	19	37	55	43	117
1	2		1	3		4	9	12	3	22	21	22	66
1	7	28	30	36	46	57	20	7	3	3	12	5	9
1	2	1	3	2	3	7	5	13	13	12	22	16	42
7	39	138	142	116	48	1	0	0	0	0	0	0	0
	3	10	18	10	7								
	1	2	3	11	3								
	2	4	7	3	1								
7	33	122	114	92	37	1							
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	1	2	0	0	0	4	1	1	0	1	1	0
0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	3	5	4	9
17	10	13	12	14	18	17	20	26	28	40	48	62	155
9	4	7	7	8	10	8	14	15	17	21	25	38	101
8	6	6	5	6	8	9	6	11	11	19	23	24	54
3	2	0	4	2	5	4	4	4	3	4	6	4	1
3	2		4	2	5	4	4	4	3	4	6	4	1
5	10	14	20	11	22	25	33	34	19	9	21	26	60
5	10	14	20	11	22	25	33	34	19	9	21	26	60
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
118	183	302	303	334	336	449	428	414	446	606	1,113	1,109	1,666

8. 疾病別在院日数の状況 (ICD - 10 : 項目)

項目	病名区分	年齢区分						
		平均年齢 (歳)	平均 在院日数	1歳 未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満	15歳以上 20歳未満
I	(A00-B00)感染症及び寄生虫症 (延べ日数(日)/患者数(人))	48.1	8.9	5.7	4.7	4.3	5.9	5.3
			2,015/227	74/13	140/30	30/7	41/7	42/8
II	(C00-D48)新生物<腫瘍> (延べ日数(日)/患者数(人))	64.4	9.0	2.3	2.0	2.0	3.0	4.3
			21,142/2,345	21/9	6/3	6/3	15/5	30/7
III	(D50-D89)血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害 (延べ日数(日)/患者数(人))	61.4	21.4		13.0	9.0		7.3
			1,538/72		13/1	45/5		22/3
IV	(E00-E90)内分泌、栄養及び代謝疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	59.0	15.5	14.0	8.2	2.5		5.0
			2,420/156	14/1	74/9	15/6		10/2
V	(F00-F99)精神及び行動の障害 (延べ日数(日)/患者数(人))	34.2	10.0	4.5	1.7	5.0	19.0	
			170/17	9/2	5/3	5/1	19/1	
VI	(G00-G99)神経系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	55.2	11.8	2.8	2.1	4.4	2.0	2.5
			1,885/160	31/11	23/11	22/5	2/1	5/2
VII	(H00-H59)眼及び付属器の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	75.2	2.8		4.0			2.0
			1,672/607		4/1			2/1
VIII	(H60-H95)耳及び乳様突起の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	61.4	5.4		4.5	5.0	5.0	
			322/60		9/2	5/1	5/1	
IX	(I00-I99)循環器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	71.1	13.7	2.0	2.0	6.0	7.7	
			11,475/837	6/3	2/1	6/1	23/3	
X	(J00-J99)呼吸器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	36.2	11.2	5.5	5.3	6.2	7.5	8.7
			7,844/700	631/115	956/180	179/29	45/6	131/15
X I	(K00-K99)消化器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	57.9	7.7	11.1	2.5	3.1	5.7	3.1
			7,822/1,013	78/7	35/14	47/15	57/10	115/37
X II	(L00-L99)皮膚及び皮下組織の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	45.8	9.7	9.5	8.0	8.8	4.5	2.0
			994/102	19/2	56/7	79/9	36/8	2/1
X III	(M00-M99)筋骨格系及び結合組織の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	51.7	21.1	9.5	7.8	16.3	22.0	10.0
			3,477/165	57/6	210/27	98/6	44/2	50/5
X IV	(N00-N99)腎尿路生殖器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	54.6	10.0	9.9	7.9	5.0	6.6	4.7
			6,168/615	238/24	95/12	10/2	33/5	14/3
X V	(000-099)妊娠、分娩及び産じょく<褥> (延べ日数(日)/患者数(人))	31.8	7.3					17.3
			3,565/491					121/7
X VI	(P00-P96)周産期に発生した病態 (延べ日数(日)/患者数(人))	0.0	11.5	11.5				
			1,836/159	1,836/159				
X VII	(Q00-Q99)先天奇形、変形及び染色体異常 (延べ日数(日)/患者数(人))	15.5	5.4	8.4	2.2	2.0		4.0
			223/41	135/16	24/11	2/1		8/2
X VIII	(R00-R99)症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他 に分類されないもの (延べ日数(日)/患者数(人))	33.6	5.1	4.4	3.3	2.0	5.5	
			292/57	22/5	75/23	4/2	11/2	
X IX	(S00-T98)損傷、中毒及びその他の外因 の影響 (延べ日数(日)/患者数(人))	40.5	10.9	1.5	1.3	3.0	2.9	5.8
			8,931/822	61/41	229/174	241/81	135/46	98/17
X X I	(Z00-Z99)健康状態に影響を及ぼす要因 及び保健サービスの利用 (延べ日数(日)/患者数(人))	46.8	3.5			3.0	4.0	3.0
			185/53			12/4	12/3	9/3
X X II	(U00-U89)特殊目的用コード (延べ日数(日)/患者数(人))	57.1	12.5	3.0	2.0	7.0	5.0	7.8
			3,952/316	9/3	2/1	14/2	5/1	39/5
	その他 (延べ日数(日)/患者数(人))	-	0					
			0/0					
合 計 (延べ日数(日)/患者数(人))		55.1	9.8	7.8	3.8	4.6	4.8	5.9
			87,928/9,015	3,241/417	1,958/510	820/180	483/101	698/118

・ 平均在院日数(日) =  $\frac{\text{入院期間延べ日数(日)}}{\text{延べ退院患者数(人)}}$

(単位：日)

20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上 65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳 以上
6.8	8.2	6.3	6.3	3.5	6.3	6.2	5.4	10.5	17.1	8.8	8.9	16.5
41/6	41/5	38/6	19/3	14/4	50/8	74/12	70/13	105/10	120/7	184/21	204/23	728/44
4.0	4.4	5.1	6.0	6.7	6.3	7.4	8.5	10.5	8.3	10.0	10.6	11.0
52/13	129/29	180/35	488/82	685/103	1,187/188	1,254/169	1,265/149	1,751/167	1,807/218	4,045/403	4,120/389	4,101/373
	14.5		20.0	14.0	11.7	9.7		19.0	31.0	32.6	18.7	29.0
	29/2		80/4	14/1	70/6	29/3		38/2	62/2	391/12	281/15	464/16
18.0	10.0	3.0	12.0	13.8	18.9	11.6	21.7	16.2	13.5	17.5	14.2	22.0
18/1	10/1	3/1	36/3	69/5	170/9	174/15	195/9	292/18	149/11	263/15	313/22	615/28
	2.0	10.0		23.5			8.0	54.0	2.5		4.0	2.0
	2/1	10/1		47/2			8/1	54/1	5/2		4/1	2/1
4.5	8.0		6.0	5.5	2.5	5.0	9.7	17.0	5.5	15.0	21.3	19.1
18/4	32/4		12/2	22/4	5/2	40/8	87/9	221/13	77/14	329/22	405/19	554/29
				2.0	8.5	3.0	2.6	2.4	2.7	2.7	2.8	2.8
				2/1	17/2	9/3	39/15	50/21	141/52	429/159	503/179	476/173
3.0				5.0	4.5	5.3	5.7	6.7	6.7	5.3	5.6	3.2
3/1				20/4	18/4	16/3	17/3	47/7	47/7	63/12	56/10	16/5
3.8	2.0	17.5	21.0	10.0	6.8	6.5	12.1	10.6	12.5	11.8	14.7	17.9
15/4	4/2	105/6	147/7	100/10	238/35	268/41	594/49	626/59	975/78	1,635/139	1,896/129	4,835/270
7.0	7.4	6.0	7.0	8.0	6.4	11.5	12.1	32.0	14.3	14.0	20.7	22.0
119/17	52/7	54/9	98/14	120/15	58/9	138/12	157/13	128/4	330/23	688/49	1,055/51	2,905/132
3.2	4.1	4.0	5.5	8.8	6.4	7.7	7.6	6.5	8.5	9.1	8.2	11.4
193/61	205/50	99/25	193/35	350/40	353/55	437/57	303/40	373/57	662/78	1,014/111	899/110	2,409/211
4.0	5.5	7.0		11.0	8.9	4.8	11.9	9.0	15.0	3.7	9.9	18.7
12/3	33/6	7/1		33/3	71/8	19/4	131/11	90/10	120/8	11/3	69/7	206/11
89.0		6.0		3.0	13.5	15.4	14.8	18.2	32.0	23.9	27.5	32.0
89/1		24/4		3/1	108/8	77/5	74/5	109/6	416/13	740/31	385/14	993/31
9.5	3.4	4.4	3.9	3.9	4.6	5.5	9.6	6.0	12.2	16.5	14.9	18.4
104/11	100/29	150/34	159/41	193/49	314/68	188/34	307/32	114/19	450/37	905/55	640/43	2,154/117
8.0	6.5	7.0	7.6	7.4	6.0							
311/39	903/138	991/142	877/116	356/48	6/1							
	4.0	4.5				6.0	2.0	5.0		5.0	5.0	
	4/1	9/2				24/4	2/1	5/1		5/1	5/1	
		2.0		7.0		9.0		1.0	6.7	7.4	6.3	8.8
		2/1		7/1		9/1		1/1	20/3	37/5	25/4	79/9
8.4	6.9	8.3	9.2	9.6	8.3	19.1	14.0	14.2	19.0	15.4	18.7	23.6
84/10	90/13	100/12	129/14	173/18	141/17	381/20	363/26	398/28	759/40	737/48	1,159/62	3,653/155
3.0		3.0	3.0	3.0	3.3	3.0	3.3	5.0	3.0	4.3	3.5	8.0
6/2		12/4	6/2	15/5	13/4	12/4	13/4	15/3	12/4	26/6	14/4	8/1
10.4	9.6	10.5	11.6	9.2	11.2	12.7	11.6	11.8	13.3	12.2	13.7	17.6
104/10	134/14	210/20	128/11	203/22	280/25	418/33	395/34	224/19	120/9	257/21	356/26	1,054/60
6.4	5.9	6.6	7.1	7.2	6.9	8.3	9.7	10.4	10.3	10.6	11.2	15.2
1,169/183	1,768/302	1,994/303	2,372/334	2,426/336	3,099/449	3,567/428	4,020/414	4,641/446	6,272/606	11,759/1,113	12,389/1,109	25,252/1,666

9. 二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数（ICD-10：小分類）

地域		県央						横浜西部					相模原		
ICD	小分類項目	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	泉区	瀬谷区	小計	相模原市	小計
C00-C14	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物											1	1		
	舌のその他及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>(C02)											1	1		
C15	食道の悪性新生物	22		5				27							
C16	胃の悪性新生物	72	3	4				79		1	1	2	2	2	
C17, C26	その他の消化器の悪性新生物	1						1							
	小腸の悪性新生物<腫瘍>(C17)	1						1							
C18	結腸の悪性新生物	132	11		1	1		145		1	2	3	1	1	
C19-C20	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	65	5		1	1		72			5	5			
	直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍>(C19)	11	2			1		14			1	1			
	直腸の悪性新生物<腫瘍>(C20)	54	3		1			58			4	4			
C22	肝及び肝内胆管の悪性新生物	18	2	1				21		1		1			
C23-C24	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	6			2			8							
	胆のう<囊>の悪性新生物<腫瘍>(C23)	2						2							
	その他及び部位不明の胆道の悪性新生物<腫瘍>(C24)	4			2			6							
C25	膵の悪性新生物	15	3					18							
C33-C34	気管、気管支及び肺の悪性新生物	193	22	11				226				4	4		
	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>(C34)	193	22	11				226				4	4		
C44	その他の皮膚の悪性新生物	6						6							
C45-C49	中皮及び軟部組織の悪性新生物	20	2					22							
	中皮腫(C45)	9	1					10							
	末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>(C47)	1						1							
	後腹膜及び腹膜の悪性新生物<腫瘍>(C48)	9	1					10							
	その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>(C49)	1						1							
C50	乳房の悪性新生物	131	11	13	8			163			3	12	15	7	7
C53	子宮頸(部)の悪性新生物	8		1	2	2		13							
C54	子宮体(部)の悪性新生物	36	11	7	7	1		62		1	1	2	6	6	
C56	卵巣の悪性新生物	31	4	5	6	2		48			3	3	2	2	
C60, C62-C63	その他の男性生殖器の悪性新生物	8	1		4			13							
	精巣<睾丸>の悪性新生物<腫瘍>(C62)	8	1		4			13							
C61	前立腺の悪性新生物	191	10	8	8			217	1		13	14	1	1	
C64-C65	腎及び腎盂の悪性新生物	30	2					32		1		1			
	腎盂を除く腎の悪性新生物<腫瘍>(C64)	17	1					18		1		1			
	腎盂の悪性新生物<腫瘍>(C65)	13	1					14							
C66, C68	その他の尿路の悪性新生物	9	3	1				13					1	1	
	尿管の悪性新生物<腫瘍>(C66)	9	3	1				13					1	1	
C67	膀胱の悪性新生物	58	16	3	5			82							
C81	ホジキン病	7						7							
C82-C85	非ホジキンリンパ腫	73	7	9	3			92			3	3	3	3	
	ろ<濾>胞性リンパ腫(C82)	13		7				20							
	非ろ<濾>胞性リンパ腫(C83)	37	1	2	3			43					2	2	
	成熟T/NK細胞リンパ腫(C84)	2						2							
	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他及び詳細不明の型(C85)	16						16			3	3	1	1	
	T/NK細胞リンパ腫のその他の明示された型(C86)	5	6					11							
C88-C90, C96	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	18	2	2	2	1		25		2	1	3	2	2	
	悪性免疫増殖性疾患(C88)	2						2							
	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物<腫瘍>(C90)	16	2	2	2	1		23		2	1	3	2	2	
C91-C95	白血病	21	2					23	2		2	4	1	1	
	リンパ性白血病(C91)	1						1							
	骨髄性白血病(C92)	18	2					20	2		2	4			
	細胞型不明の白血病(C95)	2						2					1	1	
C00-C97の残り	その他の悪性新生物	42	3	3				48	1	2	3	6			
	副腎の悪性新生物<腫瘍>(C74)	1						1							
	リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>(C77)	2		1				3							
	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物<腫瘍>(C78)	22	1					23		1		1			
	その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物<腫瘍>(C79)	12	2	2				16	1	1	3	5			
	悪性新生物<腫瘍>、部位が明示されていないもの(C80)	5						5							
C00-C97	悪性新生物<腫瘍>合計	1,213	120	73	49	8	0	1,463	0	4	12	51	67	26	26

(単位：人)

湘南東部			湘南西部			横浜北部			横浜南部			県外	総計		
藤沢市	茅ヶ崎市	寒川町	小計	平塚市	秦野市	小計	鶴見区	緑区	都筑区	小計	中区			金沢区	小計
														1	
														1	
														27	
														83	
														1	
														1	
	1		1											150	
														77	
														15	
														62	
														22	
1			1											9	
														2	
1			1											7	
													1	19	
1			1											231	
1			1											231	
														6	
														22	
														10	
														1	
														10	
														1	
1			1										3	189	
														13	
2			2											72	
					8	8							1	62	
														13	
														13	
														232	
														33	
														19	
														14	
													1	15	
													1	15	
													1	83	
														7	
													2	100	
														20	
													1	46	
														2	
													1	21	
														11	
													3	33	
														2	
													3	31	
									1	1			4	33	
														1	
									1	1			4	29	
														3	
2			2											56	
														1	
														3	
2			2											26	
														21	
														5	
7	1	0	8	0	8	8	0	0	1	1	0	0	0	16	1,589

地域		県央						横浜西部					相模原		
ICD	小分類項目	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	泉区	瀬谷区	小計	相模原市	小計
D06	子宮頸（部）の上皮内癌	5	1					6				1	1		
	その他の上皮内新生物	80	6	2	2			90			1	4	5		
D00- D05, D07- D09	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌 (D01)	11	1		2			14				1	1		
	中耳及び呼吸器系の上皮内癌 (D02)	7						7							
	皮膚の上皮内癌 (D04)	5		1				6				1	1		
	乳房の上皮内癌 (D05)	13						13		1		2	3		
	その他及び部位不明の上皮内癌 (D09)	44	5	1				50							
D22- D23	皮膚の良性新生物	7		1				8				2	2	1	1
	メラニン細胞性母斑 (D22)	4						4				1	1	1	1
	皮膚のその他の良性新生物<腫瘍> (D23)	3		1				4				1	1		
D24	乳房の良性新生物	5	1					6		1		2	3		
D25	子宮平滑筋腫	95	34	12	22	18	4	185		2	4	10	16	14	14
D27	卵巣の良性新生物	43	6	10	12	3	3	77	1	1	2	8	12	5	5
D30	腎尿路の良性新生物	1						1				1	1		
D32- D33, D35, 2- D35, 4, D42- D43, D44, 3- D44, 5	中枢神経系のその他の新生物	7			1			8							
	髄膜の良性新生物<腫瘍> (D32)	3						3							
	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D43)	4			1			5							
	その他の新生物	241	20	11	4			276		2		13	15	4	4
	口腔及び咽頭の良性新生物<腫瘍> (D10)											1	1		
	大唾液腺の良性新生物<腫瘍> (D11)	3		1				4							
	結腸、直腸、肛門及び肛門管の良性新生物<腫瘍> (D12)	173	14	7	1			195		1		7	8	2	2
	消化器系のその他及び部位不明の良性新生物<腫瘍> (D13)	3			1			4							
	中耳及び呼吸器系の良性新生物<腫瘍> (D14)	2						2							
	骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍> (D16)			1				1		1		1	2		
	良性脂肪腫性新生物<腫瘍> (脂肪腫を含む) (D17)	21	3					24							
	血管腫及びリンパ管腫、全ての部位 (D18)	5						5							
	結合組織及びその他の軟部組織のその他の良性新生物<腫瘍> (D21)	4						4							
	その他の及び部位不明の良性新生物<腫瘍> (D36)	1						1							
	口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D37)	3						3							
	中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D38)	1						1							
	女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D39)	4		2	1			7							
	腎尿路の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D41)	3	1		1			5							
	骨髄異形成症候群 (D46)	10	1					11				3	3	2	2
	リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明のその他の新生物<腫瘍> (D47)	6						6				1	1		
	その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D48)	2	1					3							
D00-D48	上皮内新生物<腫瘍>、良性新生物<腫瘍>、性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	484	68	36	41	21	7	657	1	6	7	41	55	24	24
	合計	1,697	188	109	90	29	7	2,120	1	10	19	92	122	50	50

・ 合計が0の二次医療圏、市町村は表示を省略しました。

湘南東部				湘南西部			横浜北部				横浜南部			県外	総計
藤沢市	茅ヶ崎市	寒川町	小計	平塚市	秦野市	小計	鶴見区	緑区	都筑区	小計	中区	金沢区	小計		
															7
														1	96
															15
															7
															7
															16
														1	51
															11
															6
															5
															9
3			3	1	2	3	1	2		3	2	1	3	3	230
		1	1				1			1				1	97
															2
															8
															3
															5
				1		1									296
															1
															4
				1		1									206
															4
															2
															3
															24
															5
															4
															1
															3
															1
															7
															5
															16
															7
															3
3	0	1	4	2	2	4	2	2	0	4	2	1	3	5	756
10	1	1	12	2	10	12	2	2	1	5	2	1	3	21	2,345

・二次医療圏

- 県 央 (大和市, 座間市, 綾瀬市, 海老名市, 厚木市, 愛川町, 清川村)
- 横浜西部 (西区, 保土ヶ谷区, 旭区, 戸塚区, 泉区, 瀬谷区)
- 相 模 原 (相模原市)
- 湘南東部 (藤沢市, 茅ヶ崎市, 寒川町)
- 湘南西部 (平塚市, 秦野市, 伊勢原市, 大磯町, 二宮町)
- 横浜北部 (鶴見区, 神奈川区, 港北区, 緑区, 青葉区, 都筑区)
- 川崎北部 (高津区, 宮前区, 多摩区, 麻生区)
- 横浜南部 (中区, 南区, 港南区, 磯子区, 金沢区, 栄区)
- 県 西 (小田原市, 南足柄市, 中井町, 大井町, 松田町, 山北町, 開成町, 箱根町, 真鶴町, 湯河原町)
- 川崎南部 (川崎区, 幸区, 中原区)
- 横須賀・三浦 (横須賀市, 鎌倉市, 逗子市, 三浦市, 葉山町)

二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数（ICD-10：小分類）  
D分類の新生物（院内がん登録対象病名及び参考病名）

地域		県央						横浜西部					相模原		
ICD	小分類項目	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	泉区	瀬谷区	小計	相模原市	小計
D06	子宮頸（部）の上皮内癌	5	1					6				1	1		
	その他の上皮内新生物	80	6	2	2			90			1	4	5		
D00- D05, D 07- D09	その他及び部位不明の上皮内癌 (D09)	44	5	1				50							
	皮膚の上皮内癌 (D04)	5		1				6				1	1		
	乳房の上皮内癌 (D05)	13						13			1	2	3		
	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌 (D01)	11	1		2			14				1	1		
	中耳及び呼吸器系の上皮内癌 (D02)	7						7							
D00-D09	上皮内新生物<腫瘍>合計	85	7	2	2	0	0	96	0	0	1	5	6	0	0
D32	髄膜の良性新生物<腫瘍>	3						3							
D43	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	4			1			5							
D46	骨髄異形成症候群	10	1					11				3	3	2	2
D471	慢性骨髄性増殖性疾患	2						2							
D474	骨髄線維症	4						4							
D477	リンパ組織・造血器の性状不詳腫瘍											1	1		

- ・院内がん登録は、ICD-0-3の分類のため全てを一致させることは困難ですが、おおよそ該当患者が把握できるようにしました。登録対象は、上皮内癌もしくは悪性、原発部位が登録の対象です。ただし、脳腫瘍に関しては原則的に良性であっても登録対象となります。良性の脳腫瘍として（D32, D33, D35. 2-D35. 4, D42, D43, D44. 3-D44. 5）を該当コードとしました。
- ・血液疾患として真正赤血球増加症（D45）、骨髄異形成症候群（D46）、リンパ組織、造血組織および関連組織の性状不詳または不明のその他の新生物（D47. 1, D47. 3-D47. 9）を該当コードとしました。



湘南東部				湘南西部			横浜北部				横浜南部			県外	総計
藤沢市	茅ヶ崎市	寒川町	小計	平塚市	秦野市	小計	鶴見区	緑区	都筑区	小計	中区	金沢区	小計		
															7
														1	96
														1	51
															7
															16
															15
															7
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	103
															3
															5
															16
															2
															4
															1

10. 外来患者数（入院患者の外来受診を含む）

（単位：人・日）

科目	年度 区分	令和2年度				令和3年			
		延患者数	1日平均 患者数	実患者数	1人平均 受診日数	延患者数	1日平均 患者数	実患者数	1人平均 受診日数
内科		5,695	23.4	4,723	1.3	5,797	23.9	5,047	1.3
消化器内科		15,551	64.0	10,565		15,824	65.1	11,196	
循環器内科		8,775	36.1	7,129		9,623	39.6	7,899	
呼吸器内科		8,011	33.0	5,639		6,747	27.8	5,054	
脳神経内科		3,901	16.1	3,173	1.3	3,658	15.1	3,196	1.3
血液・腫瘍内科		4,424	18.2	2,868		5,280	21.7	3,202	
腎臓内科		5,843	24.0	4,489		5,421	22.3	4,419	
リウマチ科		6,013	24.7	5,276		5,988	24.6	5,320	
糖尿病・内分泌内科		7,892	32.5	5,673		8,296	34.1	5,361	
精神科		6,474	26.6	4,961	1.3	6,388	26.3	4,934	1.3
皮膚科		11,706	48.2	9,185	1.3	12,675	52.2	9,849	1.3
乳腺外科		8,367	34.4	5,824	1.4	8,534	35.1	5,815	1.5
外科		5,527	22.7	3,595	1.5	5,098	21.0	3,407	1.5
心臓血管外科		2,477	10.2	2,106	1.2	2,461	10.1	2,127	1.2
呼吸器外科		1,382	5.7	948	1.5	1,484	6.1	1,041	1.4
形成外科		1,948	8.0	1,373	1.4	1,986	8.2	1,501	1.3
脳神経外科		3,724	15.3	3,242	1.1	3,448	14.2	3,067	1.1
整形外科		13,984	57.5	9,663	1.4	16,228	66.8	10,738	1.5
泌尿器科		14,062	57.9	11,581	1.2	13,140	54.1	10,326	1.3
耳鼻いんこう科		6,779	27.9	5,437	1.2	7,742	31.9	6,111	1.3
眼科		8,472	34.9	6,453	1.3	8,769	36.1	6,582	1.3
小児科		11,652	48.0	9,750	1.2	14,504	59.7	11,977	1.2
産婦人科		20,698	85.2	14,456	1.4	21,406	88.1	14,978	1.4
放射線診療科		1,393	5.7	1,386	1.0	1,430	5.9	1,425	1.0
放射線治療科		6,078	25.0	764	8.0	6,355	26.2	908	7.0
麻酔科		32	0.1	31	1.0	11	0.0	11	1.0
リハビリテーション科		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歯科口腔外科		9,344	38.5	6,090	1.5	10,203	42.0	7,086	1.4
合計		200,204	823.9	146,380	1.4	208,496	858.0	152,577	1.4

11. 外来患者地域別実患者数

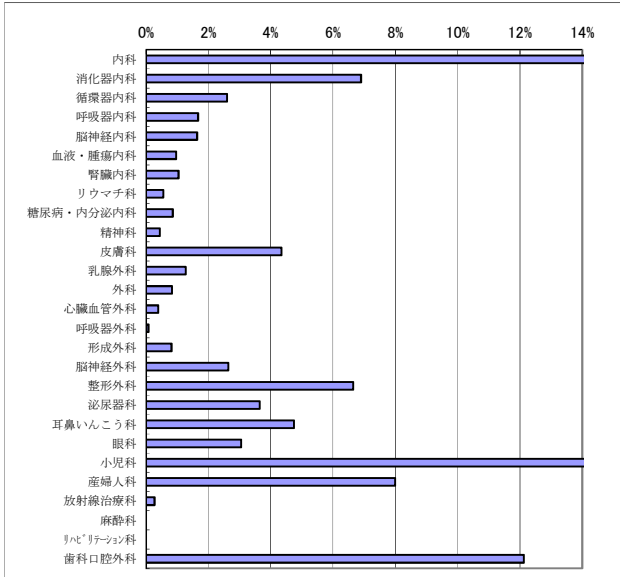
（単位：人）

地域 月別	大和市	綾瀬市	座間市	海老名市	横浜市	その他の 県内	県外	合計
3 / 4	9,112	630	851	282	724	668	132	12,399
5	8,703	556	807	272	623	625	137	11,723
6	9,963	624	938	332	763	712	171	13,503
7	9,732	611	855	308	647	708	155	13,016
8	9,263	610	847	320	654	657	135	12,486
9	9,262	610	894	345	722	617	149	12,599
10	9,365	571	871	318	711	710	162	12,708
11	9,274	498	826	342	741	646	140	12,467
12	9,813	546	903	341	758	731	155	13,247
4 / 1	9,312	620	814	286	680	655	158	12,525
2	8,546	523	815	274	668	610	121	11,557
3	10,225	588	957	342	808	719	187	13,826
合計	112,570	6,987	10,378	3,762	8,499	8,058	1,802	152,056
割合	74.0%	4.6%	6.8%	2.5%	5.6%	5.3%	1.2%	100.0%

## 1.2. 科別新患・再来外来患者数の比較

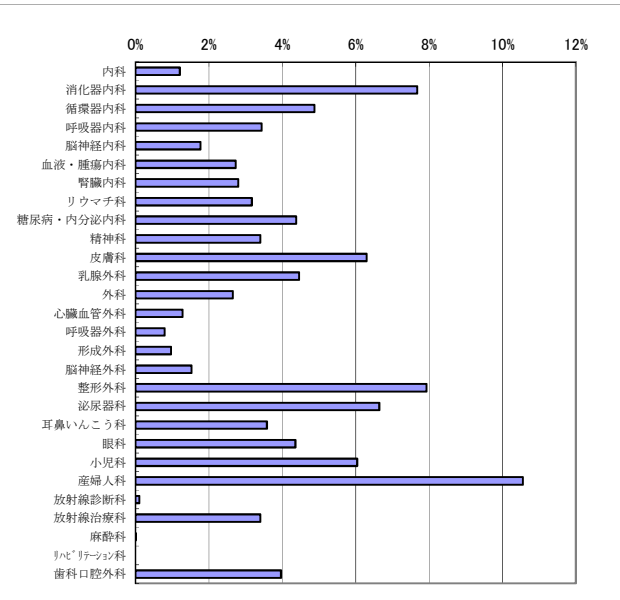
### (1) 新患

科 目	人数(人)	割合
内 科	3,571	15.1%
消化器内科	1,635	6.9%
循環器内科	616	2.6%
呼吸器内科	398	1.7%
脳神経内科	388	1.6%
血液・腫瘍内科	230	1.0%
腎臓内科	247	1.0%
リウマチ科	132	0.6%
糖尿病・内分泌内科	204	0.9%
精神科	105	0.4%
皮膚科	1,031	4.4%
乳腺外科	301	1.3%
外 科	198	0.8%
心臓血管外科	93	0.4%
呼吸器外科	18	0.1%
形成外科	195	0.8%
脳神経外科	625	2.6%
整形外科	1,576	6.7%
泌尿器科	863	3.6%
耳鼻いんこう科	1,125	4.7%
眼 科	723	3.1%
小 児 科	3,343	14.1%
産婦人科	1,894	8.0%
放射線診断科	1,239	5.2%
放射線治療科	65	0.3%
麻酔科	0	0.0%
リハビリテーション科	0	0.0%
歯科口腔外科	2,873	12.1%
合 計	23,686	100.0%



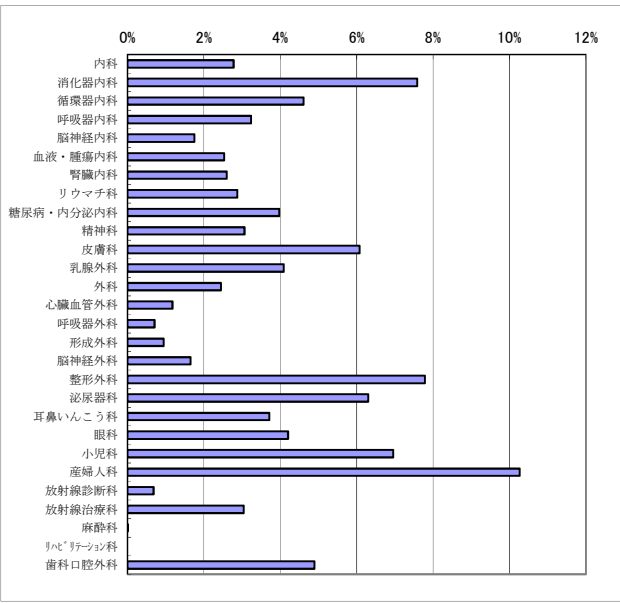
### (2) 再来

科 目	人数(人)	割合
内 科	2,226	1.2%
消化器内科	14,189	7.7%
循環器内科	9,007	4.9%
呼吸器内科	6,351	3.4%
脳神経内科	3,270	1.8%
血液・腫瘍内科	5,050	2.7%
腎臓内科	5,174	2.8%
リウマチ科	5,856	3.2%
糖尿病・内分泌内科	8,092	4.4%
精神科	6,283	3.4%
皮膚科	11,644	6.3%
乳腺外科	8,233	4.5%
外 科	4,900	2.7%
心臓血管外科	2,368	1.3%
呼吸器外科	1,466	0.8%
形成外科	1,791	1.0%
脳神経外科	2,823	1.5%
整形外科	14,652	7.9%
泌尿器科	12,277	6.6%
耳鼻いんこう科	6,617	3.6%
眼 科	8,046	4.4%
小 児 科	11,161	6.0%
産婦人科	19,512	10.6%
放射線診断科	191	0.1%
放射線治療科	6,290	3.4%
麻酔科	11	0.0%
リハビリテーション科	0	0.0%
歯科口腔外科	7,330	4.0%
合 計	184,810	100.0%



### (3) 合計

科 目	人数(人)	割合
内 科	5,797	2.8%
消化器内科	15,824	7.6%
循環器内科	9,623	4.6%
呼吸器内科	6,747	3.2%
脳神経内科	3,658	1.8%
血液・腫瘍内科	5,280	2.5%
腎臓内科	5,421	2.6%
リウマチ科	5,988	2.9%
糖尿病・内分泌内科	8,296	4.0%
精神科	6,388	3.1%
皮膚科	12,675	6.1%
乳腺外科	8,534	4.1%
外 科	5,098	2.4%
心臓血管外科	2,461	1.2%
呼吸器外科	1,484	0.7%
形成外科	1,986	1.0%
脳神経外科	3,448	1.7%
整形外科	16,228	7.8%
泌尿器科	13,140	6.3%
耳鼻いんこう科	7,742	3.7%
眼 科	8,769	4.2%
小 児 科	14,504	7.0%
産婦人科	21,406	10.3%
放射線診断科	1,430	0.7%
放射線治療科	6,355	3.0%
麻酔科	11	0.0%
リハビリテーション科	0	0.0%
歯科口腔外科	10,203	4.9%
合 計	208,496	100.0%



### 1 3. 対前年度外来患者数の比較

新患	+ 2,870人	(+ 13.8%)
再来	+ 5,422人	(+ 3.0%)
延数	+ 8,292人	(+ 4.1%)

科目	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	血液・腫瘍内科	腎臓内科	リウマチ科	糖尿病・内分泌内科	精神科	皮膚科	乳腺外科	外科	心臓血管外科
新患	21.4	8.1	18.2	△ 23.3	1.8	17.3	10.8	△ 0.8	1.0	△ 15.3	△ 2.4	3.8	7.0	47.6
再来	△ 19.2	1.1	9.1	△ 15.3	△ 7.1	19.4	△ 7.9	△ 0.4	5.2	△ 1.1	9.3	1.9	△ 8.3	△ 1.9

### 1 4. 地区別外来患者数 (延人数)

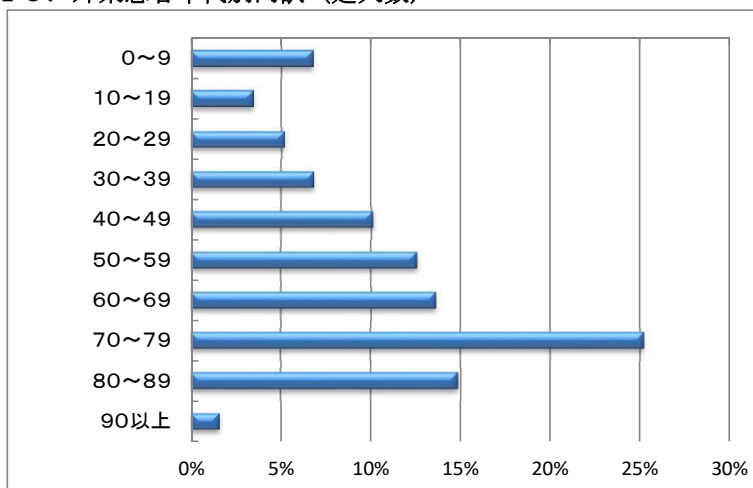
地区	市内	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市 (旭・瀬谷・緑・戸塚)	他横浜市及び 他県内	町田市	都内 その他	県外 その他	合計
人数	154,369	9,790	5,205	14,052	4,179	1,372	11,878	5,192	1,056	486	917	208,496
構成比	74.0%	4.7%	2.5%	6.7%	2.0%	0.7%	5.7%	2.5%	0.5%	0.2%	0.4%	100.0%

#### (1) 市内の地域別 (延人数)

地区	上草柳	上和田	桜森	下草柳	下鶴間	下和田	草柳	代官	中央	中央林間	つきみ野	鶴間	西鶴間	深見
人数	12,485	8,080	2,774	15	20,403	2,532	2,264	2,345	7,323	7,886	6,081	6,697	14,352	5,163
構成比	8.1%	5.2%	1.8%	0.0%	13.2%	1.6%	1.5%	1.5%	4.7%	5.1%	3.9%	4.3%	9.3%	3.3%

地区	柳橋	大和東	大和南	南林間	林間	渋谷	中央林間西	合計
人数	4,253	2,750	1,583	11,980	4,185	2,626	2,791	154,369
構成比	2.8%	1.8%	1.0%	7.8%	2.7%	1.7%	1.8%	100.0%

### 1 5. 外来患者年代別内訳 (延人数)



年代	人数	構成比
0~9	14,040	6.7%
10~19	7,172	3.4%
20~29	10,740	5.2%
30~39	14,192	6.8%
40~49	21,061	10.1%
50~59	26,220	12.6%
60~69	28,357	13.6%
70~79	52,564	25.2%
80~89	30,945	14.8%
90以上	3,205	1.5%
合計	208,496	100.0%

(単位：%)

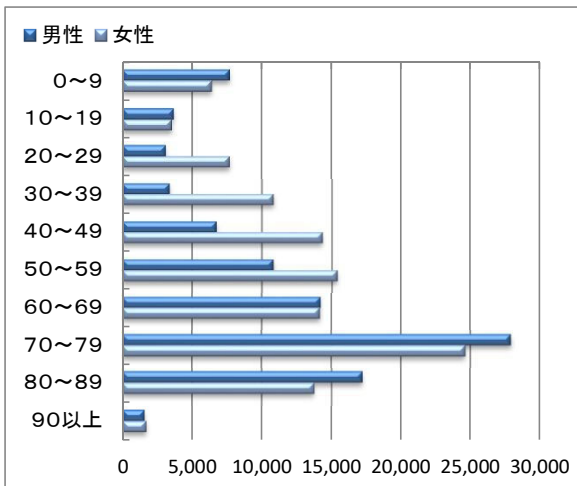
呼吸器外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	眼科	小児科	産婦人科	放射線診断科	放射線治療科	麻酔科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	合計
0.0	△ 15.9	0.0	10.3	6.2	7.7	13.0	55.0	3.2	6.1	116.7	0.0	0.0	15.8	13.8
7.5	4.4	△ 8.9	16.7	△ 7.3	15.4	2.7	17.5	3.4	△ 15.1	4.0	△ 65.6	0.0	6.8	3.0

深見台	深見西	深見東	福田
3,130	6,573	1,640	14,458
2.0%	4.3%	1.1%	9.4%

(2) 横浜市の地域別(延人数)

地区	旭区	瀬谷区	戸塚区	緑区	その他	合計
人数	1,275	10,217	110	276	2,978	14,856
構成比	8.6%	68.8%	0.7%	1.9%	20.0%	100.0%

外来患者年代別構成(延人数)



年代	男性	女性
0~9	7,662	6,378
10~19	3,654	3,518
20~29	3,089	7,651
30~39	3,363	10,829
40~49	6,726	14,335
50~59	10,821	15,399
60~69	14,193	14,164
70~79	27,930	24,634
80~89	17,200	13,745
90以上	1,535	1,670
合計	96,173	112,323

16. 外来年齢別患者数（延人数）

年月 年齢	3年 4月	3年 5月	3年 6月	3年 7月	3年 8月	3年 9月	3年 10月
0～ 1	395	414	603	645	493	377	373
2～ 5	386	438	524	576	459	428	380
6～ 9	271	247	291	300	372	283	270
10～14	283	293	329	372	442	296	268
15～19	230	245	242	274	375	261	256
20～24	315	274	401	413	388	343	363
25～29	545	458	590	559	586	524	563
30～34	513	494	595	547	560	570	540
35～39	567	493	652	678	671	685	623
40～44	727	643	774	786	772	709	710
45～49	1,048	975	1,160	1,137	973	1,007	994
50～54	1,176	1,044	1,245	1,247	1,251	1,201	1,182
55～59	1,030	846	1,082	1,136	1,071	984	978
60～64	893	998	1,144	975	1,037	961	1,158
65～69	1,409	1,396	1,421	1,328	1,267	1,363	1,359
小 計	9,788	9,258	11,053	10,973	10,717	9,992	10,017
70～74	2,178	2,046	2,469	2,179	2,047	2,136	2,147
75～79	2,258	1,967	2,355	2,166	2,077	2,171	2,257
80～84	1,949	1,558	1,722	1,632	1,614	1,796	1,786
85～89	814	757	795	819	781	831	848
90～94	229	192	215	207	239	244	232
95以上	31	40	40	55	42	46	72
小 計	7,459	6,560	7,596	7,058	6,800	7,224	7,342
合 計	17,247	15,818	18,649	18,031	17,517	17,216	17,359

(単位：人)

3年 11月	3年 12月	4年 1月	4年 2月	4年 3月	計	割合
439	407	444	329	410	5,329	2.6%
396	385	398	348	433	5,151	2.5%
273	310	278	293	372	3,560	1.7%
314	285	293	294	362	3,831	1.5%
259	310	283	250	356	3,341	1.2%
365	352	324	337	425	4,300	2.1%
474	500	508	499	634	6,440	3.1%
522	571	527	501	568	6,508	3.1%
639	646	664	617	749	7,684	3.7%
705	772	762	607	732	8,699	4.2%
999	1,056	984	922	1,107	12,362	5.9%
1,116	1,147	1,090	1,048	1,278	14,025	6.7%
957	1,003	997	948	1,163	12,195	5.8%
967	1,076	1,038	913	1,101	12,261	5.9%
1,365	1,444	1,173	1,128	1,443	16,096	7.7%
9,790	10,264	9,763	9,034	11,133	121,782	58.4%
2,240	2,202	2,150	1,970	2,502	26,266	12.6%
2,212	2,376	2,066	1,925	2,468	26,298	12.6%
1,723	1,979	1,704	1,556	1,979	20,998	10.1%
857	896	820	725	1,004	9,947	4.8%
175	234	205	191	232	2,595	1.2%
42	65	53	45	79	610	0.3%
7,249	7,752	6,998	6,412	8,264	86,714	41.6%
17,039	18,016	16,761	15,446	19,397	208,496	100.0%

17. 救急患者取扱状況

(単位：人)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
科別	内科	2,557	2,286	2,381
	小児科	2,492	1,229	2,065
	外科	273	183	167
	整形外科	808	619	666
	脳神経外科	562	536	523
	皮膚科	105	70	53
	泌尿器科	211	174	213
	産婦人科	921	605	645
	眼科	7	3	5
	耳鼻いんこう科・他	471	266	262
	小計	8,407	5,971	6,980
うち入院したもの		1,964	1,537	1,761
うち転送したもの		26	33	39
受診時間	0～9	2,093	1,415	1,676
	9～12	1,248	843	973
	12～17	1,469	1,094	1,208
	17～24	3,597	2,619	3,123
交通事故	重傷	3	3	5
	中等傷	3	0	8
	軽傷	83	66	83
	小計	89	69	96
交通以外事故	一般負傷	1,007	743	753
	急病	7,121	4,986	5,935
	分娩等	190	173	196
	その他	0	0	0
	小計	8,318	5,902	6,884
性別	男性	3,889	2,863	3,409
	女性	4,518	3,108	3,571
年齢	0歳児	474	239	384
	幼児	1,819	922	1,535
	小中学生	636	463	527
	15歳～59歳	2,773	2,095	2,195
	60歳以上	2,705	2,252	2,339
来院方法	救急車	2,168	1,986	2,313
	その他	6,239	3,985	4,667
外来患者延数		247,832	200,204	189,099



## 18. 病診連携事業の状況

(1) 開放病床の状況

15 床

(2) 開放病床の利用状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計*平均
新入院患者数 (人)	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0.3
延患者数 (人)	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0.6
1日平均患者数 (人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平均在院日数 (日)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
病床利用率 (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%

1日平均患者 = 延患者数 / 日数

平均在院日数 = 延患者数 / (0.5 × (入院患者数 + 退院患者数))

病床利用率 = 延患者数 / (15床 × 日数)

(3) 高度医療機器共同利用の状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
M R I	60	37	49	29	28	37	32	48	42	47	23	35	467
C T	70	66	88	72	57	75	83	89	101	60	38	69	868
核 医 学	1	2	3	2	2	3	2	2	4	1	1	0	23
胃・大腸内視鏡	8	5	3	10	8	4	7	9	8	6	6	4	78
脳波検査	5	2	7	3	5	1	5	3	1	3	4	1	40
エコー	27	11	28	24	12	14	29	20	27	16	11	22	241
その他	1	0	0	0	0	0	2	1	1	0	2	1	8
合 計	172	123	178	140	112	134	160	172	184	133	85	132	1,725

(4) CR利用状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
C R	140	199	217	145	133	129	145	145	54	67	70	47	1,491

(5) 紹介患者の状況

【紹介率】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	68.7	66.3	68.6	69.6	72.1	76.6	71.2	70.1	67.9	60.2	72.5	82.1	70.3
令和元年度	70.6	84.1	82.0	76.4	70.3	79.4	75.9	78.0	76.7	750.5	76.3	75.8	76.6
令和2年度	71.9	75.6	79.5	94.9	73.8	81.9	81.0	80.2	76.8	68.4	79.4	77.3	78.6
令和3年度	80.2%	76.6%	77.5%	76.5%	62.6%	74.1%	90.7%	86.6%	93.0%	70.1%	71.9%	76.0%	77.7%

【逆紹介率】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	41.4	36.5	47.2	42.1	44.3	51.4	50.2	60.9	54.2	46.0	61.8	67.6	50.0
令和元年度	61.9	65.1	68.4	66.7	64.2	63.0	65.3	66.5	73.6	77.7	81.6	91.0	69.7
令和2年度	107.7	96.8	81.3	92.9	69.2	69.5	67.5	66.5	82.1	71.9	77.5	89.7	79.2
令和3年度	72.1%	69.2%	68.3%	67.6%	64.7%	72.6%	77.7%	74.1%	93.4%	68.7%	74.5%	81.7%	73.3%

【紹介患者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	1,304	1,410	1,413	1,543	1,648	1,434	1,656	1,450	1,354	1,357	1,450	1,620	17,639
令和元年度	1,495	1,626	1,728	1,937	1,682	1,693	1,645	1,628	1,523	1,425	1,317	1,278	18,977
令和2年度	751	720	1,321	1,366	1,284	1,450	1,586	1,494	1,379	1,074	1,160	1,456	15,041
令和3年度	1,469	1,289	1,594	1,478	1,347	1,314	1,585	1,588	1,553	1,281	1,075	1,351	16,924

【逆紹介総数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	785	775	972	933	1,013	963	1,167	1,260	1,081	1,037	1,235	1,335	12,556
令和元年度	1,306	1,258	1,442	1,691	1,536	1,344	1,416	1,387	1,462	1,477	1,409	1,535	17,263
令和2年度	1,124	922	1,350	1,337	1,204	1,231	1,322	1,238	1,473	1,129	1,132	1,690	15,152
令和3年度	1,321	1,164	1,405	1,305	1,392	1,288	1,358	1,358	1,560	1,255	1,114	1,453	15,973

## (科別・紹介理由別) 紹介患者数

	入院 加療	ド検 ツ診 ク・ 後人 精 間 査	精 査	オセ ピカ ニ オ ド ン	共 同 利 用	開 放 病 床	そ の 他	合 計
内科	2	475	715		364		8	1,564
消化器内科	21	14	1,074			3	22	1,134
循環器内科	7	2	508				24	541
呼吸器内科	2	2	372				13	389
脳神経内科	3		393				9	405
血液・腫瘍内科	10		221				7	238
腎臓内科	43		203				5	251
リウマチ・膠原病科			104				11	115
糖尿病・内分泌内科	1		181				5	187
精神科・精神腫瘍科	1		41				3	45
皮膚科		3	736				10	749
乳腺外科		59	327				8	394
消化器外科・外科	1	2	155				6	164
心臓血管外科	2	1	111				5	119
脳神経外科	3	1	234				10	248
整形外科	5	54	737				8	804
形成外科		3	144				1	148
泌尿器科	6	119	596				10	731
耳鼻いんこう科		8	756				5	769
眼科		46	759				5	810
呼吸器外科	2	3	27					32
小児科	5	185	1,309		1		3	1,503
産婦人科	6	58	1,379				2	1,445
放射線診断科			2		1,446			1,448
放射線治療科	1		70				1	72
歯科口腔外科	1	1	2,616				1	2,619
その他								0
令和3年度合計	122	1,036	13,770	0	1,811	3	182	16,924
令和2年度合計	123	927	12,110	1	1,690	2	188	15,041

## (6) 紹介患者数 (他医療機関 → 大和市立病院)

(科別・地区別・紹介区分別) 紹介患者数

	紹介元医療機関の地区											紹介区分		
	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	相模原市	横浜市瀬谷区	横浜その他	県内その他	東京都	その他	合計	紹介予約	電話紹介予約	その他
内科	994	27	16	24	50	25	188	70	138	32	1,564			1,564
消化器内科	788	29	17	29	44	29	101	34	56	7	1,134	101	60	973
循環器内科	386	9	12	8	37	8	34	24	14	9	541	89	25	427
呼吸器内科	262	2	5	13	19	12	42	22	10	2	389	40	20	329
脳神経内科	287	6	6	14	15	8	37	18	7	7	405	78	47	280
血液・腫瘍内科	141	10	7	8	17	10	21	15	8	1	238	53	27	158
腎臓内科	182	4	2	11	5	12	17	10	7	1	251	26	12	213
リウマチ・膠原病科	71	1	11	2	5	8	5	5	5	2	115	22	10	83
糖尿病・内分泌内科	104	23	1	7	12	5	14	6	8	7	187	18	11	158
精神科・精神腫瘍科	22	1	1	4	5	2	6	1		3	45			45
皮膚科	572	7	15	23	16	23	75	6	8	4	749	35	22	692
乳腺外科	241	4	3	5	19	14	83	17	8		394	116	162	116
消化器外科・外科	91	5	3	10	17	7	16	5	4	6	164	8	7	149
心臓血管外科	98	2		1	5	2	7	2	2		119	12	10	97
脳神経外科	167	8	6	8	17	3	18	13	5	3	248	18	10	220
整形外科	533	26	17	24	23	13	75	46	22	25	804	53	31	720
形成外科	115	1	3	7	3		6	8	4	1	148			148
泌尿器科	511	11	9	24	17	15	79	20	40	5	731	50	38	643
耳鼻いんこう科	553	28	9	58	32	23	31	21	12	2	769	46	35	688
眼科	626	8	30	10	46	8	51	16	13	2	810	38	182	590
呼吸器外科	17	1	1		1	1	3	1	7		32	4	1	27
小児科	1,160	19	78	47	69	16	50	34	15	15	1,503			1,503
産婦人科	704	77	39	216	63	59	103	118	44	22	1,445	162	161	1,122
放射線診断科	1,360	6	1	73	4	4					1,448			1,448
放射線治療科	27	1		13	3		17	8	3		72	53	12	7
歯科口腔外科	1,851	116	59	52	10	427	52	20	31	1	2,619			2,619
その他											0			
令和3年度合計	11,863	432	351	691	554	734	1,131	540	471	157	16,924	1,022	883	15,019
令和2年度合計	10,557	366	240	645	465	781	850	517	463	157	15,041	781	513	13,747

## (7) 逆紹介患者数 (大和市立病院 → 他医療機関)

(科別・地区別・紹介区分別) 逆紹介患者数

	紹介先医療機関の地区										
	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	相模原市	横浜市瀬谷区	横浜その他	県内その他	東京都	その他	合計
内科	616	15	8	14	23	10	41	34	23	22	806
消化器内科	1062	52	26	34	123	49	160	61	71	120	1,758
循環器内科	874	18	21	35	107	33	60	43	31	60	1,282
呼吸器内科	444	18	16	25	47	28	82	57	25	40	782
脳神経内科	266	11	7	15	34	15	50	25	7	42	472
血液・腫瘍内科	156	13	5	6	24	14	53	27	12	35	345
腎臓内科	381	17	6	19	34	40	29	15	6	40	587
リウマチ・膠原病科	38	5	4	3	12	5	8	4	6	12	97
糖尿病・内分泌内科	223	7	2	13	29	9	19	19	3	42	366
精神科・精神腫瘍科	41	5	2	4	9	6	20	8	1	21	117
皮膚科	284	10	9	18	49	11	49	10	8	45	493
乳腺外科	573	5	8	16	81	32	65	87	16	28	911
消化器外科・外科	144	4	2	12	40	17	36	8	11	47	321
心臓血管外科	366	3	21	7	27	31	11	4	6	1	477
脳神経外科	325	12	13	20	36	7	42	17	12	77	561
整形外科	425	22	11	26	78	18	89	56	24	204	953
形成外科	42	0	1	5	2	0	6	5	5	14	80
泌尿器科	844	26	7	29	37	40	122	32	32	48	1,217
耳鼻いんこう科	57	4	3	8	121	3	24	9	9	36	274
眼科	518	1	13	11	59	5	48	13	3	50	721
呼吸器外科	31	1	1	0	7	0	12	2	10	2	66
小児科	305	9	16	23	82	9	171	59	36	44	754
産婦人科	194	20	8	62	49	12	82	55	24	49	555
放射線診断科	1,359	6	1	73	4	4	0	0	0	0	1,447
放射線治療科	48	1	0	26	5	3	38	16	6	1	144
歯科口腔外科	172	15	5	13	18	37	76	18	9	33	396
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3
令和3年度合計	9,788	300	216	517	1,137	438	1,394	684	396	1,115	15,985
令和2年度合計	9,070	242	176	505	1,069	457	1,176	592	381	1,484	15,152

## (8) 紹介予約患者数(科別)

	令和3年度															令和2年度						
	市内				近隣市外				他市外				合計					診療所	病院	その他	計	(電話予約)
	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	(電話予約)					
内科				0				0				0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	
消化器内科	101	9	1	111	29	5	1	35	9	6		15	139	20	2	161	60	71	10	2	83	15
循環器内科	79	7		86	15		1	16	6	6		12	100	13	1	114	25	62	7	0	69	17
呼吸器内科	24	16	2	42	7	3		10	3	5		8	34	24	2	60	20	46	15	0	61	10
脳神経内科	75	13	1	89	9	8		17	2	17		19	86	38	1	125	47	86	42	1	129	20
血液・腫瘍内科	26	14		40	9	7		16	4	20		24	39	41	0	80	27	36	36	1	73	9
腎臓内科	23	3		26	3	2		5	3	4		7	29	9	0	38	12	26	1	0	27	4
リウマチ・膠原病科	13	3		16	5	7		12	2	2		4	20	12	0	32	10	14	9	0	23	6
糖尿病・内分泌内科	14	2		16	5	2		7	3	3		6	22	7	0	29	11	20	4	0	24	10
精神科・精神腫瘍科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
皮膚科	25	5		30	16			16	7	4		11				0	22	—	—	—	—	—
乳腺外科	127	52		179	16	2		18	51	8	22	81	194	62	22	278	162	82	1	0	83	6
消化器外科・外科	5	1	1	7	3	1		4				4	8	6	1	15	7	6	5	0	11	0
心臓血管外科	18	3		21				0	1			1	19	3	0	22	10	16	3	0	19	1
脳神経外科	6	13		19	2	1		3				6	8	20	0	28	10	8	12	0	20	2
整形外科	47	15	1	63	5	4	1	10	5	6		11	57	25	2	84	31	48	15	0	63	12
形成外科	86	25	4	115	10	1		11	5	17		22	101	43	4	148	—	134	38	0	172	—
泌尿器科	53	16	1	70	8	1	2	11	4	3		7	65	20	3	88	38	58	15	2	75	11
耳鼻いんこう科	51	3		54	19		1	20	4	3		7	74	6	1	81	35	64	6	0	70	34
眼科	211	2		213	3	2		5	2			2	216	4	0	220	182	160	2	0	162	201
呼吸器外科	3			3	1			1				1	4	1	0	5	1	2	3	0	5	1
小児科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
産婦人科	177	36	1	214	29	28		57	42	8	2	52	248	72	3	323	161	206	52	3	261	100
放射線診断科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
放射線治療科		25		25		3	11	14		25	1	26	0	53	12	65	12	5	31	0	36	3
歯科口腔外科	1,839	12		1,851	674	5	2	681	68	17	2	87	2,581	34	4	2,619	—	2,254	36	5	2,295	—
その他				0				0				0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—
令和3年度	3,003	275	12	3,290	868	82	19	969	221	165	27	413	4,092	522	58	4,672	883					
(電話予約)	484	107	2	593	100	29	0	129	87	55	19	161	671	191	21	883						
令和2年度	2,485	164	5	2,654	759	40	3	802	160	139	6	305						3,404	343	14	3,761	462
(電話予約)	302	31	0	333	68	6	0	74	43	8	4	55						413	45	4	462	

## [地域]

市内：大和市  
 近隣市外：県央（海老名市・座間市・綾瀬市）、横浜市瀬谷区、町田市  
 他市外：市内・近隣市外 以外

## [医療機関別]

その他：検診センター、福祉事務所、施設 等

## (9) 紹介予約患者数(月別)・紹介元医療機関数

令和3年度	市内				近隣市外				他市外				令和3年度					令和2年度	
	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	(電話予約)	計	(電話予約)
4月	244	15	2	261	86	5	2	93	12	13		25	342	33	4	379	54	147	41
5月	217	14		231	63	5	4	72	9	12		21	289	31	4	324	52	140	36
6月	263	11		274	82	1	1	84	12	11		23	357	23	1	381	64	311	20
7月	232	25	3	260	59	4	1	64	21	14	1	36	312	43	5	360	65	325	31
8月	239	25		264	87	13	1	101	13	11		24	339	49	1	389	71	329	30
9月	241	29		270	80	6	1	87	13	17	1	31	334	52	2	388	70	368	39
10月	286	23		309	76	15		91	31	12	4	47	393	50	4	447	96	392	38
11月	272	24	3	299	76	7	1	84	27	15	7	49	375	46	11	432	101	359	42
12月	276	34	2	312	80	6	1	87	28	12	6	46	384	52	9	445	95	388	51
1月	232	27	2	261	60	6	2	68	17	19	3	39	309	52	7	368	74	296	34
2月	221	28		249	53	6	4	63	13	13	3	29	287	47	7	341	63	312	67
3月	280	20		300	66	8	1	75	25	16	2	43	371	44	3	418	78	394	33
合計	3,003	275	12	3,290	868	82	19	969	221	165	27	413	4,092	522	58	4,672	883	3,761	462
(電話予約)	484	107	2	593	100	29	0	129	87	55	19	161	671	191	21	883		513	

令和3年度 紹介元 医療機関数	223	10	6	239	149	16	5	170	116	63	5	184	488	89	16	593			
令和2年度 紹介元 医療機関数	209	8	3	220	131	11	1	143	79	63	5	147	419	82	9	510			

## [地域]

市内：大和市

近隣市外：県央(海老名市・座間市・綾瀬市)、横浜市瀬谷区、町田市

他市外：市内・近隣市外 以外

## [医療機関別]

その他：検診センター、福祉事務所、施設 等

19. 科別手術内訳

(単位：件)

科別	手術名		令和3年度	
皮膚科	生	検	245	
	外	来 切 除	107	
	0	P 室	18	
	計		370	
外科	胃・十二指腸	良 性	開 腹 等	2
			腹 腔 鏡 下	0
		悪 性	開 腹 等	7
			腹 腔 鏡 下	5
	肝・胆・膵	良 性	開 腹 等	1
			腹 腔 鏡 下	46
		悪 性	開 腹 等	0
			腹 腔 鏡 下	0
	結 腸	良 性	開 腹 等	8
			腹 腔 鏡 下	0
		悪 性	開 腹 等	13
			腹 腔 鏡 下	34
	直 腸	良 性	開 腹 等	0
			腹 腔 鏡 下	0
		悪 性	開 腹 等	2
			腹 腔 鏡 下	19
	虫 垂		開 腹 等	0
	へ ル ニ ア		腹 腔 鏡 下	36
			単 径 法	74
	そ の 他		腹 腔 鏡 下	6
計			136	
計			389	
乳腺外科	乳 房			
	乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術）		93	
	乳腺悪性腫瘍手術（乳房温存手術）		32	
	乳 腺 良 性 腫 瘍 手 術		16	
	そ の 他 手 術		20	
	再建手術			
	※再建手術の内訳は、形成外科を参照			
	非	郭 清	10	
	見 張 り リ ン パ 節 生 検		98	
	腋 窩 郭 清		17	
計		286		
心臓血管外科	末梢動脈（バイパス他）		1	
	ペースメーカー手術（新規・交換）		3	
	内 シ ャ ン ト 設 置 術		83	
	下 肢 静 脈 瘤 手 術		8	
	経皮的血管形成術（PTA）		101	
	そ の 他		1	
	計		197	

科別	手術名		令和3年度
呼吸器外科	原 発 性 肺 悪 性 腫 瘍		26
	転 移 性 肺 悪 性 腫 瘍		8
	縦 隔 腫 瘍		2
	自 然 気 胸		16
	膿 胸、その他感染症		2
	肺 動 静 脈 瘤		0
	胸 壁 腫 瘍		0
計			54
形成外科	熱 傷		0
	手 足 先 天 異 常		0
	皮 膚 良 性 腫 瘍		104
	皮 膚 悪 性 腫 瘍		19
	乳 房 再 建（人工物）		8
	"（自家組織）		4
	難 治 性 潰 瘍		7
	癩 痕		13
	顔 面 骨 骨 折		6
	そ の 他		95
計			256
脳神経外科	クリッピング手術	破裂脳動脈瘤	2
		未破裂脳動脈瘤	0
	脳血管内手術（コイル塞栓術）	破裂脳動脈瘤	0
		未破裂脳動脈瘤	0
	血 栓 除 去 術	高血圧性脳出血	0
		外傷性頭蓋内血腫	0
		脳動静脈奇形による脳出血	0
	脳 腫 瘍 摘 出 術		3
	減 圧 開 頭 術		0
	慢性硬膜下血腫 穿頭洗浄術		38
脳 室 腹 腔 短 絡 術		1	
バ イ パ ス 術		0	
そ の 他（頭蓋形成術ほか）		5	
計			49
整形外科	上 肢 外 傷		106
	下 肢 外 傷		192
	股 人 工 関 節 置 換 術		23
	膝 人 工 関 節 置 換 術		11
	高 位 脛 骨 骨 切 り 術		4
	関 節 鏡 視 下 前 受 持 靱 帯 再 建 術		16
	関 節 鏡 視 下 手 術		16
	骨 軟 部 腫 瘍		3
	手 の 外 科		58
	小 児 外 傷		26
計			455



(単位：件)

科別	手術名	令和3年度
泌尿器科	経尿道的前立腺切除術	5
	経尿道的膀胱腫瘍切除術	104
	その他内視鏡手術	43
	膀胱全摘術	3
	前立腺全摘術	30
	腎摘出術（腎・尿管全摘含む）	25
	小児手術	0
	前立腺生検	140
	ESWL	12
	その他	58
	計	420
耳鼻いんこう科	鼓室形成術	0
	その他の耳手術	6
	副鼻腔手術	41
	その他の顔面手術	0
	アテノイド・扁桃摘出術	40
	その他の口腔咽頭手術	2
	喉頭微細手術	1
	その他の頭頸部手術	13
	甲状腺・唾液腺手術	11
計	114	
眼科	白内障手術	701
	硝子体手術（トリプルを含む）	37
	緑内障手術	64
	裂孔閉鎖術（バックリング）	0
	眼瞼内反	0
	翼状片	5
	その他	257
	計	1,064
産婦人科	開腹手術（悪性）	44
	開腹手術（良性）	86
	腹腔鏡下手術 （子宮頸癌11件、子宮体癌25件、子宮摘出：（良性）140件、筋腫核出17件、卵巣嚢腫155件、異所性妊娠手術31件、骨盤臓器脱4件ほか）	394
	子宮鏡下手術 （筋腫摘出46件、ポリープ切除56件、マイクロ波子宮内膜凝固術3件）	105
	腔式骨盤臓器脱手術	16
	子宮頸部円錐切除術	56
	帝王切開数 （予定帝王切開69件、緊急帝王切開48件）	117
	流産手術	6
	その他	33
	計	857

科別	手術名	令和3年度
歯科口腔外科	顎顔面外傷手術・異物除去手術	4
	消炎手術	12
	上顎洞関連手術	2
	唾液腺関連手術	1
	歯・歯槽外科手術	71
	良性腫瘍・のう胞・腫瘤形成疾患等の手術	32
	補綴前外科手術・顎堤形成術・骨移植手術	4
計	126	
合計	4,637	

## 20. 手術件数

区分	年度		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
皮膚科	361	401	370
外科	537	354	389
乳腺外科	373	298	286
心臓血管外科	175	169	197
呼吸器外科	36	55	54
形成外科	165	197	256
脳神経外科	49	41	49
整形外科	572	382	455
泌尿器科	398	379	420
耳鼻いんこう科	99	136	114
眼科	808	890	1,064
産婦人科	984	847	858
歯科口腔外科	155	137	126
合計	4,712	4,286	4,638

## 21. 麻酔件数

(単位：件)

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
全身麻酔	2,463	2,114	2,185
静脈麻酔	全身麻酔件数に含む	全身麻酔件数に含む	全身麻酔件数に含む
硬麻 (and・or) 脊麻	490	269	320
その他	1,617	1,201	1,343
合計	4,570	3,584	3,848

## 22. 分娩件数

(単位：件)

年度 区分	正常分娩	鉗子分娩 吸引分娩	骨盤位分娩	(早産)	帝王切開	(死産)	分娩数
平成30年度	441	30	0	32	159	0	630
令和元年度	417	20	0	26	126	0	563
令和2年度	254	20	0	29	100	0	374

令和3年度月別件数

4月	23	0	0	2	4	0	27
5月	25	0	0	3	8	0	33
6月	16	2	0	3	10	0	28
7月	26	1	0	2	10	0	37
8月	27	2	0	3	8	0	37
9月	14	0	0	4	11	0	25
10月	25	0	0	2	8	0	33
11月	29	0	0	2	14	0	43
12月	22	0	0	2	6	0	28
1月	20	1	0	6	16	0	37
2月	22	0	0	2	13	0	35
3月	20	3	0	3	10	0	33
合計	269	9	0	34	118	0	396
1ヶ月平均	22.41	0.75	0.00	2.83	9.83	0.00	33.00

\*平成22年度より、分娩数＝正常分娩＋鉗子分娩＋骨盤位分娩＋帝王切開分娩

2.3. 内視鏡件数（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：件）

種 類		科 別		内科系患者		外科系患者		合 計		
		入院	外来	入院	外来	入院	外来	計		
検 査	上部消化管内視鏡	381	1,725	7	138	388	1,863	2,251		
	下部消化管内視鏡	394	1,129	1	194	395	1,323	1,718		
	気管支鏡	83	0	0	0	83	0	83		
	胆膵内視鏡	136	0	0	0	136	0	136		
	小 計	994	2,854	8	332	1,002	3,186			
	合 計	3,848		340		4,188				
手 術	上部消化管内視鏡									
	EMR	2	0	0	0	2	0	2		
	食道ESD	4	0	0	0	4	0	4		
	胃ESD	40	0	0	0	40	0	40		
	EVL	6	0	0	0	6	0	6		
	異物除去	4	6	0	0	4	6	10		
	胃瘻造設	19	0	0	0	19	0	19		
	消化管止血術	77	5	1	0	78	5	83		
	食道ステント	2	0	0	0	2	0	2		
	胃・十二指腸ステント	2	0	0	1	2	1	3		
治 療	下部消化管内視鏡									
	コールドポリペクトミー	22	324	1	48	23	372	395		
	EMR	171	53	0	0	171	53	224		
	ESD	82	0	0	0	82	0	82		
	大腸ステント	13	1	0	0	13	1	14		
	胆膵内視鏡									
	胆道結石除去術	66	0	0	0	66	0	66		
	ENBD	17	0	0	0	17	0	17		
	胆管ステント	42	0	0	0	42	0	42		
	小 計	569	389	2	49	571	438			
合 計	958		51		1,009					

## 2.4. 化学療法センター治療件数

### (1) 年度別外来化学療法件数

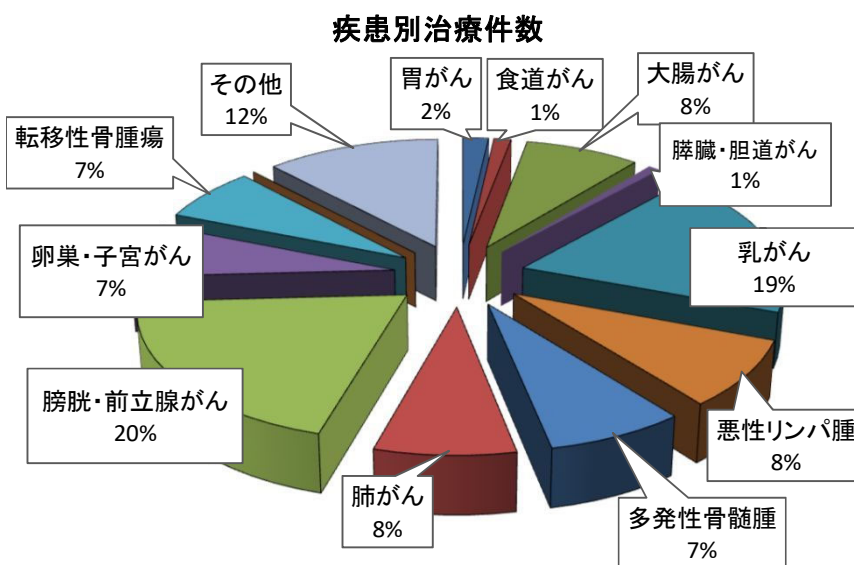
年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3
件 数	6,355	6,353	5,802	6,544	6,853	6,396

### (2) 外来化学療法実績

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件 数	563	494	572	496	519	479	537	566	534	582	493	561	6,396

### (3) 疾患別治療件数

疾 患	件 数
胃がん	114
食道がん	76
大腸がん	508
膵臓・胆道がん	53
乳がん	1,211
悪性リンパ腫	551
多発性骨髄腫	480
肺がん	488
膀胱・前立腺がん	1,263
卵巣・子宮がん	438
転移性骨腫瘍	443
原発不明がん	0
その他	771
合 計	6,396



## 25. 年齢別死亡患者数及び診療科別死亡患者数

### (1) 年齢別死亡患者数

(単位：人)

年 齢	人 数		計	割 合 (%)
	男 性	女 性		
90 歳 以 上	21 ( 5 )	29 ( 7 )	50	16.3%
80 ～ 89	60 ( 14 )	35 ( 6 )	95	31.0%
70 ～ 79	49 ( 12 )	38 ( 5 )	87	28.4%
60 ～ 69	27 ( 8 )	15 ( 3 )	42	13.7%
50 ～ 59	10 ( 2 )	13 ( 2 )	23	7.5%
40 ～ 49	6 ( )	2 ( )	8	2.6%
30 ～ 39	( )	1 ( )	1	0.3%
20 ～ 29	( )	( )		0.0%
10 ～ 19	( )	( )		0.0%
0 ～ 19	( )	( )		0.0%
年 齢 不 明	( )	( )		0.0%
計	173 ( 41 )	133 ( 23 )	306	100.0%
割 合 (%)	56.5%	43.5%	100.0%	

※ ( ) は、外来死亡患者数

### (2) 診療科別死亡患者数

(単位：人)

診 療 科	男 性	女 性	計	割 合 (%)
内 科	6	4	10	3.3%
消 化 器 内 科	21	26	47	15.4%
循 環 器 内 科	12	11	23	7.5%
呼 吸 器 内 科	35	19	54	17.6%
脳 神 経 内 科	5		5	1.6%
血 液 ・ 腫 瘍 内 科	14	17	31	10.1%
腎 臓 内 科	12	5	17	5.6%
リ ウ マ チ 科	4	3	7	2.3%
糖 尿 病 ・ 内 分 泌 内 科	1		1	0.3%
精 神 科				0.0%
皮 膚 科				0.0%
乳 腺 外 科		4	4	1.3%
外 科	7	4	11	3.6%
心 臓 血 管 外 科	1		1	0.3%
呼 吸 器 科 外 科	2		2	0.7%
形 成 外 科				0.0%
脳 神 経 外 科	7	11	18	5.9%
整 形 外 科	1		1	0.3%
泌 尿 器 科	4	2	6	2.0%
耳 鼻 咽 喉 科				0.0%
眼 科				0.0%
小 児 科				0.0%
産 婦 人 科		4	4	1.3%
歯 科 口 腔 外 科				0.0%
外 来	41	23	64	20.9%
計	173	133	306	100.0%

## 26. 剖検件数

### (1) 科別・性別死亡数及び剖検数

(単位：人)

年度	科別																								合計			
		内科	精神科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	糖尿病・内分泌内科	血液腫瘍内科	腎臓内科	脳神経内科	リウマチ科	小児科	外科	乳腺外科	整形外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	耳鼻いんこう科	眼科		歯科口腔外科	外来	
R1	死亡患者数	17	0	79	64	19	2	23	28	5	3	2	16	9	3	18	2	2	0	1	17	12	0	0	0	27	349	
	剖検数	男	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5
		女	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	合計	人	0	0	1	4	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	計	率(%)	0.0%	0.0%	1.3%	6.3%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%
R2	死亡患者数	9	0	80	45	21	6	38	11	4	7	0	17	4	1	16	0	1	0	1	17	6	0	0	0	60	344	
	剖検数	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	率(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
R3	死亡患者数	16	0	54	41	23	1	31	17	6	7	0	11	4	1	17	1	2	0	0	6	4	0	0	0	63	305	
	剖検数	男	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	人	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	計	率(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%

### (2) 令和3年度 剖検一覧

	月日	担当科	年齢	性	臨床診断	病理診断
1	11月12日	脳神経内科	78	男	認知症 運動ニューロン疾患	
2	12月3日	消化器外科	79	男	心筋梗塞	
3						
4						
5						
6						
7						
8						



## 27. MEセンター業務状況

### (1) 血液浄化関連業務

#### (ア) 血液浄化別件数

年度	令和3年度															
	令和元年度	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
血液浄化																
血液透析療法	1,308	1,150	109	141	123	111	121	78	94	122	115	67	110	144	1,335	111.3
血液透析+ECUM療法	125	53	9	7	5	6	1	5	5	8	16	5	4	6	77	6.4
ECUM療法	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
血液透析濾過療法	4	6	3	1	0	0	2	0	1	1	1	3	0	0	12	1.0
血液濾過療法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
顆粒球除去療法	64	51	0	2	5	5	4	2	0	5	3	0	4	9	39	3.3
血漿交換療法	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	10	0.8
二重濾過血漿交換療法	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
腹水濾過濃縮療法	10	18	0	2	3	1	0	1	2	1	0	0	0	0	10	0.8
血液吸着療法	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	2	6	12	1.0
合計	1,517	1,282	126	153	136	123	132	86	102	137	135	75	121	170	1,496	124.7

#### (イ) 導入及び他施設受入患者状況

年度	令和3年度															
	令和元年度	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
区分																
透析導入	31	46	5	4	7	1	1	4	3	5	5	2	2	4	43	3.6
血液浄化新規	18	12	1	3	2	2	1	0	1	1	0	0	3	3	17	1.4
他施設受入	140	103	12	10	13	15	12	7	7	11	9	10	13	11	130	10.8

#### (ウ) 入院・外来別件数

年度	令和3年度															
	令和元年度	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
区分																
入院(透析室)	1,487	1,243	123	150	133	121	128	84	101	131	131	73	121	161	1,457	121.4
入院(出張)	6	11	3	1	0	0	2	0	1	1	1	2	0	3	14	1.2
外来	24	28	0	2	3	2	2	2	0	5	3	0	0	6	25	2.1

#### (エ) 呼出及び休日透析件数

年度	令和3年度															
	令和元年度	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
区分																
緊急透析及び血液浄化	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
休日透析	13	10	0	2	0	1	1	1	0	0	2	1	2	1	11	0.9

#### (オ) 年代別透析導入患者数

年度	年代									平均年齢(歳)
	90代	80代	70代	60代	50代	40代	30代	20代		
令和元年度	0	6	13	8	2	2	0	0	71.7	
令和2年度	0	9	19	9	4	0	0	0	69.4	
令和3年度	1	17	12	7	4	2	0	0	74.6	

#### (カ) 地域別導入患者数

年度	地域									
	大和市	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市	厚木市	その他	合計
令和元年度	21	0	0	2	2	1	1	0	4	31
令和2年度	35	4	1	1	2	0	2	0	1	46
令和3年度	32	0	1	5	0	0	3	0	2	43

#### (キ) 地域別他施設からの受け入れ患者数

年度	地域									
	大和市	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市	厚木市	その他	合計
令和元年度	108	2	0	12	2	3	9	0	4	140
令和2年度	89	3	1	5	0	0	5	0	0	103
令和3年度	94	3	3	15	2	0	11	1	1	130



(2) 循環器関連業務

(ア) 心臓カテーテル業務

		令和3年度															
区分	年度	令和元年度	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
PCI		146	121	14	7	10	14	19	9	11	9	9	7	8	15	132	11.0
冠動脈造影or左室造影		211	203	28	12	18	14	18	13	18	12	15	18	13	28	207	17.3
右心内圧 (SwanGanz)		47	65	7	5	8	4	7	3	7	3	9	8	3	8	72	6.0
酸素測定 (Oxymetry)		4	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0.3
心筋生検		8	14	5	2	3	3	0	1	2	2	5	1	0	1	25	2.1
体外式ペースメカ挿入術		20	21	2	3	4	3	1	3	5	2	3	3	3	3	35	2.9
下大静脈フィルタ留置術		0	5	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2
電気生理学的検査		9	4	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0.2
血管拡張術等 (循環器)		1	6	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3	0.3
IABP		3	6	0	1	2	1	1	0	0	1	0	1	1	1	9	0.8
PCPS		0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0.3
合計		449	448	58	32	50	39	46	30	44	30	41	40	28	57	495	41.3

(イ) ペースメカ関連業務

		令和3年度															
区分	年度	令和元年度	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
ペースメカ植込み術		31	25	2	3	2	2	5	1	3	3	3	2	4	2	32	2.7
ジェネレータ交換術 (循環器)		5	7	0	1	1	1	0	2	0	1	0	1	0	0	7	0.6
ジェネレータ交換術 (心外)		4	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	3	0.3
ペースメカ外来 (循環器)		349	348	33	34	30	37	37	43	39	38	35	36	35	42	439	36.6
ペースメカ外来 (心外)		66	52	5	4	7	9	0	4	4	3	6	9	1	3	55	4.6
ペースメカチェック (循環器) (病棟or臨時)		38	31	5	6	7	5	5	5	5	4	6	5	8	2	63	5.3
ペースメカチェック (心外) (病棟or臨時)		0	0	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	4	0.3
ペースメカ患者Op立会		29	20	0	0	1	0	0	1	5	1	1	1	2	1	13	1.1
ペースメカ患者MRI or リニアック立会		6	12	0	0	0	0	1	1	3	3	0	0	3	0	11	0.9
合計		528	496	46	48	48	55	51	57	59	54	51	54	54	50	627	52.3

(ウ) 心臓アブレーション業務

		令和3年度															
区分	年度	令和元年度	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
心房細動 (PVI)		63	67	5	3	6	6	3	5	5	4	7	3	1	7	55	4.6
その他不整脈		37	23	2	3	3	0	3	1	1	3	2	1	0	0	19	1.6
合計		100	90	7	6	9	6	6	6	6	7	9	4	1	7	74	6.2

(エ) 緊急カテ

		令和3年度															
区分	年度	令和元年度	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
緊急カテ		56	83	15	4	10	8	13	8	9	4	4	11	9	6	101	8.4
呼出		20	13	5	0	1	2	3	1	3	0	3	3	1	2	24	2.0

(3) その他臨床業務

		令和3年度															
区分	年度	令和元年度	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
シヤント拡張術		54	66	9	6	9	11	6	7	9	6	12	5	6	10	96	8.0
血管拡張術等 (心外)		8	17	2	1	0	1	2	1	1	1	0	2	3	3	17	1.4
自己血回収装置		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
RFA		3	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
低体温療法		1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
透析及びカテ以外の呼出		3	2	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0.3
透析以外の休日出勤		2	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0.2

(4) ME機器管理業務  
 (ア) ME機器保有台数

機器分類	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人工呼吸器	20	25	25
除細動器	10	11	14
保育器	13	14	13
PCPS装置	1	1	1
IABP装置	2	2	2
体温維持装置	1	1	1
心拍出量計	2	2	2
血液浄化装置	15	15	15
体外式ペースメーカー	3	3	3
セントラルモニタ	18	18	19
送信機	124	181	224
ベッドサイドモニタ	86	95	106
輸液ポンプ	131	130	138
シリンジポンプ	116	124	133
ネブライザ	44	43	42
パルスオキシメータ	138	142	164
低圧持続吸引器	13	12	12
分娩監視装置	7	9	10
空気圧マッサージ器	32	32	34
光線治療器	9	8	8
超音波血流計	11	11	13
酸素濃度計	2	2	2
合計	798	881	981

(イ) ME機器点検件数

機器分類	令和元年度				令和2年度				令和3年度			
	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検
人工呼吸器	73	7	20	224	75	12	20	239	92	11	22	337
除細動器	36	2	10	5	41	6	4	3	42	0	7	12
保育器	30	3	9	9	28	0	9	18	27	12	9	21
PCPS装置	13	1	1	4	11	0	1	1	11	0	1	8
IABP装置	20	1	4	8	20	1	4	13	20	0	4	13
体温維持装置	1	1	1	2	1	0	1	2	1	0	1	2
血液浄化装置	131	0	15	585	131	0	15	499	131	0	15	645
体外式ペースメーカー	0	0	3	31	0	0	3	27	0	0	3	37
ベッドサイドモニタ	0	0	0	110	0	5	0	33	0	7	0	60
輸液ポンプ	126	12	0	10	131	40	0	18	132	46	0	21
シリンジポンプ	78	25	0	141	88	16	0	128	82	26	0	113
ネブライザ	9	1	0	261	6	0	0	158	0	1	0	165
低圧持続吸引器	14	5	0	141	13	4	0	197	12	7	0	175
光線治療器	9	0	0	1	8	0	0	3	8	0	0	4
合計	2,193				2,033				2,343			

## (ウ) ME機器修理件数

機器分類	修理種別	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		件数	平均修理日数	件数	平均修理日数	件数	平均修理日数
人工呼吸器	院内	11	2	11	8	9	3
	院外	9	38	10	21	17	2
	合計	20	20	21	15	26	3
除細動器	院内	25	2	14	8	4	4
	院外	2	6	4	3	5	9
	合計	27	4	18	6	9	7
保育器	院内	11	4	14	10	19	9
	院外	6	20	2	33	8	15
	合計	17	12	16	22	27	12
PCPS装置	院内	1	1	0	-	0	-
	院外	1	96	1	2	0	-
	合計	2	49	1	2	0	-
IABP装置	院内	1	1	3	1	1	1
	院外	2	1	1	2	0	-
	合計	3	1	4	2	1	1
血液浄化装置	院内	34	5	0	-	33	2
	院外	5	2	1	1	1	13
	合計	39	4	1	1	34	8
セントラルモニタ	院内	7	38	2	1	2	1
	院外	3	45	9	63	9	33
	合計	10	42	11	32	11	17
送信機	院内	44	5	41	2	49	25
	院外	2	20	2	44	2	81
	合計	46	13	43	23	51	53
ベッドサイドモニタ	院内	40	2	48	3	70	2
	院外	2	69	4	45	2	46
	合計	42	36	52	24	72	24
輸液ポンプ	院内	41	2	54	3	66	3
	院外	7	68	27	3	19	25
	合計	48	35	81	3	85	14
シンジポンプ	院内	23	3	46	6	45	7
	院外	21	44	9	36	7	28
	合計	44	24	55	21	52	18
ネブライザ	院内	23	16	2	3	19	75
	院外	0	-	0	-	0	-
	合計	23	16	2	3	19	75
パルスオキシメータ	院内	17	10	20	6	24	18
	院外	2	85	2	61	6	33
	合計	19	48	22	34	30	26
低圧持続吸引器	院内	22	3	22	8	26	7
	院外	0	-	0	-	1	89
	合計	22	3	22	8	27	48
分娩監視装置	院内	3	59	6	1	7	5
	院外	3	77	1	60	5	34
	合計	6	68	7	31	12	20
空気圧マッサージ器	院内	11	4	16	3	11	4
	院外	2	129	7	56	2	99
	合計	13	67	23	30	13	52
光線治療器	院内	0	-	1	31	0	-
	院外	0	-	0	-	0	-
	合計	0	-	1	31	0	-
総件数/ 総平均修理期間	院内	314	10	300	6	385	11
	院外	67	50	80	31	84	39
	合計	381	30	380	18	469	25

## 28. リハビリテーション療法科業務状況

### (1) 理学療法実施単位数

区分		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年 4月	5月	6月	7月
入院	運動器リハビリテーション I		16,857	9,753	691	671	573	524
	呼吸器リハビリテーション I		3,082	2,789	214	303	403	298
	脳血管疾患リハビリテーション I		6,711	6,803	756	646	590	705
	廃用リハビリテーション I		5,144	5,139	502	516	552	529
	がん患者リハビリテーション料		1,444	1,108	124	99	84	112
	計		33,238	25,625	2,287	2,235	2,202	2,168
外来	運動器リハビリテーション I		892	861	89	125	215	211
	呼吸器リハビリテーション I		12	0	0	0	0	0
	脳血管疾患リハビリテーション I		158	97	24	26	36	19
	廃用リハビリテーション I		0	0	1	1	3	3
	計		1,062	958	114	152	254	233
合 計			34,300	26,583	2,401	2,387	2,456	2,401
診 療 日 数 ( 日 )			241	244	21	18	22	20
1 日 平 均 単 位 数 ( 単 位 )			142.3	108.9	114.3	132.6	111.6	120.1
外 来 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 診 療 料			216	134	19	25	40	42

### (2) 作業療法実施単位数

区分		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年 4月	5月	6月	7月
入院	運動器リハビリテーション I		1,291	616	40	13	119	80
	呼吸器リハビリテーション I		147	48	8	12	7	0
	脳血管疾患リハビリテーション I		5,542	5,533	600	563	405	446
	廃用リハビリテーション I		513	308	0	44	61	2
	がん患者リハビリテーション料		360	697	78	79	60	36
	計		7,853	7,203	726	711	652	564
外来	運動器リハビリテーション I		3,146	2,402	243	225	309	287
	呼吸器リハビリテーション I		0	0	0	0	0	0
	脳血管疾患リハビリテーション I		193	120	3	1	1	0
	廃用リハビリテーション I		0	0	0	0	0	0
	計		3,339	2,554	246	226	310	287
合 計			11,192	9,767	972	937	962	851
診 療 日 数 ( 日 )			241	244	21	18	22	20
1 日 平 均 単 位 数 ( 単 位 )			46.4	40.0	46.3	52.1	43.7	42.6
外 来 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 診 療 料			1,149	771	77	68	95	87

(単位:単位)

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
747	720	1,061	943	1,017	1,045	724	756	9,472
150	178	360	300	318	280	210	318	3,332
792	662	442	483	411	400	431	506	6,824
460	413	540	623	646	543	441	699	6,464
143	88	104	125	124	69	84	69	1,225
2,292	2,061	2,507	2,474	2,516	2,337	1,890	2,348	27,317
194	167	176	199	229	200	229	292	2,326
0	0	0	1	2	0	0	0	3
18	11	13	9	8	14	21	19	218
6	2	0	0	0	0	0	0	16
218	180	189	209	239	214	250	2,252	2,563
2,510	2,241	2,696	2,683	2,755	2,551	2,140	2,659	29,880
21	20	21	20	20	19	18	22	242
119.5	112.1	128.4	134.2	137.8	134.3	118.9	120.9	1,484.7
35	25	38	33	40	37	41	44	419

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
25	1	10	15	37	50	9	14	413
9	0	1	12	0	5	0	15	69
506	456	386	417	370	328	347	333	5,157
4	0	0	6	26	20	1	48	212
68	59	56	89	69	49	68	65	776
612	516	453	539	502	452	425	475	6,627
283	295	284	269	262	224	283	341	3,305
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	2	3	5	1	0	16
0	0	0	0	0	0	0	0	0
283	295	284	271	265	229	284	341	3,321
895	811	737	810	767	681	709	816	9,948
21	20	21	20	20	19	18	22	242
43	41	35	41	38	36	39	37	494.2
87	80	87	72	82	69	78	98	980

## (3) 言語聴覚療法実施単位数

区分		年度	令和元年度	令和2年度	令和3 年4月	5月	6月	7月
入院	呼吸器リハビリテーション料		0	846	51	52	68	33
	脳血管疾患リハビリテーション I		4,500	3,427	206	188	210	240
	廃用リハビリテーション I		0	210	17	23	9	9
	がん患者リハビリテーション料		0	0	0	0	0	0
	計		4,597	4,483	274	263	287	282
外来	脳血管疾患リハビリテーション I		6	8	0	0	0	0
	廃用リハビリテーション I		0	0	0	0	0	0
	計		6	8	0	0	0	0
合 計			4,603	4,491	274	263	287	282
診 療 日 数 ( 日 )			241	244	21	18	22	20
1 日 平 均 単 位 数 ( 単 位 )			19.1	18.4	13.0	14.6	13.0	14.1
摂 食 機 能 療 法			1,464	362	1	0	0	0
摂 食 機 能 療 法 1 日 平 均 件 数			6.1	1.5	0.1	0.0	0.0	0.0
1 日 平 均 実 施 数			25.2	19.8	13.1	14.6	13.0	14.1
外 来 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 診 療 料			1	1	0	0	0	0

## (4) その他

(単位:件)

リハビリテーション総合計画評価料	2,895	2,692	242	249	251	254
退院時リハビリテーション指導料	689	716	61	69	56	50
リンパ。浮腫指導管理料	21	13	1	1	2	0

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
32	56	102	60	72	58	66	119	769
225	186	143	136	156	110	187	193	2,180
20	44	67	40	31	14	4	28	306
0	0	0	0	0	5	1	1	7
277	286	312	236	259	187	258	341	3,262
0	0	0	0	3	3	0	0	6
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	3	3	0	0	6
277	286	312	236	262	190	258	341	3,268
21	20	21	20	20	19	18	22	242
13.2	14.3	14.9	11.8	13.1	10.0	14.3	15.5	161.8
0	0	0	0	0	0	0	0	1
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
13.2	1.3	14.9	11.8	13.1	10.0	1.3	15.5	135.9
0	0	0	0	0	0	0	0	0

252	233	248	273	282	245	268	319	3,116
69	44	57	72	73	61	73	68	753
0	0	0	1	0	1	3	0	9

## 2.9. 診療放射線科業務状況

### (1) エックス線業務状況

区分 年度	患者数	エックス線撮影		透視
		件数	照射回数	件数
令和元年度	49,425	64,242	101,657	1,503
令和2年度	41,647	54,134	86,786	1,290
令和3年度月別件数				
3 / 4	3,456	4,545	7,474	111
5	3,501	4,530	6,814	103
6	3,716	4,927	7,724	93
7	3,658	4,829	7,911	110
8	3,631	4,832	7,755	121
9	3,435	4,619	7,209	95
10	3,552	4,892	7,840	104
11	3,663	5,003	7,800	117
12	3,631	5,000	8,208	129
4 / 1	3,598	4,726	5,570	117
2	3,148	4,243	6,728	93
3	3,958	5,376	9,001	176
合計	42,947	57,522	90,034	1,369
1ヶ月平均	3,579	4,794	7,503	114

### (2) 放射線治療の状況

区分 年度	初診	再診	治療患者数	門数(うちArc数)	治療計画	新規患者数
令和元年度	285	3,360	5,201	15,863 ( 1280 )	319	251
令和2年度	260	1,782	6,447	18,515 ( 4422 )	319	255
令和3年度月別件数						
3/4	31	135	493	1,358 ( 260 )	28	17
5	28	118	381	1,158 ( 198 )	27	24
6	30	145	517	1,561 ( 370 )	27	23
7	33	164	538	1,619 ( 252 )	29	22
8	23	154	548	1,681 ( 348 )	22	22
9	28	145	404	1,207 ( 420 )	19	15
10	21	157	588	1,558 ( 466 )	36	29
11	21	169	625	1,583 ( 778 )	22	23
12	23	146	435	1,007 ( 650 )	19	17
4/1	41	155	500	1,322 ( 530 )	34	27
2	24	179	563	1,676 ( 392 )	29	21
3	20	231	802	2,271 ( 662 )	36	27
合計	323	1,898	6,394	18,001 ( 5,326 )	328	267

### <原発巣別新規患者数>

	人数
脳・脊髄腫瘍	2
頭頸部腫瘍	1
(甲状腺を含む)	0
食道癌	4
肺癌・気管・縦隔腫瘍	31
(うち肺癌)	31
乳癌	88
肝・胆・膵臓癌	2
胃・小腸・結腸・直腸癌	18
婦人科腫瘍	2
泌尿器系腫瘍	101
(うち前立腺)	83
造血器リンパ系腫瘍	16
皮膚・骨・軟部腫瘍	2
その他の悪性腫瘍	0
良性腫瘍	0
合計	267

手技 年度	IMRT	定位
令和元年度	28	4
令和2年度	64	18
令和3年度	84	4



## (3) CT業務状況

区分 年度	頭 部		体 部		四 肢		その他	総人数
	単 純	造 影	単 純	造 影	単 純	造 影		
令和元年度	4,319	46	8,775	4,170	198	7	0	17,515
令和2年度	3,902	57	8,590	3,560	164	4	0	16,277
令和3年度月別件数								
3/ 4	304	8	704	285	24	0	0	1,325
5	306	6	671	276	20	0	0	1,279
6	315	3	792	300	20	0	0	1,430
7	327	5	728	285	18	0	0	1,363
8	312	5	731	253	26	2	0	1,329
9	316	3	736	292	29	0	0	1,376
10	309	5	760	299	29	0	0	1,402
11	323	1	781	304	36	0	0	1,445
12	338	2	809	302	41	0	0	1,492
4/ 1	286	6	777	301	40	1	0	1,411
2	280	5	660	274	36	0	0	1,255
3	337	5	772	315	41	0	0	1,470
合計	3,753	54	8,921	3,486	360	3	0	16,577
1ヶ月平均	313	5	743	291	30	0	0	1,381

## (4) 特殊検査業務状況

(単位：件)

区分 年度	食道・胃	腸	肝・胆・膵	腎・尿路	子宮・卵管	脊髄・骨格	乳房	マンモトーム	血管	骨塩定量	病室撮影	データ入出力	その他
令和元年度	146	138	248	253	27	158	1,706	206	587	414	7,017	3,604	42
令和2年度	146	127	268	234	17	139	1,399	155	578	397	7,332	2,830	53
令和3年度月別件数													
3/ 4	9	9	29	12	1	12	113	9	66	48	595	300	7
5	11	14	16	30	0	7	114	15	39	58	694	256	3
6	10	1	20	20	5	12	125	8	54	72	681	281	5
7	16	9	20	31	1	7	137	15	55	47	732	259	3
8	9	14	26	38	0	10	157	19	59	59	756	259	2
9	8	13	21	26	0	4	138	18	45	43	731	234	4
10	15	11	8	34	0	7	131	17	56	50	655	265	5
11	12	13	12	36	1	8	130	24	42	28	666	295	0
12	18	9	29	35	1	11	122	16	53	44	560	277	0
4/ 1	5	16	24	35	0	10	104	21	43	42	676	272	1
2	13	7	17	23	3	7	98	15	42	32	640	232	4
3	9	13	23	28	2	11	105	19	69	63	703	234	11
合 計	135	129	245	348	14	106	1,474	196	623	586	8,089	3,164	45
1ヶ月平均	11	11	20	29	1	9	123	16	52	49	674	264	4

## (5) MRI業務状況（令和3年4月～令和4年3月）

1 検査患者数	診療科別患者数（人）																													
	入院 658	内科 33	呼吸器内科 124	糖尿病・内分泌 13	外来 4,324	腎臓内科 33	循環器内科 90	消化器内科 684	脳ドック 18	血液・腫瘍内科 28	リウマチ科 19	脳神経内科 550	外部依頼 481	消化器外科 49	乳腺外科 312	形成外科 34	合計（人） 5,481	脳神経外科 545	呼吸器外科 33	心臓血管外科 4	歯科口腔外科 37	整形外科 827	泌尿器科 362	皮膚科 55	精神科 5	小児科 187	耳鼻いんこう科 225	産婦人科 641	眼科 30	放射線診断科 481
2 単純・造影別	単 純 4,644 件					造 影 837 件																								
3 部位別 Pulse Sequence	部位別件数（件）					Pulse Sequence（回）																								
	頭 部	1,903					10,713																							
	頸 部	94					648																							
	頸 椎	161					828																							
	胸 部	40					293																							
	胸 椎	58					309																							
	腹 部	187					1,589																							
	骨 盤	1,097					7,400																							
	腰 椎	411					2,108																							
	股関節	77					396																							
	膝関節	176					955																							
	四 肢	275					1,890																							
	乳 房	273					1,638																							
	M R C P	689					3,448																							
	M R A n g i o	9					29																							
心 臓	31					360																								
計	5,481 件					32,604 回																								

## (6) 核医学検査状況（令和3年4月～令和4年3月）

月 業務区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
注射	87	77	84	63	73	69	63	80	80	60	58	51	845
全身	115	97	126	113	128	110	82	120	122	105	86	67	1,271
D y n a m i c	1	4	2	3	3	3	5	3	4	1	2	1	32
S P E C T	48	43	41	23	29	41	26	29	34	22	24	23	383
S t a t i c	210	182	225	172	188	151	170	238	207	160	141	127	2,171
解析処理	33	38	32	23	26	35	23	27	27	15	13	10	302
合計	494	441	510	397	447	409	369	497	474	363	324	279	5,004

月 検査別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
骨シンチ	51	43	49	41	45	34	40	55	50	37	33	29	507
心筋血流リウム	15	13	12	7	9	12	6	9	8	5	4	3	103
センチネルリンパ節	12	8	7	3	6	7	6	7	9	7	12	14	98
その他	9	13	16	12	13	16	11	9	13	11	9	5	137
合計	87	77	84	63	73	69	63	80	80	60	58	51	845

## (7) ESWL業務状況（令和3年4月～令和4年3月）

(単位：件)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	0	1	0	0	1	2	2	1	2	0	2	12

## (8) 血管撮影業務状況

(単位：件)

区分 年度	部 位 別							血管IVR（治療）再掲									
	頭頸部	胸部	腹部	骨盤	四肢	心臓	計	頭頸部血管内手術	動脈塞栓術	リザーバ留置	下大静脈フィルター	心臓ペースメーカー	PCI（冠動脈形成術）	カテーテルアブレーション（焼灼術）	PTA（血管拡張術）	その他	計
R1	0	2	10	3	64	508	587	0	10	0	0	58	144	100	64	4	380
R2	0	1	12	4	97	460	574	0	8	4	2	34	120	91	91	2	352
R3	0	3	4	7	134	486	634	0	3	0	1	62	192	74	116	25	473

## (9) 時間外業務状況（平日17：00～翌8：30、休日8：30～翌8：30）

(単位：件)

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R1	704	826	712	629	819	819	607	694	768	759	701	674	8,712
R2	433	615	487	570	588	584	582	658	659	659	532	559	6,926
R3	527	691	546	733	622	584	572	608	676	665	575	613	7,412

### 30. 臨床検査科業務状況

#### (1) 臨床検査件数・点数

年度	区分	生化学	血液	一般	輸血	生理	免疫 感染症	外注		病理	細菌	合計
								Aグループ	Bグループ			
R1	件数	1,422,633	230,553	73,935	13,707	32,837	87,654	28,466	21,040	15,984	26,157	1,952,966
	点数	20,020,787	6,125,885	3,747,706	561,286	13,002,304	11,017,037	5,142,247	5,387,002	9,700,530	3,823,224	78,528,008
R2	件数	1,320,002	207,997	62,923	12,390	28,862	82,461	26,632	17,755	14,516	26,194	1,799,732
	点数	18,724,065	5,569,304	2,722,395	542,081	11,527,080	10,163,329	5,364,586	5,348,502	8,690,490	10,715,677	79,367,509

#### 令和3年度月別件数・点数

	区分	生化学	血液	一般	輸血	生理	免疫 感染症	外注		病理	細菌	合計
								Aグループ	Bグループ			
R3/4	件数	111,508	16,880	5,344	1,064	2,404	6,839	2,330	1,779	1,177	2,217	151,542
	点数	1,595,304	456,394	393,325	48,903	981,160	846,906	435,090	588,218	705,830	1,165,472	7,216,602
5	件数	104,862	16,541	5,185	1,066	2,253	6,542	2,235	1,413	1,131	2,400	143,628
	点数	1,495,126	452,127	489,832	45,577	894,620	813,688	402,915	496,304	684,410	1,278,724	7,053,323
6	件数	116,784	18,399	5,453	1,146	2,653	7,444	2,324	1,679	1,323	2,433	159,638
	点数	1,665,605	506,785	538,803	48,219	1,064,170	923,021	439,724	576,482	775,670	1,346,548	7,885,027
7	件数	113,506	17,793	5,645	1,053	2,401	6,703	2,384	1,591	1,166	2,741	154,983
	点数	1,618,626	481,282	680,556	46,760	980,880	837,824	430,215	540,666	704,130	1,524,880	7,845,819
8	件数	117,541	17,889	5,825	1,148	2,438	8,878	2,107	1,803	1,091	2,480	161,200
	点数	1,704,969	488,839	688,656	51,237	994,790	1,040,031	387,267	525,513	700,840	1,715,125	8,297,267
9	件数	111,158	17,171	4,799	1,069	2,324	7,306	2,060	1,354	1,114	2,160	150,515
	点数	1,588,482	468,000	510,527	47,958	932,030	902,326	379,045	523,078	674,420	1,123,220	7,149,086
10	件数	109,416	16,898	5,037	1,136	2,403	7,073	2,392	1,695	1,148	1,975	149,173
	点数	1,567,208	459,515	575,854	47,842	996,300	877,869	436,872	493,108	727,970	774,135	6,956,673
11	件数	110,807	16,966	5,305	1,207	2,403	6,911	2,154	1,558	1,304	2,314	150,929
	点数	1,574,490	449,696	583,876	56,067	988,980	866,900	412,514	588,765	829,960	845,084	7,196,332
12	件数	113,499	17,846	5,143	1,022	2,426	6,992	2,621	1,657	1,242	2,097	154,545
	点数	1,625,697	486,294	526,189	45,839	988,000	870,309	499,203	536,900	768,920	728,738	7,076,089
R4/1	件数	118,753	18,490	5,817	1,248	2,296	8,189	2,323	1,537	1,134	2,495	162,282
	点数	1,717,238	510,418	530,080	55,035	948,230	991,041	421,481	482,585	709,550	870,201	7,235,859
2	件数	100,196	15,500	4,427	1,050	2,046	6,301	1,837	1,291	908	2,204	135,760
	点数	1,433,434	423,072	436,092	48,557	849,940	793,439	336,788	596,833	585,780	781,141	6,285,076
3	件数	121,217	18,622	5,439	1,206	2,512	7,527	2,342	1,644	1,305	2,329	164,143
	点数	1,730,343	501,161	550,993	54,577	1,019,720	934,692	438,001	531,496	815,000	766,136	7,342,119
合計	件数	1,349,247	208,995	63,419	13,415	28,559	86,705	27,109	19,001	14,043	27,845	1,838,338
	点数	19,316,522	5,683,583	6,504,783	596,571	11,638,820	10,698,046	5,019,115	6,479,948	8,682,480	12,919,404	87,539,272
月平均	件数	112,437	17,416	5,285	1,118	2,380	7,225	2,259	1,583	1,170	2,320	153,195
	点数	1,609,710	473,632	542,065	49,714	969,902	891,504	418,260	539,996	723,540	1,076,617	7,294,939

件数：細菌検査は検体数、その他検査は項目数

輸血：1. 交差試験、2. 血液型、3. クームス試験、4. 抗体スクリーニングの合算

(2) 休日・夜間検査件数

(ア) 曜日別・時間別

(単位：件)

年度	平日				土曜・日曜・祭日					合計
	時間		時間		時間		時間		小計	
	17:00 ～ 21:00	21:00 ～ 24:00	0:00 ～ 8:30	小計	8:30 ～ 12:00	12:00 ～ 20:00	20:00 ～ 24:00	0:00 ～ 8:30		
R1	2,294	583	3,037	5,914	2,038	2,514	718	2,496	7,766	13,680
R2	1,937	506	3,215	5,658	1,414	1,954	708	2,429	6,505	12,163
R3	2,380	795	3,306	6,481	1,499	2,436	926	2,590	7,451	13,932

(イ) 項目別緊急検査件数

(単位：件)

年度		R1	R2	R3
検査項目				
1	交差試験	288	287	362
2	A B O式血液型	427	431	596
3	尿検査一式	1,934	1,727	1,708
4	一般細菌培養	2,552	2,592	2,497
5	末血一式	8,875	7,407	7,285
6	凝固検査	3,196	3,187	3,348
7	血液ガス	521	705	843
8	リコール一式	78	63	50
9	心電図	1,359	1,178	1,331
10	生化学	8,991	7,896	8,019
11	血糖	4,389	4,345	3,671
12	免疫・感染症	2,339	2,344	87
13	アンモニア	319	271	261
14	解剖	0	1	3
15	尿生化学	209	210	240
16	インフルエンザ	873	415	191
17	ストレプトA	247	184	105
18	その他	2,692	1,970	3,735
計		39,289	35,213	34,332

※ 末血一式 (CBC, PLT, 血液像)

(3) 赤血球濃厚液取扱状況

(単位)

項目	受入	廃棄	使用
A	929	2	927
O	805	0	805
B	451	8	443
AB	238	10	228
計	2,423	20	2,403

(4) 凍結血漿取扱状況

(単位)

項目	受入	廃棄	使用
A	220	27	193
O	70	8	62
B	207	0	207
AB	60	0	60
計	557	35	522

(5) 濃厚血小板取扱状況

項目	件数	使用単位
A	115	1,180
O	21	210
B	142	1,420
AB	10	100
計	288	2,910

### 3 1. 薬剤科業務状況

(1) 処方枚数・件数・剤数集計表

(単位：枚・件・剤)

年度	区分	処方総枚数	入院枚数	外来枚数	処方総件数	入院件数	外来件数	処方総剤数	入院剤数	外来剤数
	R1	年間総数	79,883	70,310	9,573	156,426	137,633	18,793	806,138	748,508
	一日平均	232.3	192.6	39.7	494.5	416.6	77.9	2289.4	2050.8	238.6
R2	年間総数	70,114	61,780	8,334	137,443	121,994	15,449	701,416	651,699	49,717
	一日平均	203.7	169.3	34.5	433.4	369.5	63.9	1991.4	1785.2	206.1

#### 令和3年度月別

4	総数	5,977	5,286	691	12,291	11,073	1,218	63,889	59,860	4,029
	一日平均	209.1	176.2	32.9	427.1	369.1	58.0	2,187.2	1,995.3	191.9
5	総数	5,838	5,107	731	11,357	10,040	1,317	58,840	53,852	4,988
	一日平均	205.4	164.7	40.6	397.0	323.9	73.2	2,014.3	1,737.2	277.1
6	総数	6,206	5,404	802	12,345	10,949	1,396	60,875	56,466	4,409
	一日平均	216.6	180.1	36.5	428.4	365.0	63.5	2,082.6	1,882.2	200.4
7	総数	6,224	5,304	920	12,363	10,756	1,607	64,710	59,287	5,423
	一日平均	214.9	171.1	43.8	423.5	347.0	76.5	2,170.7	1,912.5	258.2
8	総数	6,268	5,341	927	12,655	11,034	1,621	69,889	63,169	6,720
	一日平均	218.6	172.3	46.4	437.0	355.9	81.1	2,373.7	2,037.7	336.0
9	総数	5,655	4,923	732	11,048	9,816	1,232	57,129	52,795	4,334
	一日平均	200.7	164.1	36.6	388.8	327.2	61.6	1,976.5	1,759.8	216.7
10	総数	5,733	5,012	721	11,153	9,858	1,295	56,236	52,034	4,202
	一日平均	194.5	161.7	32.8	376.9	318.0	58.9	1,869.5	1,678.5	191.0
11	総数	6,065	5,425	640	12,622	11,516	1,106	64,723	61,313	3,410
	一日平均	214.5	180.8	33.7	442.1	383.9	58.2	2,223.2	2,043.8	179.5
12	総数	5,805	5,169	636	11,974	10,812	1,162	65,952	61,239	4,713
	一日平均	198.5	166.7	31.8	627.2	569.1	58.1	2,211.1	1,975.5	235.7
1	総数	5,829	4,882	947	11,507	9,855	1,652	61,217	54,407	6,810
	一日平均	207.3	157.5	49.8	605.6	518.7	86.9	2,113.5	1,755.1	358.4
2	総数	5,495	4,619	876	11,272	9,768	1,504	61,739	54,313	7,426
	一日平均	213.6	165.0	48.7	432.4	348.9	83.6	2,352.3	1,939.8	412.6
3	総数	6,577	5,673	904	13,360	11,803	1,557	70,438	63,024	7,414
	一日平均	224.1	183.0	41.1	451.5	380.7	70.8	2,370.0	2,033.0	337.0
年間総数		71,672	62,145	9,527	143,947	127,280	16,667	755,637	691,759	63,878
一日平均		209.8	170.3	39.5	453.1	383.9	69.2	2162.1	1895.9	266.2

一日平均に関しては、各月を入院は実日数、外来は実働日数で割った値。  
 全体の一日平均は、入院と外来の1日平均の和で算出しています。

## (2) 注射件数

(単位：人・件)

区分 年度		総 数		定 時		臨 時	
		施行数 (件)	患者数 (人)	施行数 (件)	患者数 (人)	施行数 (件)	患者数 (人)
R1	合計	265,608	74,235	159,738	37,813	105,870	36,422
	一日平均	725.9	202.9	438.0	103.7	290.1	99.8
R2	合計	231,407	62,532	143,276	32,065	88,131	30,467
	一日平均	633.8	171.3	392.3	87.8	241.5	83.5

## 令和3年度月別

4	総数	6,813	1,862	4,065	918	2,748	944
	一日平均	227.1	62.1	135.5	30.6	91.6	31.5
5	総数	19,991	5,475	11,209	2,702	8,782	2,773
	一日平均	644.9	176.6	361.6	87.2	283.3	89.5
6	総数	18,647	5,257	10,849	2,563	7,798	2,694
	一日平均	621.6	175.2	361.6	85.4	259.9	89.8
7	総数	21,097	5,956	12,379	3,018	8,718	2,938
	一日平均	680.5	192.1	399.3	97.4	281.2	94.8
8	総数	19,898	5,371	11,939	2,762	7,959	2,609
	一日平均	641.9	173.3	385.1	89.1	256.7	84.2
9	総数	18,587	4,996	11,227	2,551	7,360	2,445
	一日平均	619.6	166.5	374.2	85.0	245.3	81.5
10	総数	18,827	5,318	11,703	2,862	7,124	2,456
	一日平均	607.3	171.5	377.5	92.3	229.8	79.2
11	総数	21,377	5,677	12,961	2,887	8,416	2,790
	一日平均	712.6	189.2	432.0	96.2	280.5	93.0
12	総数	19,266	5,463	12,289	2,935	6,977	2,528
	一日平均	621.5	176.2	396.4	94.7	225.1	81.5
1	総数	19,294	5,287	11,479	2,670	7,815	2,617
	一日平均	622.4	170.5	370.3	86.1	252.1	84.4
2	総数	18,917	5,013	11,591	2,610	7,326	2,403
	一日平均	675.6	179.0	414.0	93.2	261.6	85.8
3	総数	23,319	5,955	15,012	3,227	8,307	2,728
	一日平均	752.2	192.1	484.3	104.1	268.0	88.0
合 計		226,033	61,630	136,703	31,705	89,330	29,925
一 日 平 均		618.9	168.7	374.3	86.8	244.6	81.9



(3) 薬効別使用薬品順位 薬価合計金額より (内服薬、外用薬、注射薬)

順位	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
1	腫瘍用薬	52.04%	腫瘍用薬	50.18%	腫瘍用薬	47.14%
2	その他の代謝性医薬品	10.45%	その他の代謝性医薬品	11.70%	その他の代謝性医薬品	12.02%
3	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	5.44%	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	6.28%	化学療法剤	7.07%
4	化学療法剤	4.75%	消化器官用薬	4.12%	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	6.38%
5	消化器官用薬	4.06%	化学療法剤	4.04%	生物学的製剤	3.74%
6	血液・体液用薬	3.80%	血液・体液用薬	3.19%	消化器官用薬	3.70%
7	抗生物質製剤	2.97%	生物学的製剤	2.82%	血液・体液用薬	3.43%
8	生物学的製剤	2.70%	感覚器官用薬	2.81%	感覚器官用薬	3.01%
9	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	2.15%	抗生物質製剤	2.72%	呼吸器官用薬	2.77%
10	呼吸器官用薬	1.96%	呼吸器官用薬	2.31%	抗生物質製剤	2.20%
11	感覚器官用薬	1.95%	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	1.98%	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	1.80%
12	中枢神経系用薬	1.86%	中枢神経系用薬	1.93%	中枢神経系用薬	1.72%
13	循環器官用薬	1.32%	循環器官用薬	1.65%	循環器官用薬	1.48%
14	滋養強壯薬	0.79%	人工透析用薬	0.71%	人工透析用薬	0.61%
15	人工透析用薬	0.68%	滋養強壯薬	0.62%	滋養強壯薬	0.55%
16	その他の治療を主目的としない医薬品	0.64%	その他の治療を主目的としない医薬品	0.56%	末梢神経系用薬	0.42%
17	非アルカロイド系麻薬	0.51%	非アルカロイド系麻薬	0.52%	その他の治療を主目的としない医薬品	0.42%
18	末梢神経系用薬	0.47%	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.45%	非アルカロイド系麻薬	0.35%
19	アレルギー用薬	0.42%	末梢神経系用薬	0.41%	アレルギー用薬	0.33%
20	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.40%	アレルギー用薬	0.38%	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.21%
21	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.17%	外皮用薬	0.18%	外皮用薬	0.19%
22	外皮用薬	0.15%	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.16%	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.16%
23	ビタミン剤	0.10%	ビタミン剤	0.09%	ビタミン剤	0.08%
24	歯科口腔用薬	0.07%	歯科口腔用薬	0.06%	歯科口腔用薬	0.07%
25	寄生動物用薬	0.05%	調剤用薬	0.05%	調剤用薬	0.06%
26	調剤用薬	0.05%	漢方製剤	0.04%	漢方製剤	0.04%
27	漢方製剤	0.03%	寄生動物用薬	0.02%	寄生動物用薬	0.02%
28	細胞賦活用薬	0.01%	薬効なし	0.01%	薬効なし	0.01%
29	薬効なし	0.01%	その他の個々の器官系用医薬品	0.01%	その他の個々の器官系用医薬品	0.01%

## (4) がん性疼痛緩和指導件数

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	27	28	29	35	33	32	31	30	29	25	29	30	358

## (5) 薬剤管理指導件数

(単位：件)

種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
薬剤管理1	414	418	449	402	422	330	359	421	403	347	356	460	4,781
薬剤管理2	573	545	610	587	597	492	505	583	576	558	551	632	6,809
計	987	963	1,059	989	1,019	822	864	1,004	979	905	907	1,092	11,590

薬剤管理1：特に安全管理が必要な医薬品が使用されている患者

薬剤管理2：1以外の患者

※28年度より算定分類変更

(単位：件)

種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
退院	82	71	82	62	55	41	40	59	44	34	38	57	665
麻薬	19	11	12	16	18	11	12	9	13	9	9	10	149

退院：退院時薬剤管理指導件数

麻薬：麻薬管理指導件数

## (6) 無菌製剤調製件数(算定件数)

(単位：件)

種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
TPN													
化学療法剤	307	241	287	243	273	289	294	360	320	373	318	324	3,629

## (7) 医薬品情報室業務状況

- (ア) 問い合わせ件数 174件  
 (イ) 副作用・アレルギー報告件数 1,363件  
 (ウ) 医薬品安全性情報報告 13件  
 (エ) プレアボイド報告 1件  
 (オ) 医薬品情報発行  
 ・薬剤科からのお知らせ：薬発 15号、添 6号、臨時 3号

## (カ) 治験薬及び製造販売後調査取扱件数

治験薬	0件
製造販売後調査	14件

## (8) 製剤調製状況

令和3年度

(単位：本)

製 剤 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0.1% 滅菌ヒ°オクタニン液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0.5% アトロヒ°ン点眼液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1% ヒ°オクタニン液 (100mL)	0	0	0	5	0	0	0	0	5	0	0	0	10
10% 硝酸銀液 (10mL)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10% 滅菌グリセリン液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2% キシロカイン液	8	6	6	8	6	4	8	6	8	6	6	6	78
2% 酢酸液	10	0	0	10	0	0	10	0	10	0	0	10	50
2% 滅菌ホウ酸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20% KOH液 (20mL)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
20% 塩化アルミニウム液 (500mL)	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	4
4% キシロカイン点眼液	20	16	16	20	20	16	16	16	20	12	16	16	204
5% NaCl点眼液	0	0	15	0	15	0	15	0	15	0	15	0	75
5000倍 (0.02%) ホ°スミン液	12	9	9	13	11	9	16	9	14	9	11	12	134
80% トリクロロ酢酸 (50mL)	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	4
耳鼻科用ネフ°ライサ°-A液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科用ネフ°ライサ°-B液	20	14	14	19	17	16	18	20	16	17	16	19	206
硝酸銀綿棒	0	17	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	25
内服用ルコ°ール液	10	0	10	10	0	10	15	0	10	10	0	10	85
皮膚科テスト用試薬	0	12	0	2	0	0	5	26	0	0	2	0	47
滅菌墨汁 (10mL)	0	0	0	10	0	0	10	0	0	10	0	10	40
総計	82	75	70	98	70	55	114	86	98	66	67	83	964

### 3 2. 栄養科業務状況

#### (1) 給食数

(単位：食)

区分 年度	患者給食数				
	一般食			特別食	患者食計
	常食	粥食	流動食		
R1	101,185	79,738	16,858	58,153	255,314
R2	76,375	69,071	13,693	49,580	208,719
令和3年度 月別件数					
区分 月	患者給食数				
	一般食			特別食	患者食計
	常食	粥食	流動食		
4	5,815	5,439	1,512	4,161	16,927
5	6,711	5,315	1,373	4,726	18,125
6	6,183	4,252	1,731	4,048	16,214
7	6,500	4,961	1,669	3,915	17,045
8	6,781	4,571	1,416	4,250	17,018
9	6,023	4,327	1,369	4,005	15,724
10	6,059	4,365	1,544	3,879	15,847
11	6,549	4,988	1,407	4,313	17,257
12	5,867	5,389	1,224	4,075	16,555
1	6,661	5,005	1,239	4,270	17,175
2	5,831	4,487	1,380	4,109	15,807
3	5,647	6,177	1,253	4,591	17,668
合計	74,627	59,276	17,117	50,342	201,362
月平均	6,219	4,940	1,426	4,195	16,780
割合	37.1%	29.4%	8.5%	25.0%	100.0%

## (2) 栄養指導件数

(単位：件)

年度	区分	入院患者			外来患者			合 計		
R1		307			525			846		
R2		347			478			825		
令和3年度 月別件数										
月	区分	入院患者			外来患者			合 計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
4		17	16	33	28	22	50	45	38	83
5		17	10	18	7	5	12	24	15	39
6		19	12	31	27	22	49	46	34	80
7		23	8	25	25	33	58	48	41	89
8		26	17	43	31	18	49	57	35	92
9		6	11	17	29	20	49	35	31	66
10		25	9	34	15	14	29	40	23	63
11		15	12	27	22	17	39	37	29	66
12		12	11	23	17	20	37	29	31	60
1		15	9	24	16	17	33	31	26	57
2		14	9	23	21	18	39	35	27	62
3		23	5	28	21	21	42	44	26	70
合 計		212	129	326	259	227	486	471	356	827

## (3) NST活動状況

栄養管理件数

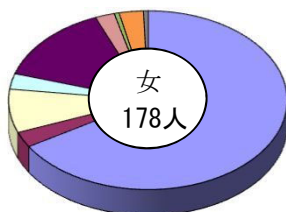
項 目	件 数
栄養補給方法の提案	14
栄養状態の改善	36
食事内容の調整	8
褥瘡・創傷の治癒	5
その他	2
合 計	65

(4) 令和3年度食事指導内訳

入院患者

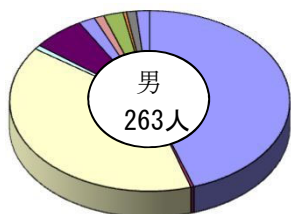


■糖尿病	108人	51.2%
■胃潰瘍・胃切除	9人	4.3%
■腎炎・ネフローゼ	25人	11.8%
■肝炎・膵炎	8人	3.8%
■高血圧	35人	16.6%
■脂質異常症	0人	0.0%
■腸疾患	9人	4.3%
■低栄養	0人	0.0%
■がん	11人	5.2%
■嚥下	4人	1.9%
■その他	2人	0.9%

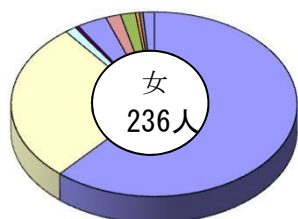


■糖尿病	118人	66.3%
■胃潰瘍・胃切除	5人	2.8%
■腎炎・ネフローゼ	14人	7.9%
■肝炎・膵炎	5人	2.8%
■高血圧	25人	14.0%
■脂質異常症	0人	0.0%
■腸疾患	4人	2.2%
■低栄養	1人	0.6%
■がん	5人	2.8%
■嚥下	1人	0.6%
■その他	0人	0.0%

外来患者



■糖尿病	118人	44.9%
■胃潰瘍・胃切除	1人	0.4%
■腎炎・ネフローゼ	104人	39.5%
■肝炎・肝硬変	2人	0.8%
■高血圧	16人	6.1%
■脂質異常症	5人	1.9%
■腸疾患	3人	1.1%
■低栄養	6人	2.3%
■がん	1人	0.4%
■嚥下	3人	1.1%
■その他	4人	1.5%



■糖尿病	145人	61.4%
■胃潰瘍・胃切除	0人	0.0%
■腎炎・ネフローゼ	66人	28.0%
■肝炎・肝硬変	3人	1.3%
■高血圧	1人	0.4%
■脂質異常症	8人	3.4%
■腸疾患	4人	1.7%
■低栄養	4人	1.5%
■がん	1人	0.4%
■嚥下	1人	0.4%
■その他	3人	1.3%

### 33. 公衆衛生活動の状況

(単位：人)

#### (1) 健診等の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
8 か 月 児 健 診	23	10	22
1 歳 6 か 月 児 健 診	25	19	13
小児検診（上記2項目除く）	596	402	399
妊 婦 健 診	5,911	5,013	5,103
麻 し ん 等 予 防 接 種	606	547	8,772
被 爆 者 健 診	3	0	4
脳 ド ッ ク	17	9	19
一 般 健 診 （ 個 人 ）	15	25	23
乳 癌 検 診	235	170	233
合 計	7,431	6,195	14,588

(2) 脳ドックの状況

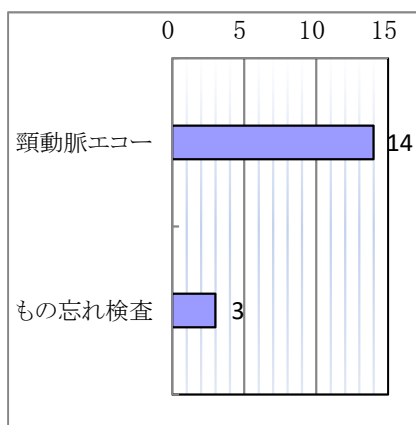
①脳ドック件数

項目 年度	脳ドック 44,400円	オプション		年 代 別						性 別	
		頸動脈 エコー 6,600円	もの忘れ 検査 11,000円	20～	30～	40～	50～	60～	70～	男	女
元年度	17	13	4	0	1	0	3	3	10	10	7
2年度	9	6	6	1	0	0	1	2	5	5	4
3年度	19	14	3	0	1	0	3	3	12	10	9

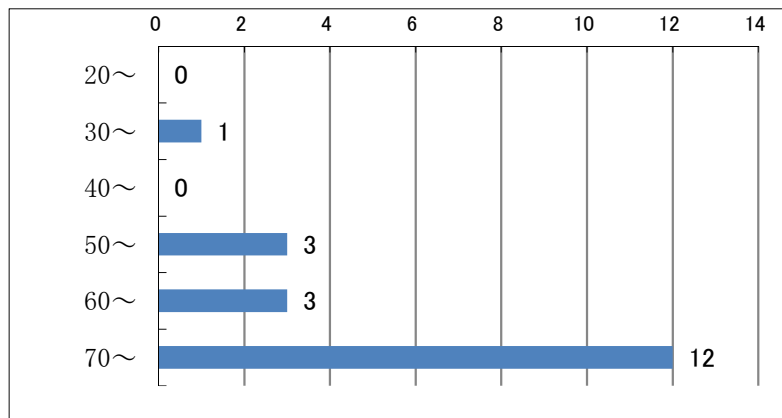
令和3年度月別人数

項目 年度	脳ドック 44,400円	オプション		年 代 別						性 別	
		頸動脈 エコー 6,600円	もの忘れ 検査 11,000円	20～	30～	40～	50～	60～	70～	男	女
3年 4月	2	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1
5月	2	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1
6月	2	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1
7月	2	1	0	0	0	0	0	0	2	0	2
8月	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
9月	2	2	0	0	0	0	0	1	1	0	2
10月	2	2	0	0	0	0	0	1	1	2	0
11月	2	2	0	0	0	0	1	0	1	2	0
12月	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1
4年 1月	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1
2月	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0
3月	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0
合 計	19	14	3	0	1	0	3	3	12	10	9
割合		73.7%	15.8%	0.0%	5.3%	0.0%	15.8%	15.8%	63.2%	52.6%	47.4%

②脳ドックオプション選択件数



③脳ドック年代別・性別・地域別 内訳

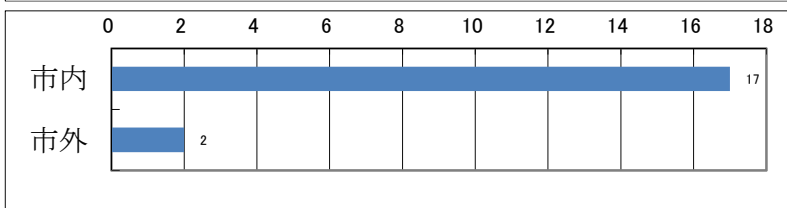
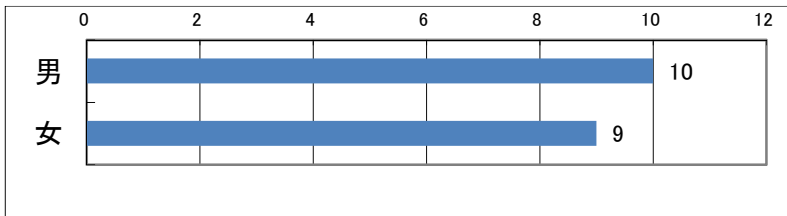




(単位：件)

地域別		保険別						
市内	市外	大和市 国保	他 国保	市町村 共済	契約 社保	他 社保	後期 高齢者	その他
13	4	0	0	1	0	0	0	16
6	3	0	0	0	0	1	0	8
17	2	0	0	0	0	0	0	19

地域別		保険別						
市内	市外	大和市 国保	他 国保	市町村 共済	契約 社保	他 社保	後期 高齢者	その他
1	1	0	0	0	0	0	0	2
2	0	0	0	0	0	0	0	2
2	0	0	0	0	0	0	0	2
2	0	0	0	0	0	0	0	2
1	0	0	0	0	0	0	0	1
1	1	0	0	0	0	0	0	2
2	0	0	0	0	0	0	0	2
2	0	0	0	0	0	0	0	2
1	0	0	0	0	0	0	0	1
1	0	0	0	0	0	0	0	1
1	0	0	0	0	0	0	0	1
1	0	0	0	0	0	0	0	1
17	2	0	0	0	0	0	0	19
89.5%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



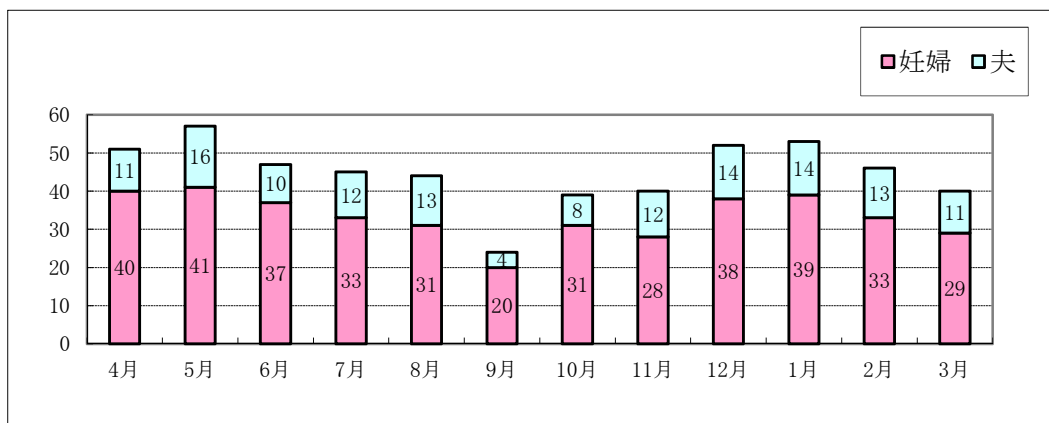
(3) 母親教室活動状況

**令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催しておりません。**  
**※参考までに、令和元年度までの活動内容等を掲載いたします。**

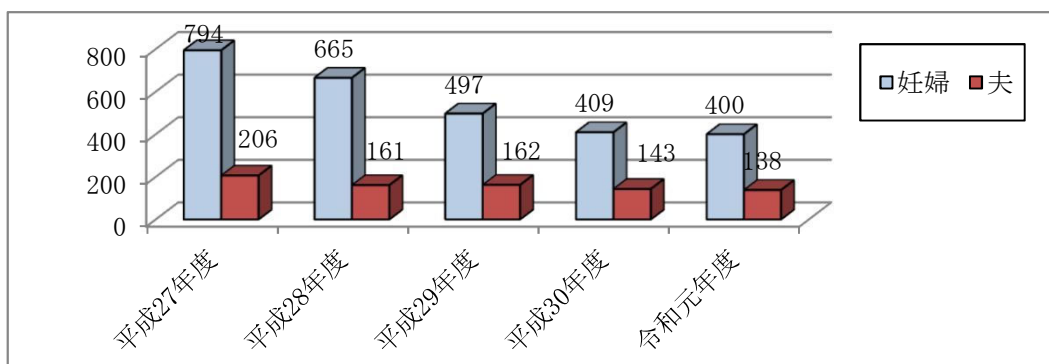
<活動内容> 妊娠中の生活を楽しく健やかに過ごせるように、マイナートラブルの対処や日常生活上の注意・保健指導や分娩・産褥への準備教育を行っています。  
 母親だけではなく、父親あるいはおばあちゃまになられる方の参加もOKです。

<講義内容> 1回目：妊娠の成り立ち・妊娠初期の過ごし方・マイナートラブルについて  
 2回目：妊娠中の異常と予防について（医師）・栄養のこと（栄養士）母乳について妊婦体操（実際に運動をしながら覚えます）  
 3回目：お産の経過と呼吸法について・この日は病棟見学も行います。  
 4回目：お産後の身体の変化についてと、赤ちゃんについてのお話です。この回で 沐浴の実施を行います。

<令和元年度月別母親教室参加人数>



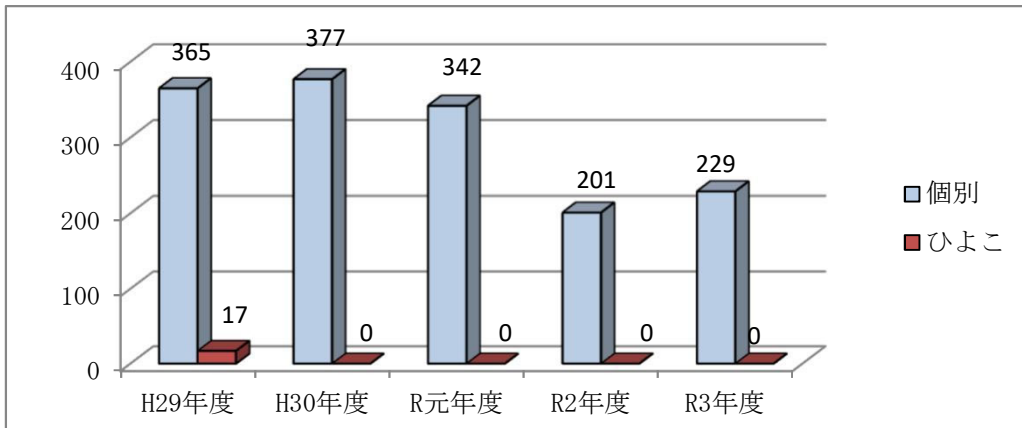
<年度別母親教室参加人数（延べ人数）>



#### (4) 母乳外来活動状況

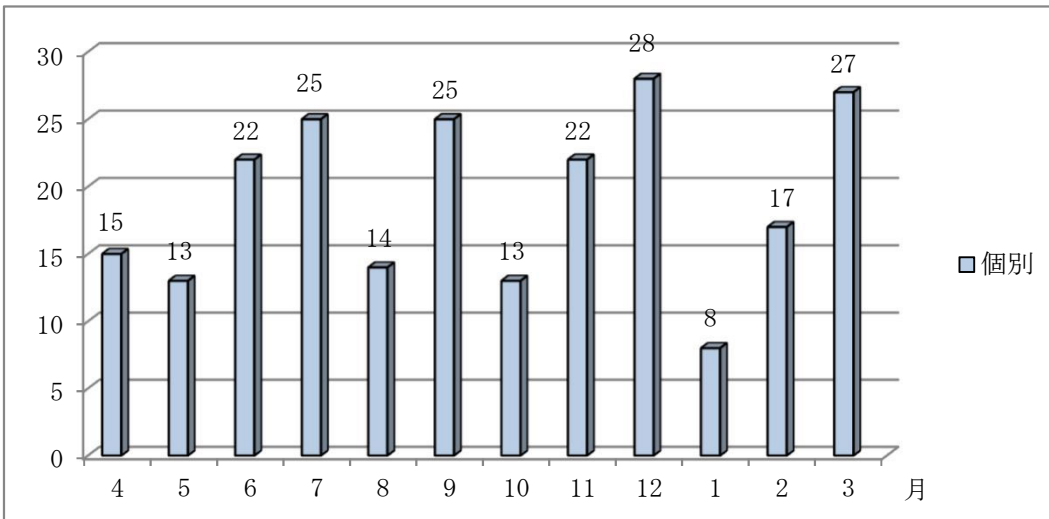
<活動内容> 産後のお母さんの不安を緩和し、その人にあった母乳栄養が継続できるように支援しています。お母さん同士の仲間作りをサポートできればとひよこクラスを開催していましたが、希望人数が少なくなっていたため平成30年度より個別の母乳外来のみとしています。退院後1～2週間の方だけでなく乳腺炎などのトラブルや断乳で受診される方も多く、分娩件数が減ってもそれほど減少はなく需要がある現状です。

<過去5年間の母乳外来受診件数>



個別 : 個別母乳外来  
ひよこ : 集団母乳外来

<令和3年度月別母乳外来(個別)>



### 3 4. がん診療連携拠点病院に関する活動状況

#### (1) 緩和ケア研修会

	開催日	参加者		ファシリテーター		事務局
		医師	医療従事者	医師	医療従事者	
第1回	R3. 10. 31	16	12	3	7	2

#### (2) 市民を対象とした講座

開催日	内 容
	新型コロナウイルス感染症に伴い開催中止

## (5) ピアサポート事業

	日数	ピアサポート
R3.4	-	-
R3.5	-	-
R3.6	-	-

新型コロナウイルス感染症に伴い開催中止

R3.9	-	-
R3.10	-	-
R3.11	-	-
R3.12	-	-
R4.1	-	-
R4.2	-	-
R4.3	-	-

## (6) がん相談対応（がん相談支援センター対応のみ抽出。）

	新規相談	相談依頼者				
		自施設 入院中	自施設 通院中	他施設 入院中	他施設 通院中	その他
R3.4	32	7	18	0	5	2
R3.5	35	7	27	0	1	0
R3.6	44	5	35	0	4	0
R3.7	41	8	30	1	2	0
R3.8	22	3	14	0	3	2
R3.9	38	11	21	0	3	3
R3.10	38	7	25	0	6	0
R3.11	37	6	24	1	5	1
R3.12	39	5	28	0	6	0
R4.1	36	4	25	0	6	1
R4.2	24	1	16	0	4	3
R4.3	39	10	24	0	4	1
合計	425	74	287	2	49	13

相談内容	件数
1. がんの治療について	7
2. がんの検査について	3
3. 症状・副作用・後遺症	75
4. セカンドオピニオン（一般）	9
5. セカンドオピニオン（受入）	0
6. セカンドオピニオン（他へ紹介）	26
7. 治療実績	1
8. 臨床試験・先進医療	0
9. 受診方法・入院	60
10. 転院	53
11. 医療機関への紹介	13
12. がん予防	1
13. 在宅医療	352
14. ホスピス・緩和ケア	117
15. 食事・服薬・入浴・運動・外出など	0
16. 介護・看護・養育	13
17. 社会生活（仕事・就労・学業）	22
18. 医療費・生活費・社会保障制度	154
19. 補完代替療法	1
20. 生きがい・価値観	23
21. 告知	4
22. 医療者との関係コミュニケーション	12
23. 患者・家族間の人間関係・コミュニケーション	5
24. 患者会・家族会（ピア情報）	9
25. 不安・精神的苦痛	143
26. 不明	0
27. その他（院外・院内連絡調整等）	1,139
合計	2,242

※1依頼に複数相談あり

### 35. 説明および同意書の申請状況 ※改正を含みます

- 1) t-PA静注療法
- 2) 乳房腫瘍摘除術
- 3) 乳房全切除術(Bt)・腋窩郭清(SN含む)
- 4) 乳房部分切除術(Bp)・腋窩郭清(SN含む)
- 5) 腺葉乳管区域切除術(Md)
- 6) 超音波ガイド下針生検
- 7) 超音波ガイド下マンモトーム(吸引式組織生検)生検
- 8) ステレオガイド下マンモトーム(吸引式組織生検)生検
- 9) 抗凝固薬、抗血小板作用薬の休薬について
- 10) 腰椎穿刺(脳髄液検査)
- 11) 上部消化管内視鏡
- 12) 前立腺生検
- 13) 経尿道的尿路結石除去術(TUL)
- 14) 経尿道的膀胱腫瘍切除術(TURBT)・生検術(TURBx)
- 15) 経尿道的前立腺切除術(TURP)
- 16) 腹腔鏡下腎摘除術
- 17) 腹腔鏡下腎部分切除術
- 18) 新型コロナウイルス流行下の病理解剖について
- 19) 腹腔鏡下前立腺摘除術
- 20) 疫学調査「口腔がん登録」への参加について
- 21) 化学療法(アテゾリズマブ+nab-Pac)
- 22) 経尿道的尿路結石除去術(TUL)
- 23) 経尿道的膀胱結石除去術(TUL-B)
- 24) 高位精巣腫瘍摘除術
- 25) 腎盂・尿管鏡(URS)
- 26) 腹腔鏡下腎尿管全摘除術
- 27) 急性陰嚢症
- 28) 腎瘻造設
- 29) 胃\_FOLFOX+NIVO
- 30) 胃\_FOLFOX+T
- 31) 胃\_IRI+RAM
- 32) 胃\_SOX+NIVO
- 33) 胃\_XELOX+NIVO
- 34) 食道\_FP+Pembro
- 35) 肝\_Atezo+BV
- 36) 化学療法(ペムブロリズマブ+GC療法)
- 37) 化学療法(ペムブロリズマブ+Pac・AVA)
- 38) 大腸癌手術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 39) 胆嚢摘出術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 40) 尿管ステント留置術



### 3.6. 医療安全管理室の業務状況

#### (1) 医療安全研修等の開催状況

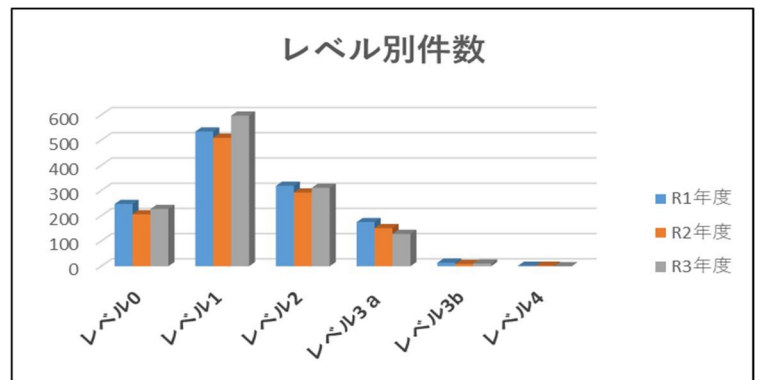
月	テーマ	内容	対象	参加人数
4/1	新採用医師リエンターション	当院における医療安全について	新採用医師	31名
4/2	新採用者研修	患者誤認予防について	新採用看護師	22名
4/27 ～ 3/15	DVD 研修 医療安全研修①	ペイシェント・ハラスメント とその対応について	全職員	805名
12/16 ～ 3/15	動画研修 医療安全研修②	患者・家族との良い関係を築く コミュニケーション	全職員	805名

#### (2) インシデント報告の状況

項目	R1年度	R2年度	R3年度
延べ入院患者数	111,836	89,851	88,070
延べ外来患者数	214,891	182,055	191,309

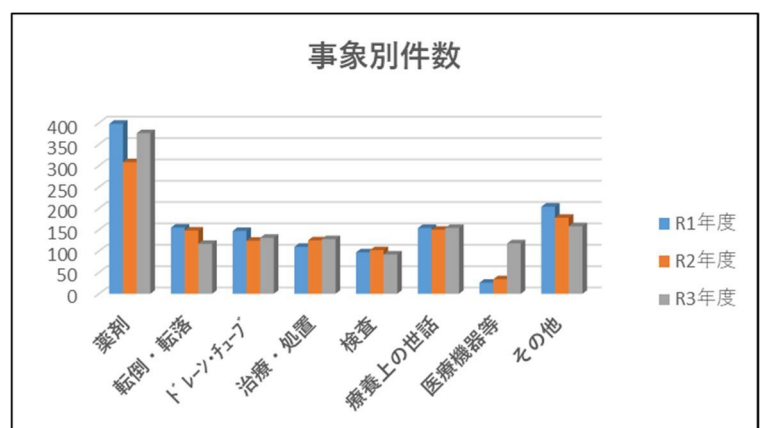
##### 【レベル別】

	R1年度	R2年度	R3年度
レベル0	247	206	227
レベル1	534	509	597
レベル2	319	292	311
レベル3a	175	151	128
レベル3b	14	9	11
レベル4	2	2	0
総件数	1,291	1,169	1,274



##### 【事象別】

事象	R1年度	R2年度	R3年度
薬剤	398	308	376
転倒・転落	155	148	117
ドレーン・チューブ	147	124	131
治療・処置	110	125	128
検査	97	102	92
療養上の世話	154	150	154
医療機器等	26	34	118
その他	204	178	158
総件数	1,291	1,169	1,274

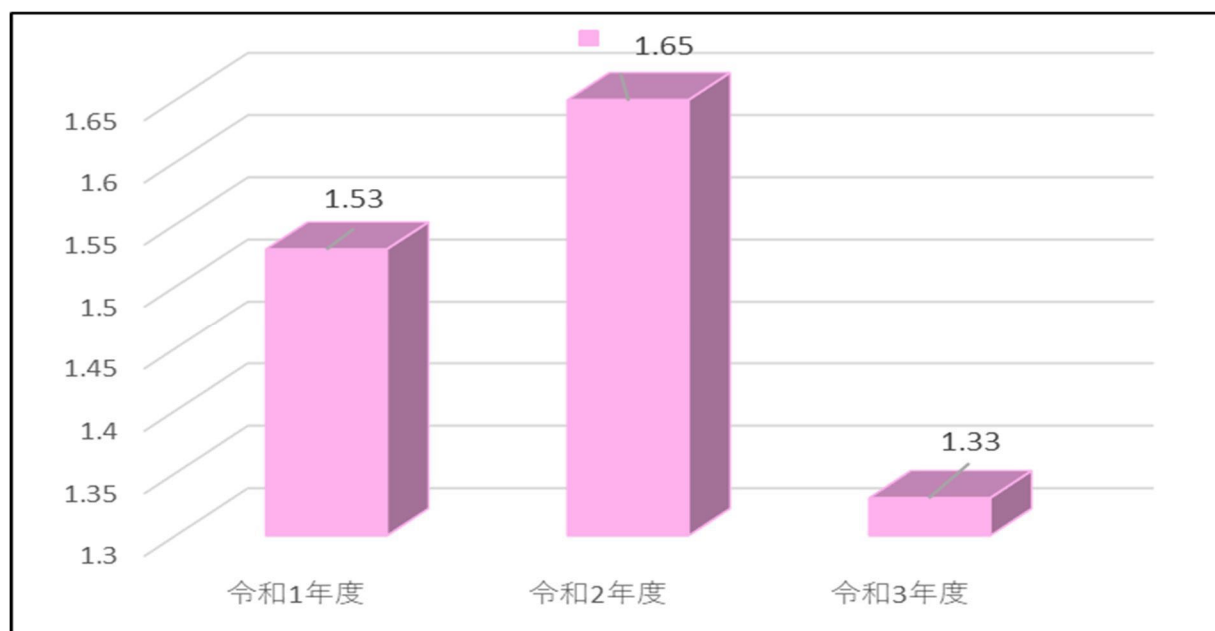




【職種別】

職種	R1 年度	R2 年度	R3 年度
看護師	1,041	957	1,098
薬剤師	51	51	40
医師	31	26	26
臨床検査技師	34	43	31
診療放射線技師	9	10	9
理学療法士	8	16	10
栄養士・調理師	53	39	31
臨床工学技士	16	8	4
MSW	0	0	0
事務 ・ その他	48	19	25
総件数	1,291	1,169	1,274

(4) 入院患者の転倒・転落発生率 (QI 指標)



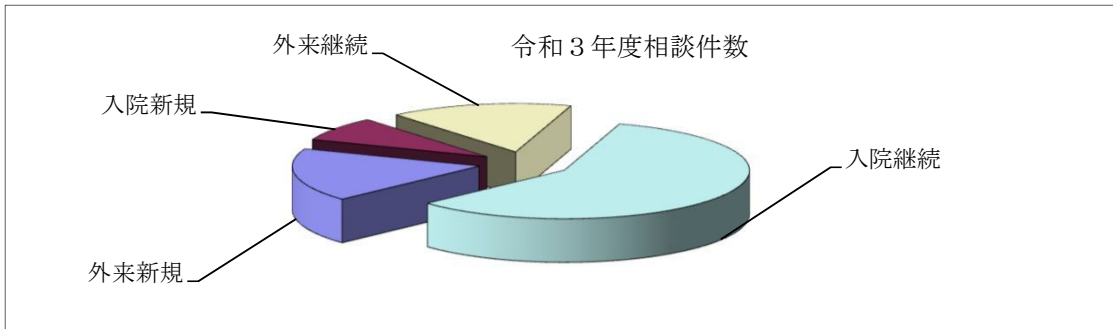
### 3.7. 患者サポートセンター 相談業務状況

#### (1) 医療（福祉）相談業務

##### ①相談件数

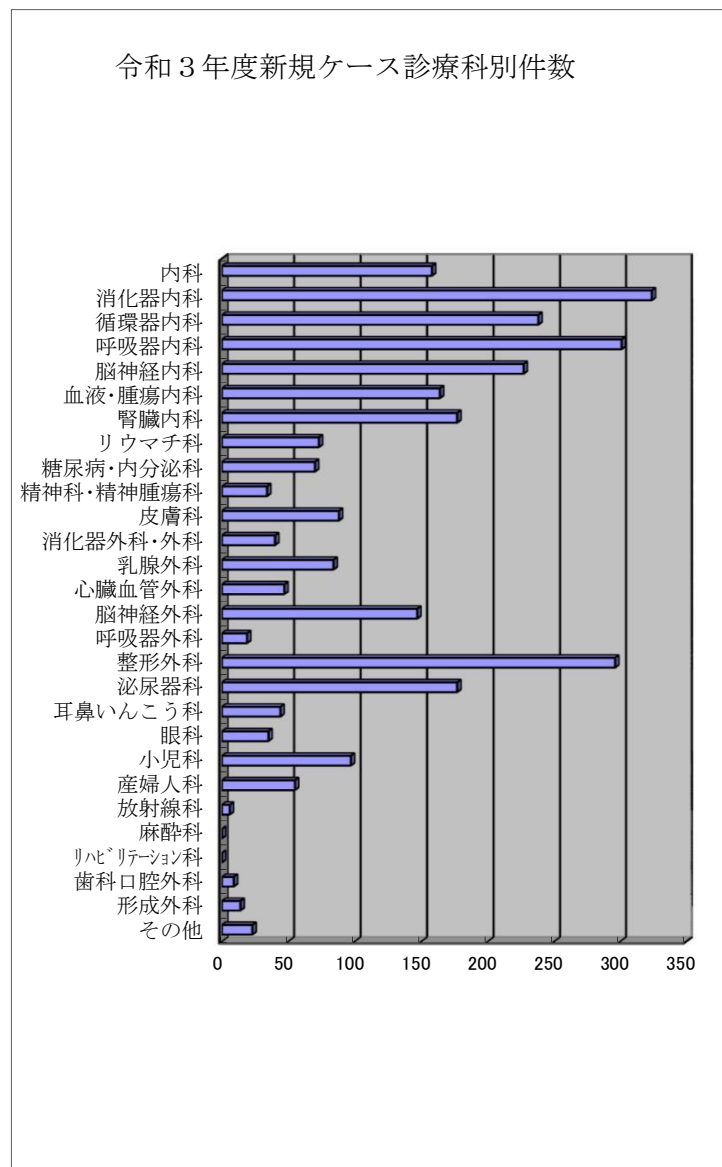
(単位：件)

	令和2年度			令和3年度		
	(相談日数 243 日)			(相談日数 242 日)		
	外来	入院	計	外来	入院	計
新規ケース	1,927	1,016	2,943	2,021	926	2,947
継続ケース	1,913	7,414	9,327	1,802	6,633	8,435
計	3,840	8,430	12,270	3,823	7,559	11,382



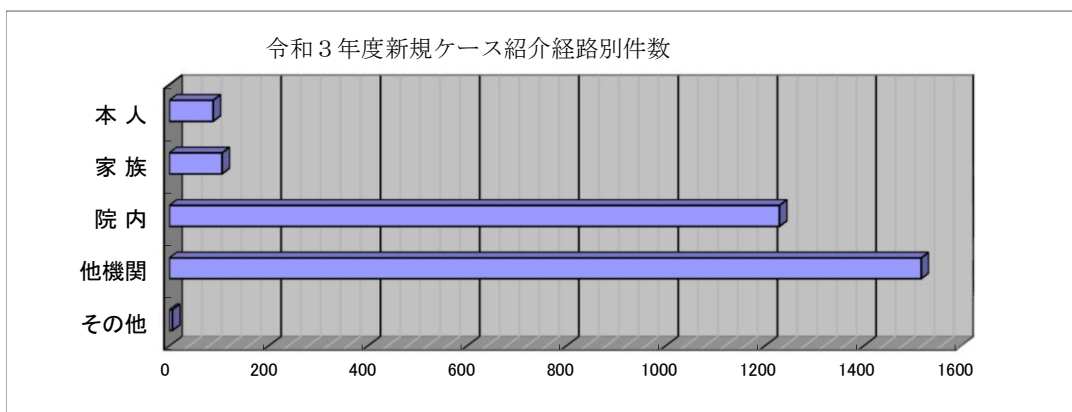
##### ②新規ケース診療科別件数

	令和2年度	令和3年度
内科	123	158
消化器内科	346	324
循環器内科	207	238
呼吸器内科	319	301
脳神経内科	235	227
血液・腫瘍内科	135	164
腎臓内科	160	177
リウマチ科	72	73
糖尿病・内分泌科	77	70
精神科・精神腫瘍科	46	34
皮膚科	66	88
消化器外科・外科	31	40
乳腺外科	92	84
心臓血管外科	48	47
脳神経外科	173	147
呼吸器外科	13	19
整形外科	305	296
泌尿器科	170	177
耳鼻いんこう科	33	44
眼科	31	35
小児科	99	97
産婦人科	88	55
放射線科	16	6
麻酔科	0	0
リハビリテーション科	1	0
歯科口腔外科	13	9
形成外科	18	14
その他	26	23
合計	2,943	2,947



③新規ケース紹介経路別件数

	令和2年度	令和3年度
本人	67	88
家族	107	106
院内	1,311	1,229
他機関	1,452	1,518
その他	6	6
合計	2,943	2,947



④相談内容別件数

	令和2年度			令和3年度		
	新規	継続	延べ	新規	継続	延べ
医療費	28	123	151	30	93	123
生活費	4	39	43	2	34	36
各種制度	145	189	334	154	166	320
受診	874	619	1,493	980	641	1,621
療養中	5	27	32	3	7	10
在宅ケア	575	2,271	2,846	438	1,908	2,346
家族関係	7	34	41	6	37	43
院内関係	6	12	18	2	5	7
院外関係	1	6	7	2	9	11
受容	1	10	11	1	9	10
遺族	0	5	5	2	3	5
心理社会	18	63	81	16	37	53
理解促進	30	28	58	103	85	188
情報提供	689	382	1,071	712	476	1,188
退院後	548	5,446	5,994	491	4,867	5,358
住宅改修	0	2	2	0	2	2
住宅設定	0	4	4	0	7	7
復職・復学	0	3	3	0	0	0
その他	12	64	76	5	49	54
合計	2,943	9,327	12,270	2,947	8,435	11,382

(2) 患者サポートセンター 調整・相談業務状況  
診療科別件数 (令和3年度)

内容 診療科	新規 区分	医療 費	生活 費	各種 制度	受診	療 養 中	家 族 関 係	院 内 関 係	院 外 関 係	受 容	遺 族	在 宅 ケ ア	心 理 社 会	理 解 促 進	復 職 ・ 復 学	情 報 提 供	退 院 後	住 宅 改 修	住 宅 設 定	そ の 他	総 計
内 科	新規	0	0	7	84	0	0	0	0	0	1	6	1	10	0	36	13	0	0	0	158
	継続	0	0	2	13	0	0	0	1	0	0	20	1	2	0	10	123	0	0	0	172
消化器内科	新規	4	0	7	101	0	0	0	0	0	1	39	0	9	0	94	69	0	0	0	324
	継続	18	10	11	110	2	0	0	1	2	1	204	2	3	0	70	585	0	0	11	1,030
循環器内科	新規	1	0	14	49	0	1	0	0	0	0	37	0	7	0	82	46	0	0	1	238
	継続	3	2	9	43	0	1	0	0	1	0	158	2	7	0	50	362	0	0	5	643
呼吸器内科	新規	3	0	11	86	1	1	0	1	0	0	54	0	8	0	62	74	0	0	0	301
	継続	4	2	11	44	2	14	3	0	1	1	228	0	7	0	53	548	2	0	3	923
神経内科	新規	4	1	29	65	0	0	0	0	0	0	52	1	5	0	39	30	0	0	1	227
	継続	6	1	38	31	0	2	0	1	2	0	206	2	7	0	28	421	0	0	2	747
血液・腫瘍内科	新規	2	0	14	71	0	2	0	0	0	0	14	0	4	0	28	29	0	0	0	164
	継続	1	0	11	53	0	0	0	0	0	0	146	0	5	0	27	286	0	0	5	534
腎 臓 内 科	新規	1	0	7	33	0	0	0	0	0	0	31	0	6	0	60	39	0	0	0	177
	継続	4	1	12	47	0	2	0	1	1	1	170	0	17	0	31	548	0	1	4	840
リウマチ科	新規	1	0	6	16	0	0	0	0	0	0	18	1	1	0	16	14	0	0	0	73
	継続	3	5	2	14	0	0	0	0	0	0	76	0	1	0	15	122	0	0	1	239
糖尿病・内分泌内科	新規	1	0	1	28	0	0	0	0	0	0	9	0	1	0	20	10	0	0	0	70
	継続	5	0	3	14	0	0	0	0	0	0	68	0	2	0	12	81	0	0	0	185
精神科・精神腫瘍科	新規	0	0	3	17	0	1	0	0	0	0	5	0	4	0	4	0	0	0	0	34
	継続	0	0	2	28	0	0	0	0	0	0	15	3	1	0	11	3	0	0	0	63
皮 膚 科	新規	0	0	3	40	0	0	0	1	0	0	20	0	4	0	19	1	0	0	0	88
	継続	2	1	2	13	0	1	0	1	1	0	46	0	1	0	4	37	0	0	0	109
乳 腺 外 科	新規	2	0	3	13	0	0	0	0	1	0	5	1	5	0	9	1	0	0	0	40
	継続	0	0	2	18	0	0	0	0	0	0	17	0	2	0	10	13	0	0	1	63
消化器外科・外科	新規	2	1	7	23	0	0	0	0	0	0	20	0	5	0	13	12	0	0	1	84
	継続	1	2	5	22	0	5	0	0	0	0	94	0	1	0	9	134	0	4	1	278
心臓血管外科	新規	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	6	0	4	0	15	3	0	0	0	47
	継続	1	0	0	11	0	0	0	0	0	0	23	0	6	0	14	27	0	0	3	85
脳神経外科	新規	2	0	10	35	1	0	1	0	0	0	21	0	1	0	35	41	0	0	0	147
	継続	25	4	27	17	0	0	0	0	1	0	82	0	1	0	17	511	0	2	7	694
整 形 外 科	新規	3	0	18	100	0	0	0	0	0	0	37	2	5	0	43	88	0	0	0	296
	継続	16	6	22	56	1	3	2	2	0	0	194	7	3	0	44	875	0	0	4	1,235
泌 尿 器 科	新規	0	0	2	67	0	0	0	0	0	0	39	0	10	0	41	16	0	0	2	177
	継続	2	0	2	43	1	0	0	0	0	0	108	0	16	0	28	159	0	0	2	361
耳鼻咽喉科	新規	0	0	1	31	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	11	0	0	0	0	44
	継続	1	0	0	9	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6	0	0	0	0	17
眼 科	新規	0	0	4	19	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	6	1	0	0	0	35
	継続	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4	0	0	0	13
呼吸器外科	新規	1	0	2	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	19
	継続	1	0	1	11	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	15
小 児 科	新規	2	0	0	28	1	0	0	0	0	0	20	9	5	0	30	2	0	0	0	97
	継続	0	0	2	23	1	9	0	2	0	0	29	20	2	0	24	8	0	0	0	120
産 婦 人 科	新規	1	0	2	21	0	0	0	0	0	0	4	1	4	0	21	1	0	0	0	55
	継続	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	4	8	0	0	0	28
麻 酔 科	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放 射 線 科	新規	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	6
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
形 成 外 科	新規	0	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	14
	継続	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	4	12	0	0	0	33
歯科口腔外科	新規	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	9
	継続	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	4
その他ドック等	新規	0	0	2	4	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	15	0	0	0	0	23
	継続	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
新規		30	2	154	980	3	6	2	2	1	2	438	16	103	0	712	491	0	0	5	2,947
継続		93	34	166	641	7	37	5	9	9	3	1,908	37	85	0	476	4,867	2	7	49	8,435
総計		123	36	320	1,621	10	43	7	11	10	5	2,346	53	188	0	1,188	5,358	2	7	54	11,382

入院外来別件数

内 容	医療 費	生活 費	各種 制度	受診	療 養 中	家 族 関 係	院 内 関 係	院 外 関 係	受 容	遺 族	在 宅 ケ ア	心 理 社 会	理 解 促 進	復 職 ・ 復 学	情 報 提 供	退 院 後	住 宅 改 修	住 宅 設 定	そ の 他	総 計
外 来	23	5	240	1,517	2	5	1	4	1	4	835	22	161	0	860	117	0	2	24	3,823
入 院	100	31	80	104	8	38	6	7	9	1	1,511	31	26	0	329	5,241	2	5	30	7,559
総 計	123	36	320	1,621	10	43	7	11	10	5	2,346	53	187	0	1,189	5,358	2	7	54	11,382

援助内容（項目）

医療費	・医療費の支払いに関して、医療保険制度の活用や支払い方法等の支援
生活費	・医療費以外の経済的問題について解決を図る
各種制度	・各種制度全般を活用しての支援（説明）
受診	・自院、他院の受診や入院についての支援
療養中	・患者療養中の家事、育児、教育、職業等の問題解決を支援する ・生活課題について安心して療養できるように社会資源を活用して解決を図る
家族関係	・家族関係の調整を援助すること・夫婦・親子など、家族関係の葛藤を調整する
院内関係	・医師や看護師等、職員との関係や患者同士との関係について調整援助する（院内で発生している関係性の問題の支援）
院外関係	・学校、職場、近隣等、地域での人間関係について援助する ・家族・院内職員以外の人との人間関係の問題について調整援助する
受容	・傷病や障害の受容が困難な場合に、その問題の解決を援助する ・がん、難病、エイズ、精神疾患、その他、障害に対して受容ができない場合に、公平な立場から情報提供したり、生活の再設計も含めて援助する
遺族	・遺族への精神的ケア、遺族の生活再設計援助 ・亡くなった患者さんの家族等に対して精神的ケアを行う
在宅ケア	・在宅ケア諸サービスの活用を援助すること ・在宅生活を可能にするために、社会資源等を活用
心理社会	・診断、治療を拒否するなどの理由となっている心理・社会的問題について援助 ・診断を認めない、あるいは治療の拒否の原因となる心理・社会的問題について援助
理解促進	・診断、治療内容に関する不安がある場合に理解促進援助 ・理解不足などにより診断、治療内容に不安がある場合に医師や看護師との関係を仲介することや理解できない言葉を説明したりする
復職・復学	・特別な配慮が必要かどうか、受け入れ準備に必要なことを調整し、スムーズに復帰できるようにする
情報提供	・診療に参考になる情報等を医師等（院内職員：職種は問わない）に情報提供する ・院内職員に向けて患者さん等の状況等を含め情報提供を行った場合
退院後	・退院後の生活の場、あるいは転院のため医療機関や社会福祉施設（別紙参照）等の選定を援助する ・在宅か転院か病院・老健などの施設の種類や特定の施設を選定するために情報収集する。入所・入院依頼する。患者家族に情報提供等を行い援助する
住宅改修	住宅改修について提案・検討・手配など
住宅設定	・生活場所への支援・公営住宅などの情報収集、申し込みなど
その他	上記援助項目に当てはまらないものはその他

### 38. 患者サポートセンター 訪問看護活動状況

#### (1) 訪問看護ステーションへの指示の状況

(月別・科別) 訪問看護指示総件数 (新規・継続)

	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	血液・腫瘍内科	腎臓内科	リウマチ科	糖尿病・内分泌内科	精神科・精神腫瘍科	皮膚科	乳腺外科	消化器外科・外科	心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	眼科	小児科	産婦人科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	合計
R03.04	1	21	19	19	18	12	6	5	9	7	8	4	10	2	1	1	27	13	17	2	0	4	3	0	0	209
R03.05	0	25	19	14	23	14	6	6	9	7	8	3	9	3	1	1	23	12	17	1	0	4	3	0	0	208
R03.06	0	20	21	17	20	13	6	6	10	9	7	4	10	3	1	1	26	15	20	1	0	4	3	0	0	217
R03.07	0	22	21	13	21	13	3	10	9	7	5	4	10	3	1	1	26	15	16	1	0	6	2	0	0	209
R03.08	0	19	20	18	25	13	5	7	11	7	3	3	10	4	1	1	28	19	18	1	0	5	3	0	0	221
R03.09	0	18	20	15	28	14	6	9	10	9	3	3	9	4	1	0	30	13	16	0	0	6	3	0	0	217
R03.10	0	17	20	17	24	16	5	10	10	8	3	4	11	4	1	0	27	16	16	0	0	6	3	0	0	218
R03.11	0	20	20	20	26	18	8	10	11	8	4	4	10	3	1	0	26	14	17	0	0	6	3	0	0	229
R03.12	0	20	21	16	28	18	5	12	9	8	4	4	9	3	1	0	28	12	19	0	0	6	1	0	0	224
R04.01	0	20	22	15	25	15	7	11	11	8	6	2	9	4	1	0	25	9	20	0	0	7	1	0	0	218
R04.02	0	20	22	13	23	14	7	11	9	8	5	1	11	5	1	0	27	11	18	0	0	9	2	0	0	217
R04.03	0	23	23	11	22	18	9	13	9	8	7	1	11	6	1	0	25	10	17	0	0	9	1	0	0	224
合計	1	245	248	188	283	178	73	110	117	94	63	37	119	44	12	5	318	159	211	6	0	72	28	0	0	2,611
令和2年度	0	215	203	178	162	102	69	54	112	71	72	43	132	29	17	7	294	86	166	15	0	44	29	0	0	2,100

(月別・科別) 訪問看護指示件数 (新規のみ)

	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	血液・腫瘍内科	腎臓内科	リウマチ科	糖尿病・内分泌内科	精神科・精神腫瘍科	皮膚科	乳腺外科	消化器外科・外科	心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	眼科	小児科	産婦人科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	合計
R03.04	1	1	0	6	2	2	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	2	4	2	1	0	0	0	0	0	24
R03.05	0	5	1	1	9	4	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	26
R03.06	0	2	3	5	2	2	2	1	1	2	1	0	3	1	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	0	30
R03.07	0	2	2	0	2	2	0	4	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	18
R03.08	0	1	2	4	3	2	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	4	3	0	0	0	0	0	0	25
R03.09	0	2	2	2	5	3	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	26
R03.10	0	2	1	3	2	2	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	18
R03.11	0	5	1	4	2	3	4	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	27
R03.12	0	3	1	2	2	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	18
R04.01	0	3	3	3	2	1	2	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	20
R04.02	0	1	3	2	3	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	0	2	1	0	0	19
R04.03	0	4	2	0	0	5	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	19
合計	1	31	21	32	34	29	19	12	5	4	9	4	11	4	0	0	10	18	15	1	0	6	4	0	0	270
令和2年度	0	35	14	27	23	12	10	3	4	4	6	2	9	3	0	1	13	12	16	1	0	2	6	0	0	203

(疾患別) 訪問看護指示総件数・新規件数

		悪性新生物	脳血管疾患の続発・後遺症	内分泌、栄養及び代謝疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	神経系の疾患	消化器系の疾患	耳及び乳様突起の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	精神及び行動の障害	動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	先天奇形・変形および染色体異常	血液疾患（悪性新生物除く）	その他の疾患	合計
令和3年度	看護指示総件数	579	382	80	212	124	136	216	119	88	0	71	57	41	17	36	453	2,611
	(新規)	76	10	4	7	10	8	9	4	9	0	6	2	0	0	0	125	270
令和2年度	看護指示総件数	593	376	67	216	117	107	169	101	102	0	62	90	41	28	26	5	2,100
	(新規)	73	25	3	9	16	17	16	15	11	0	5	2	3	2	1	5	203

(施設所在地別・疾患別) 訪問看護指示件数【新規のみ】

		悪性新生物	脳血管疾患の続発・後遺症	内分泌、栄養及び代謝疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	神経系の疾患	消化器系の疾患	耳及び乳様突起の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	精神及び行動の障害	動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	先天奇形・変形および染色体異常	血液疾患（悪性新生物除く）	その他の疾患	合計
令和3年度	市内 訪問看護ST	68	6	3	5	6	5	6	3	5		5	2				98	212
	市外 訪問看護ST	8	4	1	2	4	3	3	1	4		1					27	58
	合計	76	10	4	7	10	8	9	4	9	0	6	2	0	0	0	125	270
令和2年度	市内 訪問看護ST	54	15	3	8	10	15	12	14	10	0	5	1	2	1	1	4	155
	市外 訪問看護ST	19	10	0	1	6	2	4	1	1	0	0	1	1	1	0	1	48
	合計	73	25	3	9	16	17	16	15	11	0	5	2	3	2	1	5	203

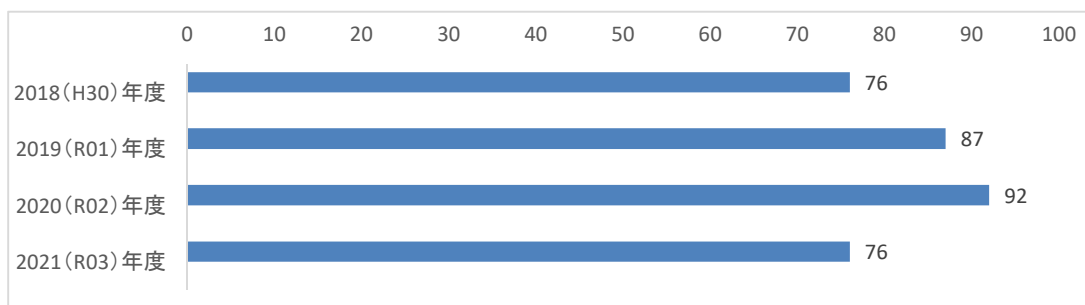
(市内・市外別) 訪問看護ステーションへの指示施設数

	市内	市外	合計
令和3年度 訪問看護ST施設数	25	52	77
令和2年度 訪問看護ST施設数	24	52	76

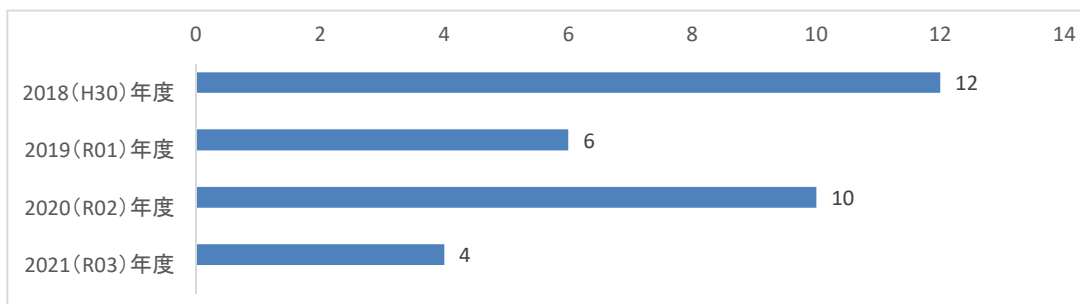
### 39. 地域連携パスの使用状況

#### (1) 地域医療連携パス年次推移

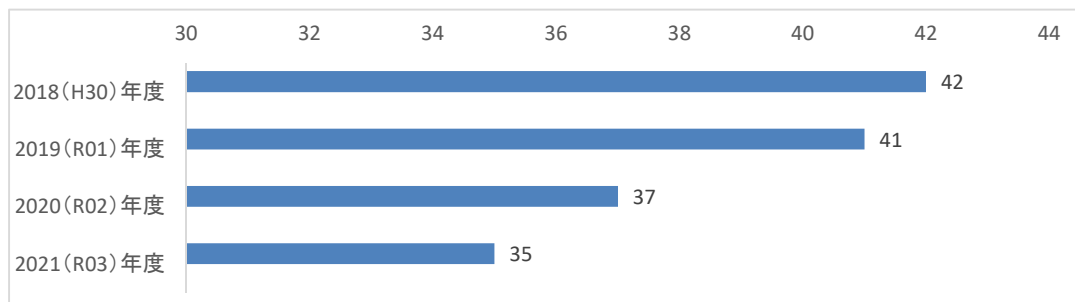
##### ①脳卒中疾患患者の地域医療連携パス（発生件数のみ）



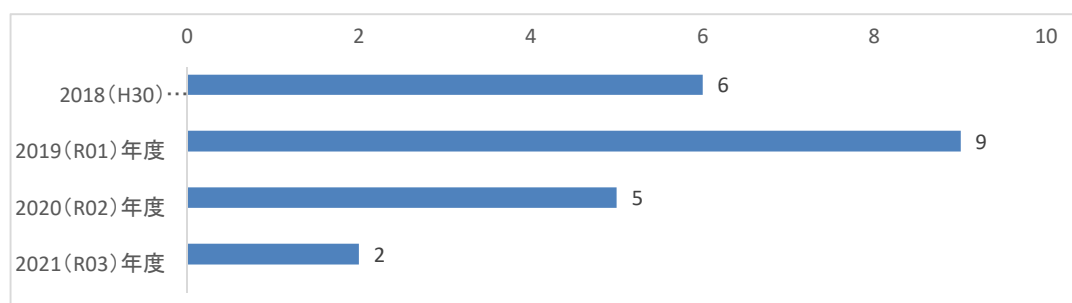
##### ②小児喘息疾患患者の地域医療連携パス（継続件数のみ）※2018年より新規受入れストップ



##### ③ニールン（腎）疾患患者の地域医療連携パス（新規・継続件数含む）



##### ④5大がん疾患患者の地域医療連携パス（新規件数のみ）





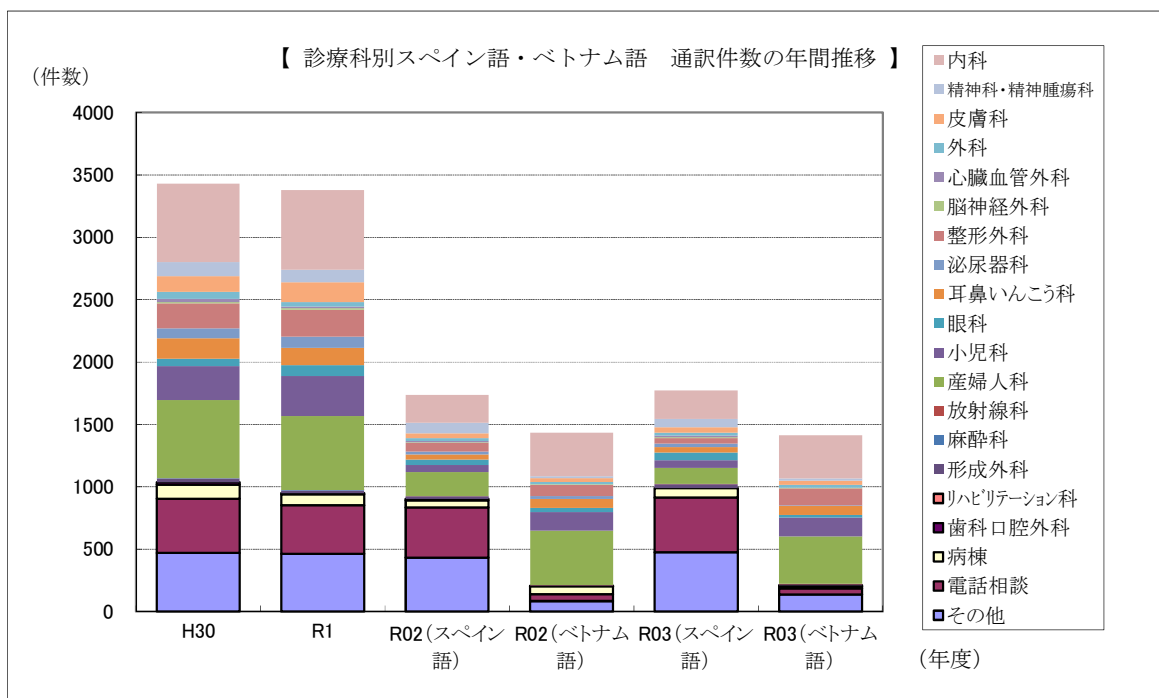
40. 診療科別通訳件数

(単位：件)

診療科	年度			令和2年度		令和3年度	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	スペイン語	ベトナム語	スペイン語	ベトナム語
内科	392	629	637	222	351	228	346
精神科・精神腫瘍科	94	114	102	87	15	67	18
皮膚科	104	125	160	38	28	44	33
外科	54	56	35	23	18	24	22
心臓血管外科	7	25	14	10	0	12	0
脳神経外科	5	11	12	3	6	8	7
整形外科	132	200	215	72	92	44	133
泌尿器科	68	79	90	21	22	29	8
耳鼻いんこう科	100	165	139	43	73	42	70
眼科	85	60	85	43	32	61	21
小児科	155	271	322	57	149	62	152
産婦人科	489	627	594	194	436	127	380
放射線科	5	0	1	1	3	3	3
麻酔科	3	2	3	1	0	0	0
形成外科	8	29	21	20	4	34	10
リハビリテーション科	8	0	0	0	1	0	0
歯科口腔外科	14	19	9	11	1	0	5
病棟	108	113	87	56	64	74	19
電話相談	341	435	389	402	55	440	49
その他	361	470	464	433	84	474	136
合計	2,533	3,430	3,379	1,737	1,434	1,773	1,412
日数	101	103	103	100	100	102	96
一日平均	25.1	33.3	32.8	17.4	14.3	17.4	14.7

※ スペイン語は毎週水曜日、金曜日8:30～17:00実施

※ ベトナム語はH28.8から毎週木曜日9:00～16:00実施



## VI 研究実績

### 1. 論文

#### 【循環器内科】

著者名	題名	発表掲載誌
小林 周平	Atrial flutter with an epicardial endocardial breakthrough in the cavotricuspid isthmus	J Arrhythm. 2021 Dec 23; 38(1): 160-162.

#### 【整形外科】

著者名	題名	発表掲載誌
片野 俊弘 林 陸 村田 淳 竹内 久恵 鈴木 宙 横山 弓夏 清水 智文	初診時に診断されず観血的整復を要し Monteggia 骨折の1例	神奈川整形災害外科 研究会雑誌 34巻3号P.55 R4.1.29

#### 【産婦人科】

著者名	題名	発表掲載誌
竹重 諒子 長谷川 哲哉 佐野 真奈美 岩泉 しず葉 末吉 寿実鼓 牧野 睦子 横澤 智美 仲真 潤子 上田 麗子 石川 雅彦	卵管間質部妊娠8例における腹腔鏡下手術の検討	神奈川産科婦人科学会誌 58:66-70, 2021.
横澤 智美 長谷川 哲哉 岩泉 しず葉 末吉 寿実鼓 牧野 睦子 竹重 諒子 仲真 潤子 上田 麗子 石川 雅彦	全腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)術後膣断端感染の減少を目指した取り組み	日産婦内視鏡学会誌 37(2):16-20, 2021.

岩泉 しず葉 長谷川 哲哉 佐野 真奈美 末吉 寿実鼓 牧野 睦子 横澤 智美 竹重 諒子 仲真 潤子 上田 麗子 石川 雅彦	術前に診断し得た片側卵管双胎妊娠の1例	神奈川産科婦人科学会誌 58 : 51-56, 2021.
柳 絢子 竹重 諒子 田中 舞 長内 奈々 牧野 睦子 横澤 智美 廣岡 潤子 上田 麗子 長谷川 哲哉 石川 雅彦	異型を伴う骨盤腹膜子宮内膜症性嚢胞の1例	関東連合産科婦人科学会誌 58(1) : 87-91, 2021.
田中 舞 上田 麗子 柳 絢子 長内 奈々 牧野 睦子 横澤 智美 竹重 諒子 仲真 潤子 長谷川 哲哉 石川 雅彦	経膣分娩後に産褥期卵巣静脈血栓性静脈炎を発症した1例	関東連合産科婦人科学会誌 58(2) : 475-481, 2021.

【歯科口腔外科】

著者名	題名	発表掲載誌
大澤 昂平 小澤 知倫 野里 朋代 林雄 一郎 南山 周平 光藤 健司	上顎臼歯部に生じた正角化歯原性嚢胞の1例	日口診誌 34(3) : 214-218, 2021

Nozato T. Ozawa T. Hirota M. Nakakaji L. Isono H. Misudo K.	Bilateral multiple impacted paramolars of the maxilla:A case report	J Oral Maxillofac Surg Med Pathol, 33(3):307-309
--	---	---

### 【薬剤科】

著者名	題 名	発表掲載誌
南 知沙	組織プラスミノゲンアクチベータ静注療法後に口舌血管性浮腫を来したオルメサルタン内服中の心原性脳塞栓症患者の1例	YAKUGAKU ZASSHI
荒木 良介	副作用・アレルギー情報の一元管理体制を活用した病棟薬剤師による術前外来の有用性の評価	日本医薬品安全性学会誌

## 2. 学会発表

### 【消化器内科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
濱 崇哲	R3. 12. 11 Web 開催	オルメサルタンによる薬剤性下痢が疑われた一例	日本消化器病学会関東支部第367回例会

### 【循環器内科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
瀧上 悠	R3. 10. 1 ~10. 3	A case of recurrent idiopathic pericarditis refractory to medical therapy	第25回日本心不全学会 学術集会

### 【血液・腫瘍内科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
服部 友歌子 橋本 千寿子	R3. 9. 16 ~9. 21 パリ (フランス)	Differences in hematologists and palliative care physicians recommended indications and opinions on transfusion therapy for patients with hematological malignancy post-anticancer therapy	欧州臨床腫瘍学会 ESMO Cogress2021

服部 友歌子 橋本 千寿子	R3. 2. 17~19 京都	Differences in opinion of hematologists and palliative care physicians on transfusion therapy terminal blood cancers	第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会
佐藤みどり 服部 友歌子 橋本 千寿子	R3. 7. 10 箱根湯本	心嚢水貯留で発見された Primary HHV-8 negative lymphoma の 1 例	第 15 回日本血液学会 関東甲信越地方会

【腎臓内科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
原 美朋	R3. 6. 5 横浜	尿路感染症から特発性好中球減少症となりシクロスポリンにより回復した腹膜透析患者の一例	第 66 回日本透析医学会 総会
渡邊 祐樹	R3. 6. 12	集約的治療で救命しえた肺胞出血を伴った抗 GBM 抗体型糸球体腎炎の一例	第 669 回関東地方会
一條 拓海	R3. 11. 14	Cr6. 60 で治療開始され腎死を免れた抗 GBM 抗体型急速進行性糸球体腎炎の一例	第 673 回関東地方会

【小児科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
山本 亜矢子	R3. 5 福岡	特異な脳 MRI 所見を認めた GABRB3 変異を有する West 症候群の 1 例	第 63 回日本小児神経学会学術集会

【外科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
高橋 萌 大泉 陽介 内藤 可奈子 田中 蓉子 中宮 紀子 根本 昌行 小倉 直人 蔵並 勝	WEB 開催	低異型度虫垂粘液腫瘍と虫垂真性憩室が併存した 1 例	第 860 回外科集談会 (日本臨床外科学会 東京支部会)

【乳腺外科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
田中 蓉子 蔵並 勝 小坂 愉賢 藤野 史織 中宮 紀子 内藤 可奈子 小野田 登 竹下 利夫 西宮 洋史 三階 貴史	R3 幕張	吸引式組織生検におけるリンパ管侵襲のSN転移予測因子としての可能性	第121回 日本外科学会
岡本 陸 田中 蓉子 内藤 可奈子 藤 紀子 蔵並 勝 小坂 愉賢 三階 貴史	R3 横浜	当院で経験した男性乳癌5例の報告	第29回 日本乳癌学会総会
田中 蓉子 蔵並 勝 藤野 史織 西宮 洋史 中宮 紀子 岡本 陸 内藤 可奈子 小野田 登 竹下 利夫 小坂 愉賢 三階 貴史	R3 横浜	吸引式組織生検によるリンパ管侵襲のSN転移予測因子としての可能性	第29回 日本乳癌学会総会
内藤 可奈子 藤野 史織 田中 蓉子 中宮 紀子 西宮 洋史 岡本 陸 小坂 愉賢 竹下 利夫 蔵並 勝 三階 貴史	R3 横浜	当院における乳癌術後上肢リンパ浮腫発症患者の背景因子の検討	第29回 日本乳癌学会総会

【皮膚科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
澁谷 亮太 徳永 千春	R3. 12. 18	左口角部に生じた皮膚限局性結節性アミロイドーシスの1例	日本皮膚科学会 第 899 回東京地方会 神奈川

【呼吸器外科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
武市 悠	R3. 5. 20 WEB 開催	後縦隔ミューラー管嚢胞の1例	第 38 回日本呼吸器外科 学会学術集会

【整形外科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
清水 智文 林 陸 村田 淳 竹内 久恵 鈴木 宙 横山 弓夏 片野 俊弘	R3. 11. 20 横浜	肘関節不安定性を伴った小児上腕骨外側上顆骨折に観血的骨接合術を施行した1例	神奈川整形災害外科 研究会

【泌尿器科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
小林 幸太 青木 俊太郎 古屋 一裕 岡島 和登 矢尾 正祐	R4. 2. 17 Web	2nd-line アムルピシンが奏功した前立腺小細胞癌の一例	第 64 回日本泌尿器科 学会神奈川地方会 ベストプレゼンテー ション賞受賞
青木 俊太郎 小林 幸太 古屋 一裕 岡島 和登 矢尾 正祐	R4. 2. 17 Web	腎盂出血を契機に診断された後天性血友病の一例	第 64 回日本泌尿器科 学会神奈川地方会

【産婦人科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
仲真（廣岡）潤子 石川 雅彦 末吉 寿実鼓 岩泉 しず葉 牧野 睦子 横澤 智美 竹重 諒子 上田 麗子 長谷川 哲哉	R3. 9. 11 ～9. 13 Web 開催	卵巣位置異常による採卵困難症例に 対し腹腔鏡下卵巣移動術後に妊娠が 成立した一例	第 61 回日本産科婦人 科内視鏡学会・学術講 演会
牧野 睦子 長谷川 哲哉 渡邊 佑子 澤井 瑞穂 石阪 麻莉 末吉 寿実鼓 田吹 梢 上田 麗子 持丸 綾 石川 雅彦	R3. 9. 11 ～9. 13 Web 開催	臍ヘルニア合併子宮体癌に対し、腹腔 鏡下手術を行った 1 例	第 61 回日本産科婦人 科内視鏡学会・学術講 演会
末吉 寿実鼓 長谷川 哲哉 渡邊 佑子 澤井 瑞穂 石阪 麻莉 牧野 睦子 田吹 梢 上田 麗子 持丸 綾 石川 雅彦	R3. 9. 11 ～9. 13 Web 開催	骨盤内腫瘍性病変・子宮頸部腫瘍性病 変を呈した子宮内膜症に対して審査腹 腔鏡が有用であった一例	第 61 回日本産科婦人科 内視鏡学会・学術講演 会



【歯科口腔外科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
大澤 昂平 小澤 知倫 野里 朋代 林 雄一郎 南山 周平 光藤 健司	R3. 11. 12~14 千葉	上顎臼歯部に生じた正角化歯原性嚢胞の1例	第66回日本口腔外科学会総会・学術大会 (ハイブリッド開催)
野里 朋代 小澤 知倫 小澤 幹夫 大澤 昂平 廣田 誠 光藤 健司	R3. 11. 12~14 千葉	口腔カンジダ症の治療後に消失した右側舌縁 EB ウイルス陽性粘膜皮膚潰瘍の1例	第66回日本口腔外科学会総会・学術大会 (ハイブリッド開催)

【診療放射線科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
渡邊 篤史	R3. 9. 18 Web	線量管理について	神奈川医療情報システム研究会
渡邊 俊明	R3. 11. 28 メルキュール ホテル 横須賀	2D 照合・3D 照合からみたセットアップとタスクシフト	第68回関東支部研究発表大会

【薬剤科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
荒木 良介	R3. 7. 24~25 (Web 開催)	医師と薬剤師による食物抗原を含む医薬品の食物経口負荷試験に基づいたリスク評価と管理	第7回日本医薬品安全性学会学術大会

【リハビリテーション療法科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
坂下 慶多	R3. 9. 13~ 10. 17 (オンデマ ンド配信)	乳癌術後リンパ浮腫の重症度における危険因子の検討	第55回日本作業療法学会

【看護部】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
木村 千晶	R3. 9. 11 神奈川県 工科大学	新型コロナウイルス感染拡大における 職員のメンタルヘルス支援 (活動報告)	第7回日本医薬品 安全性学会学術大会

3. 院内勉強会

【脳神経外科】

開催日時	区分	演 題	担 当
R3. 5. 10		「頭蓋内圧について」 (対象：HCU、5階東病棟)	萩原 宏之

【小児科】

開催日時	区分	演 題	担 当
R3. 10. 23	研修会	第4回新生児蘇生法Sコース講習会	栗生耕太
R3. 11. 13	研修会	第5回新生児蘇生法Sコース講習会	栗生耕太
R3. 12. 4	研修会	第6回新生児蘇生法Sコース講習会	栗生耕太

【薬剤科】

開催日時	区分	演 題	担 当
R3. 6. 30		IV ナース研修会	三田 恭平

【MEセンター】

開催日時	区分	演題	担当
R3. 4. 13		看護部新採用者研修 スキルアップ 研修 【点滴管理⑥】 ～輸液・輸注ポンプの取扱について～	新保一美 長沢利美
R3. 4. 27		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 非侵襲型人工呼吸器(V60)学習会 (対象：7階南病棟)	佐藤吉則
R3. 7. 6 R3. 7. 13		新規導入機器研修 ～フットポンプ iFRO 取扱説明～ (対象：7階東病棟)	渡邊英美子
R3. 8. 25		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～人工呼吸器(ハミルトン C-1)学習会～ (対象：5階南病棟)	佐藤吉則
R3. 8. 27		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～大動脈バルーンポンピング(IABP)及び観 血的血圧 学習会～ (対象：6階南病棟)	佐藤吉則
R3. 8. 27		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～小型シリンジポンプ(TE-361)学習会～ (対象：7階東病棟)	長沢利美
R3. 9. 7		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～人工呼吸器ベネット 760 及びハミルトン C-1 学習会～ (対象：6階南病棟)	佐藤吉則
R3. 9. 9		新規導入機器研修 ～ベッドサイドモニタ(PVM-4763)取扱説明 ～ (対象：4階南病棟、4階東病棟、救急外来)	佐藤吉則
R3. 9. 15		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～非侵襲型人工呼吸器(V60)、ネーザルハイ フロー(Airvo2) 学習会～ (対象：6階南病棟)	佐藤吉則
R3. 10. 12 R3. 10. 25		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～閉鎖式保育器カレオ及びインキュ i 学習 会～ (対象：4階南病棟、NICU)	新保一美

R3. 11. 11 R3. 12. 21	医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～人工呼吸器HT-70及びベネット840 学習会 ～（対象：4階南病棟、NICU）	渡邊英美子
R3. 11. 15 R3. 11. 16	医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～人工呼吸器(インファントフローサイパップ)学習会～ （対象：4階南病棟、NICU）	渡邊英美子
R3. 12. 2 R3. 12. 10	医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～ネーザルハイフロー(フィッシャー&パイケル)学習会～（対象：4階南病棟、NICU）	浅田拓晃
R3. 12. 14	新規導入機器研修 ～セントラルモニタ（CNS-6201）取扱説明～ （対象：4階南病棟、NICU）	野村正太郎
R3. 12. 27 R3. 12. 28	新規導入機器研修 ～除細動器（カルジオライフ TEC-5621）取扱説明～（対象：7階東病棟、7階南病棟）	渡邊英美子
R4. 1. 5 R4. 1. 6	新規導入機器研修 ～除細動器（カルジオライフ TEC-5621）取扱説明～（対象：4階南病棟）	渡邊英美子
R4. 1. 13	医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～除細動器(カルジオライフ TE-5631 )学習会 ～（対象：6階東病棟）	渡邊英美子
R4. 1. 14	新規導入機器研修 ～除細動器（カルジオライフ TEC-5621）取扱説明～（対象：4階南病棟）	渡邊英美子
R4. 1. 27 R4. 1. 28	新規導入機器研修 ～セントラルモニタ(DS-8700)、ベッドサイドモニタ(DS-8000)、小型送信機(LX-8300)取扱説明～ （対象：人工透析室）	渡邊英美子
R4. 2. 14 R4. 2. 15 R4. 2. 16	医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～経腸栄養用輸液ポンプ(セフテック経腸栄養ポンプ2)学習会～（対象：看護部）	馬場速夫
R4. 2. 18	医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～ネーザルハイフロー(Airvo2) 学習会～ （対象：6階東病棟）	野村正太郎

R4. 2. 21 R4. 2. 22 R4. 2. 24		新規導入機器研修 ～除細動器（カルジオライフ TEC-5621）取扱 説明～（対象：5階南病棟、5階東病棟）	馬場速夫
R4. 3. 1		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～透析装置の操作(DCS-73 DCG-03) 学習会～ （対象：人工透析担当看護師）	渡邊英美子
R4. 3. 14		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～分娩監視装置(MT-610)及び分娩監視コードレス システム(MT-220)学習会～（対象：4階東病棟）	新保一美

#### 4. 研究助成及び共同研究

##### 【外科】

研究代表者	研究課題名	研究助成金
小倉 直人	JFMC46-1201 再発危険因子を有する Stage II 大腸癌に対する UFT/LV 療法の臨床的有用性に関する研究	がん集学的治療 研究財団

#### 5. その他院外活動

##### 【消化器内科】

日時	場所	内容	担当
R3. 4. 19	大和	第 344 回大和市胃・大腸検診カンファレンス [大和市胃がん検診で発見された胃癌症例の治 療報告]	柳田 直毅
R3. 7. 19	大和	第 347 回大和市胃・大腸検診カンファレンス [大和市胃がん検診で発見された胃癌症例の治 療報告]	柳田 直毅
R3. 10. 18	大和	第 349 回大和市胃・大腸検診カンファレンス [大和市胃がん検診で発見された胃癌症例の治 療報告]	柳田 直毅
R4. 1. 17	大和	第 351 回大和市胃・大腸検診カンファレンス [大和市胃がん検診で発見された胃癌症例の治 療報告]	柳田 直毅

【循環器内科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R3. 7. 16	大和	当院における肺血栓塞栓症の診断と治療（循環器疾患を考える会）	瀧上 悠（演者）
R3. 9. 16	大和	循環器疾患における抗凝固療法について（大和綾瀬薬剤師会セミナー）	今木 隆太（演者）
R3. 10. 15	Web 講演	心房細動治療におけるカテーテルアブレーションの有用性. Cardiovascular.	小林 周平（演者）
R3. 11. 26	大和	大和市立病院循環器内科の診療と取り組みについて（大和医師会内科医会学術講演会）	今木 隆太（演者）

【糖尿病・内分泌内科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R3. 6. 24	WEB（横浜）	大和市立病院の糖尿病診療の取り組み～最近のトピックとともに～	高橋 謙一郎（演者）
R3. 7. 19	WEB（横浜）	中性脂肪と LDL の Atherogenic Duo	高橋 謙一郎（座長）
R3. 10. 9～10. 10	WEB（東京）	第 8 回 日本糖尿病医療学学会	高橋 謙一郎（運営医員）
R3. 11. 17	WEB（横浜）	第 23 回 横浜糖尿病アーベント	高橋 謙一郎（世話人、座長）

【小児科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R3. 6. 22	チャイルドケア事務局	大和市ファミリーサポートセンター事業 病児緊急対応強化事業研修会講師	栗生耕太
R3. 6. 18	勤労福祉会館	市内小中学校教員対象エピペン研修会講師	早野聡子
R3. 10. 18	勤労福祉会館	保育所における食物アレルギー研修会講師	早野聡子

【皮膚科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R3. 4. 15	ユニコムプラザ さがみはら	アトピー性皮膚炎マネージメントフォーラム～患者理想を実現する診療～	徳永 千春 (座長)
R3. 4. 15	同上	デュピクセントを用いたアトピー性皮膚炎治療～患者の QOL 改善を目指す病診連携～	徳永 千春 (演者)
R3. 8. 5	パークシティ武蔵小杉ザガーデン タワーズ イースト 2 階	アトピー性皮膚炎の新たなる内服療法の展望	徳永 千春 (座長)
R3. 12. 2	大和市立病院	科研製薬社内講演会	徳永 千春 (演者)
R4. 3. 11	大和市立病院	大和 CKD 連携会 (ニーレンパス連携会) 「糖尿病患者の足診療」	徳永 千春 (演者)

【乳腺外科】

日 時	場 所	内 容	担 当
		神奈川県医師会乳がん検診管理委員会 神奈川臨床外科代表委員	藏並 勝

【脳神経外科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R3. 8. 30	青葉台	田園都市線 Stroke Forum	山田 勝 (司会)

【整形外科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R3. 7. 14	Web 開催	第 1 回運動器疾患トータルマネージメント Web Seminar「変形性関節症、変形性股関節症における疼痛管理～周術期疼痛管理の工夫を中心に～」	林 陸 (座長)
R4. 1. 18	第一三共株式会社	整形外科疾患社員研修「整形外科領域の痛みの治療、管理」	林 陸
R4. 3. 10	Web 開催	第 2 回運動器疾患トータルマネージメント Web Seminar「がん時代における運動器マネージメント～整形外科医の視点でのがん医療～」	林 陸 (座長)

【泌尿器科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R3. 9. 27	大和	Abiraterone7周年記念 web セミナー エリアセッション	岡島 和登(座長) 小林 幸太(演者)
R3. 9. 29	町田	大和市泌尿器科医会学術講演会	岡島 和登(演者)
R3. 12. 1	町田	大和 Urology Meeting	岡島 和登(座長)

【耳鼻いんこう科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R3. 9. 26	横浜	第 30 回神奈川嚥下研究会	永井 浩巳(座長)

【産婦人科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R3. 10. 19	大和	子宮頸がんの最新のガイドライン 大和市産婦人科医会・小児科医会合同学術 講演会	長谷川 哲哉



## VII 研 修

### 1. 院内研修

#### 【 薬剤科 】

年 月 日	研 修 講 座 名	内 容	受講者
R4. 1. 6	薬剤科勉強会	症例検討	15名
R4. 1. 13		症例検討	15名
R4. 1. 20		症例検討	16名
R4. 1. 27		症例検討	13名
R4. 2. 3		症例検討	13名
R4. 2. 10		症例検討	14名
R4. 2. 17		症例検討	9名
R4. 2. 24		症例検討	12名
R4. 3. 3		症例検討	14名
R4. 3. 10		症例検討	11名
R4. 3. 17		症例検討	9名
R4. 3. 24		症例検討	10名

#### 【 診療放射線科 】

年 月 日	研 修 講 座 名	内 容	受講者
R3. 10. 22, 28	診療放射線科勉強会	CT・MRIにおける抜針に必要な知識・技術	15名

#### 【 臨床検査科 】

年 月 日	研 修 講 座 名	内 容	受講者
R4. 3. 24	臨床検査科勉強会	Yumizen H 2500 結果の見方	30名

#### 【 MEセンター 】

年 月 日	研 修 講 座 名	内 容	受講者
R3. 5. 10	MEセンター勉強会	ネイザルハイフローAIRVO2 学習会	5名
R3. 9. 14		NELLCOR パルスオキシメータ 技術講習会	6名
R3. 9. 16	循環器関連勉強会	SyncVision ver. 4.2 取扱説明会	4名
R3. 11. 30		Reveal LINQ 機器説明会	6名
R3. 12. 21		IABP 新採用カテーテル TRANS-RAY 学習会	5名
R4. 2. 4		Shock AT $\alpha$ 学習会	4名
R4. 3. 1	MEセンター勉強会	分娩監視装置 MT-610 機器説明会	6名
R4. 3. 3 R4. 3. 8	循環器関連勉強会	MicraAV フォローアップ <sup>®</sup> 及びパラメータ設定方法について	7名
R4. 3. 4 R4. 3. 18	MEセンター勉強会	セーフテック経腸栄養用輸液ポンプ機器説明会	8名

【看護部】 院内研修

年月日	研修名	研修対象者	研修目的	参加人数
R3. 4. 1～ R3. 4. 2	新採用者研修	新採用者 中途採用者	・大和市立病院の概要を理解する ・病院組織の一員として認識する	22名
R3. 4. 5～ R3. 5. 12	スキルアップ①	レベル0	・看護ケアを遂行する為に必要な知識・ 技術・態度を習得する	12名
R3. 5. 17	看護理論①	レベルⅡ～Ⅲ	・看護理論の理解を深め、選択した看護 理論を活用し看護実践ができる	11名
R3. 5. 21	看護を拓く①	レベルⅢ	・認識の三段階を理解し、自身の看護観 を表現できる	3名
R3. 5. 31	新人指導者フォローアップ①	新人支援ナース	・新人看護師の指導者として役割が遂行 できる	12名
R3. 6. 1	ピアサポート①	レベル0	・困っていることや悩んでいることを 共有する	12名
R3. 6. 4	ナラティブ①	レベルⅠ～Ⅲ	・看護実践を語り他者と共有できる	8名
R3. 6. 10	ピアサポート	レベルⅠ	・困っているや悩んでいることを共有する	6名
R3. 6. 10	倫理（初級編）	レベルⅠ～Ⅱ	・看護師としての倫理的感性を培う	7名
R3. 6. 10	マネジメント1	レベルⅠ	・メンバーの役割を理解しメンバー シップが発揮できる	6名
R3. 6. 14	スキルアップ②看護実践	レベル0	・看護ケアを遂行するために必要な 知識・技術・態度を習得する	12名
R3. 6. 14	ピアサポート②	レベル0	・困っていることや悩んでいることを 共有する	12名
R3. 6. 14	スキルアップ②退院支援	レベル0	・看護ケアを遂行するために必要な 知識・技術・態度を習得する	12名
R3. 6. 24	新人指導者フォローアップ②	実地指導者	・新人指導者として役割が遂行できる	12名
R3. 6. 28	がん看護ベーシック① トレーニング編 安全対策	レベルⅠ～Ⅴ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護において、経験事例を用いて 根拠を持った実践ができる</li> <li>・がん看護において経験事例を用いて 患者が求める看護師の役割を考察でき る</li> <li>・がん看護において、所属における自身 の 役割と今後の目標を設定できる</li> </ul>	5名
R3. 6. 28	がん看護ベーシック① 診断治療期の看護 がんの成り立ち 三大治療の特徴と看護	レベルⅢ～Ⅴ		6名
R3. 6. 28	がん看護ベーシック① がん医療の動向 がん対策基本法			
R3. 6. 28	がん看護ベーシック① がん告知時の患者アセスメント			
R3. 6. 28	がん看護ベーシック① 症状マネジメント①（制吐療法 下痢、便秘）			
R3. 6. 30	静脈注射①	レベルⅢ～Ⅴ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静脈注射に関する専門的知識・技術・ 態度を身につける</li> <li>・静脈注射に関する専門的知識を技術を 指導するための方法を理解する</li> </ul>	10名
R3. 7. 2	静脈注射②			
R3. 7. 5	新人指導者フォローアップ③	新人支援ナース	・新人看護師の指導者として役割が遂行 できる	12名
R3. 7. 7	コミュニケーションスキル	レベルⅢ～Ⅴ	・コミュニケーションスキル「NURSE」の 技法を理解する	8名
R3. 7. 9	既卒者サポート研修	中途採用者	・悩みや思いを表出することができる ・既卒入職者の強みをどのように活かし ていくか述べられる	7名
R3. 7. 13	マネジメント0①	レベル0	・多重課題遂行時の優先順位が考えられる	12名
R3. 7. 13	ピアサポート③	レベル0	・困っていることや悩んでいることを 共有する	12名
R3. 7. 19	マネジメント3①	レベルⅢ	・看護チームにおけるリーダーの役割を 理解できる	11名

R3. 7. 26	がん看護ベーシック② がん治療に伴う看護： がんと栄養評価、口腔ケア等	レベルⅢ～Ⅴ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護において、経験事例を用いて根拠を持った実践ができる</li> <li>・がん看護において経験事例を用いて患者が求める看護師の役割を考察できる</li> <li>・がん看護において、所属における自身の役割と今後の目標を設定できる</li> </ul>	4名
R3. 7. 26	がん看護ベーシック② がん治療に伴う看護： 皮膚障害、放射線照射、 脱毛、自壊創			
R3. 7. 26	がん看護ベーシック② オンコロジックエマージェンシー			
R3. 7. 26	がん看護ベーシック② 治療と安全対策			
R3. 7. 26	がん看護ベーシック② 難治する症状対策①（CART、 リンパ浮腫、補完代替療法）			
R3. 7. 29	退院支援（基礎編）	レベルⅠ～Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退院支援における病棟看護師の役割を知る</li> </ul>	6名
R3. 8. 5	新人指導者フォローアップ④	実地指導者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新人看護師の指導者として役割遂行ができる</li> </ul>	12名
R3. 8. 10	マネジメント4	レベルⅣ～Ⅴ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決するためのスキルを理解する</li> </ul>	7名
R3. 8. 26	退院支援（実践編）	レベルⅢ～Ⅳ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退院支援や在宅療養に必要な知識を習得する</li> </ul>	6名
R3. 8. 30	ナラティブ②	レベルⅠ～Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護実践を語り他者と共有できる</li> </ul>	8名
R3. 9. 24	マネジメント0②	レベル0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多重課題遂行時の優先順位を考えられる</li> </ul>	11名
R3. 9. 24	ピアサポート④	レベル0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困っていることや悩んでいることを共有する</li> </ul>	12名
R3. 9. 29	新人指導者フォローアップ⑤	新人支援ナース 実地指導者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新人看護師の指導者として役割の遂行ができる</li> </ul>	22名
R3. 11. 1	リフレクション	レベルⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リフレクションを理解する</li> </ul>	6名
R3. 11. 4	がん看護ベーシック③ 全人的苦痛と がん性疼痛コントロール	レベルⅢ～Ⅴ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護において、経験事例を用いて根拠を持った実践ができる</li> <li>・がん看護において経験事例を用いて患者が求める看護師の役割を考察できる</li> <li>・がん看護において、所属における自身の役割と今後の目標を設定できる</li> </ul>	4名
R3. 11. 4	がん看護ベーシック③ 難治する症状② （身体アセスメント、せん妄）			
R3. 11. 4	がん看護ベーシック③ 退院調整とチーム医療			
R3. 11. 11	マネジメント2	レベルⅡ～Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダーシップの基本を理解する</li> </ul>	11名
R3. 11. 6	ピアサポート⑤	レベル0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困っていることや悩んでいることを共有する</li> </ul>	12名
R3. 11. 7	スキルアップ③	レベル0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護ケアを遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する</li> </ul>	13名
R3. 12. 3	新人指導者フォローアップ⑥	新人支援ナース 実地指導者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新人看護師の指導者として役割の遂行ができる</li> </ul>	22名
R3. 12. 14	倫理（上級編）	レベルⅢ～Ⅴ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倫理的問題の検討方法を身につける</li> </ul>	8名
R4. 1. 13	ピアサポート⑥	レベル0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困っていることや悩んでいることを共有する</li> </ul>	12名
R4. 1. 21	中途採用者研修	中途採用者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中途採用者の強みを活かす</li> </ul>	5名
R4. 1. 24	レベルⅢ看護実践研修	レベルⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の看護実践を表現し他者と共有できる</li> <li>・自分の看護実践をもとに大切にしている看護が述べられる</li> </ul>	5名
R4. 2. 10	看護理論②	レベルⅡ～Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護理論の理解を深め選択した看護理論を活用し看護実践ができる</li> </ul>	10名
R4. 2. 10	看護を拓く（看護観）②	レベルⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認識の三段階を理解する</li> </ul>	2名

R4. 2. 28	新人指導者	次年度の 新人指導者	・新人看護師への指導に必要な基本的な 知識と技術態度を習得する	12名
R4. 3. 3	新人指導者	次年度の 新人指導者	・新人看護師への指導に必要な基本的な 知識と技術態度を習得する	13名
R4. 3. 10	マネジメント3②	レベルⅢ	・看護チームにおけるリーダーの役割を 理解できる	7名
R4. 3. 30	スキルアップ⑤	レベル0	・看護ケアを遂行するために必要な知識・ 技術・態度を習得する	12名

## 2. 院外研修

### 【 薬剤科 】

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	実 施 機 関	受 講 者
R3. 5. 15	医療安全管理者養成課程講習会	web	1名
R3. 7. 24~7. 25	第7回日本医薬品安全性学会学術大会	web	1名
R3. 11. 26	1-1感染（感染防止策に係る相互評価）	小田原市立病院	1名

### 【 診療放射線科 】

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	実施機関	受講者
R3. 4. 21	骨シンチグラフィ技術セミナー	日本メジフィジックス株式会社	1名
R3. 4. 30	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
R3. 5. 10~6. 4	核医学専門技師研修セミナー	核医学専門技師認定機構	1名
R3. 5. 28	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
R3. 6. 7	第48回神奈川PET・SPECT研究会	神奈川PET・SPECT研究会事務局	1名
R3. 6. 25	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
R3. 7. 2	RTT認定第19回関西地区統一講習会	日本放射線治療専門放射線技師認定機	1名
R3. 8. 25	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
R3. 9. 2	Cyber DECT 11th Meeting	Cyber DECT Conference/キヤノン メディカルシステムズ株式会社	2名
R3. 9. 8	日本メジフィジックス・バイエル薬品合同 WEB conference	メジフィジックス株式会社 バイエル薬品株式会社	1名
R3. 9. 11~12	第39回X線CT認定技師講習会	日本X線CT専門技師認定機構	1名
R3. 9. 18	第13回神奈川医療情報システム研究会	神奈川医療情報システム研究会	1名
R3. 9. 29	第0回 神奈川CT愉しむ会	神奈川CT愉しむ会	1名
R2. 10. 1	第37回フレイク・ファンクション・イメー ジング・カンファレンス	日本メジフィジックス株式会社	1名
R3. 10. 9~10	第25回（令和3年度）診療放射線技師実習 施設指導者等養成講習会	公益社団法人 医療研修推進財団	1名
R3. 10. 19	放射線業務従事者のための教育訓練講習会 （再教育）	日本アイソトープ協会	2名
R3. 10. 30	Cyber DECT 3rd Conference	Cyber DECT Conference	1名
R3. 11. 19	Canon DWI検討会	磁気共鳴塾	1名
R3. 11. 20	第63回Radiology Update学術講演会	バイエル薬品株式会社	2名

R3. 12. 1～ 12. 31	Global Standard CT Symposium 2021 オンデマンド配信	キヤノンメディカルシステムズ 株式会社	1名
R3. 12. 11	第7回関東フレッシュマンズフォーラム 2021	関東フレッシュマンズフォーラム バイエル薬品株式会社	1名
R3. 12. 20	画論29th The Best Image	キヤノンメディカルシステムズ 株式会社	1名
R4. 1. 19	第5回根本塾	株式会社根本杏林堂	1名
R4. 2. 3	Cyber DECT 12th Meeting	Cyber DECT Conference	2名
R4. 2. 12	第70回神奈川CT研究会	神奈川CTフォーラム バイエル薬品株式会社	1名
R4. 2. 20	第47回ニュータウン・カンファレンス (オンデマンド配信)	日本メジフィジックス株式会社	1名
R4. 3. 26	第64回Radiology update 学術講演会	バイエル薬品株式会社	1名

【 臨床検査科 】

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	実 施 機 関	受講者
R3. 5. 26	第417回日本血液同好会	株式会社堀場製作所	1名
R3. 5. 29	第 1 回臨床一般セミナー	シスメックス株式会社	1名
R3. 5. 30	尿検査フォーラム2021 Autumn	シーメンス株式会社	1名
R3. 5. 30	U-SCANNER研究会2021 spring	東洋紡株式会社	1名
R3. 6. 3	睡眠時無呼吸症候群 (SAS)	港南区連携会	1名
R3. 6. 8	ファブリー病webセミナー	大日本住友製薬株式会社	1名
R3. 6. 18～21	みなとみらいフォーラム2021 (第1回)	栄研化学株式会社	2名
R3. 6. 18～7. 11	第62回日本臨床細胞学会春期大会	臨床細胞学会	1名
R3. 7. 1	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種基礎研修	日本臨床衛生検査技師会	1名
R3. 7. 3～4	尿検査フォーラム2021	シーメンス株式会社	1名
R3. 7. 16～20	みなとみらいフォーラム2021 (第3回)	栄研化学株式会社	1名
R3. 7. 30～8. 2	みなとみらいフォーラム2021 (第4回)	栄研化学株式会社	1名
R3. 8. 5	難病を考えるWEB講演会 in summer 神奈川		1名
R3. 8. 12	細胞診個別研修	東京都がん検診センター	1名
R3. 8. 14	SARS-CoV-2抗原定量検査勉強会	H. U. ホルディングス株式会社	2名
R3. 8. 19	細胞診個別研修	東京都がん検診センター	1名
R3. 8. 20～23	みなとみらいフォーラム2021 (第5回)	栄研化学株式会社	2名
R3. 8. 27	アークレイ臨床検査セミナー2021	アークレイ株式会社	1名
R3. 9. 3～6	みなとみらいフォーラム2021 (第6回)	栄研化学株式会社	2名
R3. 9. 7	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種基礎研修	日本臨床衛生検査技師会	1名

R3. 9. 11	オンラインセミナー（急性腹症）	キャンメディカルシステムズ株式会社	1名
R3. 9. 15	キャンメディカルシステムズ PREMIUM ACADEMY	キャンメディカルシステムズ株式会社	1名
R3. 9. 26	循環器専門グループ講習会（第1回）	神奈川県臨床検査技師会	1名
R3. 9. 28	Alinity hp Report ワンポイントアドバイス vol.7	アボットジャパン株式会社	1名
R3. 10. 3	cSound Special Webinar	GEヘルスケア株式会社	1名
R3. 106	第1回災害医療研修会	日本臨床衛生検査技師会	1名
R3. 109	JACLaS EXPO 2021	日本臨床検査機器試薬システム 振興会	1名
R3. 10. 12	細胞診個別研修	東京都がん検診センター	1名
R3. 1015	SARS-CoV-2抗原定量検査勉強会	H. U. ホルディングス株式会社	1名
R3. 10. 19	細胞診個別研修	東京都がん検診センター	1名
R3. 10. 24	第38回岩手県消化器内視鏡技師研究会	岩手県消化器内視鏡技師会	1名
R3. 10. 25	第33回甲信越消化器内視鏡技師研究会	長野県消化器内視鏡技師会	1名
R3. 10. 25	Alinity hp Report ワンポイントアドバイスvol. 6、vol. 8	アボットジャパン株式会社	1名
R3. 10. 30	日本心エコー学会 第18回秋期講習会	日本心エコー学会	1名
R3. 11. 1～2	細胞診個別研修	東京都がん検診センター	1名
R3. 11. 3	尿検査フォーラム2021 Autumn	シーメンス株式会社	1名
R3. 11. 5	S400CF発売記念Webセミナー	積水メディカル株式会社	1名
R3. 11. 9	SARS-CoV-2抗原定量検査勉強会	H. U. ホルディングス株式会社	1名
R3. 11. 12	細胞診個別研修	東京都がん検診センター	1名
R3. 11. 14	第33回甲信越消化器内視鏡技師研究会	長野県消化器内視鏡技師会	1名
R3. 11. 16	シスメックス Hematology Seminar	シスメックス株式会社	1名
R3. 11. 24	第414回日本血液同好会	株式会社堀場製作所	1名
R3. 11. 24	一般検査セミナーin東海北陸	栄研化学株式会社	1名
R4. 1. 2	一般検査セミナー‘EIKEN’2021	栄研化学株式会社	1名
R4. 1. 9	一般検査セミナー 2021	栄研化学株式会社	2名
R4. 1. 14	アストラゼネカオンライン研修	アストラゼネカ株式会社	1名
R4. 1. 20	ファブリー病webセミナー	大日本住友製薬株式会社	1名
R4. 1. 22	第15回ファブリー病シンポジウム	大日本住友製薬株式会社	1名
R4. 1. 25	アストラゼネカオンライン研修	アストラゼネカ株式会社	1名
R4. 2. 10	オーソWebセミナー2022第1回	オソクリニカル イアゲノスティクス株式 会社	1名
R4. 2. 17	Urinalysisセミナー	シスメックス株式会社	1名
R4. 2. 25	Learning Seminar	H. U. ホルディングス株式会社	1名
R4. 3. 10	S400CF発売記念Webセミナー	積水メディカル株式会社	1名
R4. 310	オーソWebセミナー2022第2回	オソクリニカル イアゲノスティクス株式 会社	1名
R4. 3. 28	第83回細胞検査士ワークショップ	日本臨床細胞学会	2名
R4. 3. 30	アークレイ臨床検査セミナー2022	アークレイ株式会社	1名

【 リハビリテーション療法科 】

年 月 日	研 修 講 座 名	実 施 機 関	受講者
R3. 7. 3～7. 4	脳卒中リハビリテーションコース	公益社団法人奈良県理学療法士協会	1名
R3. 6. 26	第5回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会北海道支部学術集会	日本ケア・リハビリテーション学会	1名
R3. 7. 3	第8回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会東北支部学術集会	日本ケア・リハビリテーション学会	1名
R3. 7. 10	台245回日本呼吸器学会関東地方会	一般社団法人日本呼吸器学会	1名
R. 10. 25～1. 31 (オンライン)	COVID-19患者のリハビリテーション 順天堂委員における現状と課題	全国自治体病院協議会リハビリテーション部会	13名
R3. 10. 31	緩和ケア研修会	大和市立病院	1名
R4. 3. 5	第21回研修会 押さえよう. 呼吸器疾患に必要な検査、見方、考え方	山梨呼吸ケアリハビリテーション研究会	1名
R4. 3. 13	令和4年度診療報酬改定説明会	日本作業療法士協会	1名

【MEセンター】

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	実 施 機 関	受講者
R3. 5. 22～R3. 5. 23	第31回日本臨床工学会	(公) 日本臨床工学技士会	1名
R3. 6. 4～R3. 6. 6	第66回日本透析医学会学術集会・総会	(社) 日本透析医学会	3名
R3. 7. 1～R3. 7. 30	認定血液浄化指定講習会	(公) 日本臨床工学技士会	1名
R3. 7. 3	TERUMO ECMO Education	(株) TERUMO	1名
R3. 7. 14 R3. 7. 21	EPS・アブレーション講習会 初級編	(株) フクダ電子	1名
R3. 8. 1 R3. 8. 8 R3. 8. 22 R3. 8. 29	13th EP・Ablation Skill Up Seminar Morning Seminar	(株) 日本ライフライン	2名
R3. 8. 29	医療フォーラム	(株) 日本光電工	1名
R3. 10. 29	ドレーゲルアカデミーin2021 第1部	(株) ドレーゲル	1名
R3. 12. 9	DEBATE(不整脈医×心不全医)	日本バーリンガー・インゲルハイム(株)	2名



【看護部】 院外研修

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	実施機関	参加人数
R3. 5. 1～R4. 3. 31	2021年医療安全管理者養成講座	セコム医療システム株式会社	1名
R3. 5. 12	スキルアップ①研修メンバーシップ	大和市立病院看護部	12名
R3. 5. 25	2021年度がんばれ！新人ナース！！	神奈川県看護協会	10名
R3. 6. 13	脳外科看護を1日で学べるセミナー	オーベン株式会社	1名
R3. 6. 14～15	リンクナースのための感染管理	神奈川県看護協会	1名
R3. 6. 21～22	認知症高齢者の看護実践に必要な知識	神奈川県看護協会	1名
R3. 6. 22	感染リスクの低減に必要な知識と対策	神奈川県看護協会	1名
R3. 7. 5～6	主任看護師に必要なマネジメントの基礎知識	神奈川県看護協会	1名
R3. 7. 5～R4. 2. 10	令和3年度医療安全管理者養成研修	日本看護協会	1名
R3. 7. 6	看護記録の向上を目指して	神奈川県看護協会	1名
R3. 7. 28	看護実習指導に携わっている人への研修	厚木看護専門学校	1名
R3. 7. 30	事例から学ぼう 褥瘡ケアの実際①	神奈川県看護協会	1名
R3. 8. 20～R4. 3. 4	北里大学実習指導者研修会	学校法人北里研究所	1名
R3. 8. 20～27	NST専門療法士実地修練研修	鶴川サナトリウム病院	1名
R3. 9. 6	在宅療養に向けた看護	神奈川県看護協会	1名
R3. 9. 8～12. 10	東海大学実習指導者講習会	東海大学看護師 キャリア支援センター	1名
R3. 9. 15	わかりやすい栄養管理	神奈川県看護協会	1名
R3. 9. 21	実習指導者・教員合同研修会	横浜創英大学	2名
R3. 9. 24	看護師長に求められる看護管理 ～問題の本質に気づく～	神奈川県看護協会	1名
R3. 9. 30	中堅看護師支援研修	神奈川県看護協会	1名
R3. 10. 1～R4. 2. 25	認定看護管理者教育課程 セカンドレベル	神奈川県看護協会	1名
R3. 10. 15	実地指導者研修Ⅱ	神奈川県看護協会	1名
R3. 10. 29	看護に必要なコミュニケーション	神奈川県看護協会	1名
R3. 11. 2	現任教育担当者研修	神奈川県看護協会	1名
R3. 11. 10	訪問看護入門研修	神奈川県看護協会	1名
R3. 11. 19	令和3年度PTSD対策専門研修	国立精神・神経 医療研究センター	1名
R3. 12. 4	七市公立病院看護管理研修会	神奈川県看護協会	1名
R3. 12. 16	2021年度臨地実習オンラインセミナー	全国自治体病院協議会	2名
R4. 1. 12	東日本大震災の学びをつなぐ	神奈川県看護協会	1名
R4. 1. 13	地域連携のための相互研修会	神奈川県看護協会	1名
R4. 1. 31	看護と倫理（応用編）	神奈川県看護協会	1名
R4. 2. 1	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	神奈川県看護協会	1名

### 3. 初期臨床研修受入状況

#### (1) 初期臨床研修受入実績

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
基幹型1年次	0	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3
基幹型2年次	1	0	2	2	2	2	2	2	1	3	3	3
協力型1年次	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計	2	4	6	6	6	6	6	6	6	8	8	8

※協力型の受入は、横浜市立大学について、平成22年度より行っている。

#### (2) 令和4年度研修医在籍状況

(令和4年8月1日現在)

一條 拓海	2	基幹型
石田 勇人	2	基幹型
伊東 慎祐	2	基幹型
金田 賢一	1	基幹型
鳥海 翼	1	基幹型
馬場 達也	1	基幹型
小林 桃子	1	協力型 (横浜市立大学附属病院)
辻 直毅	1	協力型 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

#### 4. 実習受入状況

No.	受入所属	学校名等	学年	受入期間	実習者数	
1	薬剤科	昭和薬科大学薬学部	5年	R3. 5. 24～8. 8	1名	
2		東京薬科大学薬学部	5年		1名	
3		武蔵野大学薬学部	5年		1名	
4		横浜薬科大学薬学部	5年		1名	
5		昭和薬科大学薬学部	5年	R3. 8. 23～R3. 11. 7	1名	
6		東京薬科大学薬学部	5年		1名	
7		武蔵野大学薬学部	5年		1名	
8		横浜薬科大学薬学部	5年		1名	
9		昭和薬科大学薬学部	5年	R3. 11. 22～R4. 2. 13	1名	
10		東京薬科大学薬学部	5年		1名	
11		横浜薬科大学薬学部	5年		1名	
12	臨床検査科	桐蔭横浜大学医用工学部	3年	R3. 4. 1～R3. 7. 31	2名	
13		湘央医学技術専門学校	3年	R3. 5. 10～R3. 8. 27	2名	
14		東京工科大学臨床検査学科	3年	R3. 10. 4～R3. 12. 3	1名	
15		杏林大学保健学部臨床検査技術学科	3年	R3. 11. 8～R4. 1. 14	1名	
16		麻布大学生命・環境科学部	3年	R4. 1. 11～R4. 3. 4	2名	
17	リハビリテーション療法科	東京工科大学	4年	R3. 7. 12～7. 30	1名	
18		北里大学	4年	R3. 5. 31～7. 21	1名	
19		北里大学	3年	R3. 11. 22～12. 10	1名	
20	看護部	駒沢女子大学	3年	R3. 12. 6～12. 10	5名	
18			3年	R3. 12. 13～12. 17	5名	
19			3年	R3. 5. 6～5. 14	3名	
20		よこはま看護専門学校	3年	R3. 5. 24～6. 2	3名	
21			1年	R3. 6. 10～6. 11	5名	
22			2年	R3. 6. 14～6. 30	9名	
23			3年	R3. 7. 5～7. 21	5名	
24			3年	R3. 11. 1～11. 16	3名	
25			3年	R3. 11. 22～12. 9	5名	
26			横浜創英大学	4年	R3. 6. 1～6. 17	6名
27				3年	R3. 7. 26～8. 6	6名
28				3年	R3. 11. 2～11. 17	3名
29				3年	R3. 11. 24～12. 2	6名
30				3年	R3. 12. 7～12. 16	5名
31		3年		R3. 12. 14～12. 17	6名	
32		3年		R3. 12. 21～12. 24	6名	
33		3年		R3. 1. 11～1. 20	6名	
34		3年		R3. 1. 12～1. 27	3名	
35		北里大学		4年	R3. 5. 11～5. 12	3名
36				4年	R3. 5. 17～5. 21	4名
37			4年	R3. 5. 24～5. 28	4名	
38			4年	R3. 6. 1～6. 2	3名	
39			4年	R3. 6. 7～6. 11	4名	
40			4年	R3. 6. 14～6. 18	4名	
41		厚木看護専門学校	3年	R3. 5. 19～5. 20	5名	
42			3年	R3. 6. 21～6. 25	5名	
43			1年	R3. 1. 17～2. 2	12名	
44		神奈川県衛生看護専門学校第一看護学科	3年	R3. 6. 21～7. 1	4名	
45			3年	R3. 11. 1～11. 11	2名	
46		神奈川県衛生看護専門学校助産学科	1年	R3. 9. 1～12. 10	3名	
47		松蔭大学	4年	R3. 7. 26～7. 30	3名	
48		たまプラーザ看護学校	3年	R3. 11. 26～11. 30	3名	
49			3年	R3. 12. 1～12. 3	3名	

## 5. 講師派遣の状況

### 【 薬剤科 】

派遣先	期間	講義内容	講師
大和綾瀬薬剤師会	R3. 4. 25	大和綾瀬薬剤師会研修会講師	1名
Web	R3. 5. 28	長崎県島原エリア薬剤部長WEB講演会講師	1名
武蔵野大学	R3. 11. 27	OSCE(客観的臨床能力実技試験)評価	1名
昭和薬科大学	R3. 12. 11	OSCE(客観的臨床能力実技試験)評価	1名
横浜薬科大学	R3. 12. 19	OSCE(客観的臨床能力実技試験)評価	1名

### 【 臨床検査科 】

派遣先	期間	講義内容	講師
湘央医学技術専門学校	R3. 5. 19～ R3. 7. 21 5 回	臨床生理学実習	1名
臨床開発支援センター	R3. 8. 29	CRC基礎講座 臨床検査値の読み方	1名
湘央医学技術専門学校	R3. 10. 6～ R3. 1. 12 4 回	臨床生理学実習	1名
湘央医学技術専門学校	R3. 10. 27～ R4. 1. 12 4 回	臨床生理学実習	1名

### 【 看護部 】

派遣先	期間	講義内容	講師
大和市すくすく子育て課	R3. 6. 8	やまと・いのちの教室	1名
日本脳神経科看護協会	R3. 6. 9	精神科認定看護師教育過程	1名
日本脳神経科看護協会	R3. 6. 10	精神科認定看護師教育過程	1名
神奈川県看護協会	R3. 6. 11	事例から学ぼう褥瘡ケアの実際①	1名
日本赤十字看護大学	R3. 6. 12	日々の看護実践をことばに載せて	1名
相模原市訪問看護ステーション管理者会	R3. 6. 13	第20回事例発表会	1名
日本オストミー協会	R3. 6. 14	オストメイト健康相談会	1名
大和市すくすく子育て課	R3. 6. 15	やまと・いのちの教室	1名
厚木保健福祉事務所大和センター	R3. 6. 16	妊娠出産支援体制づくり研修会	1名
大和市すくすく子育て課	R3. 6. 17	やまと・いのちの教室	1名
神奈川県看護協会	R3. 6. 18	事例から学ぼう褥瘡ケアの実際②	1名

## VIII その他

前回同様、項目1から4につきまして、令和2、3年度は新型コロナウイルスの影響により、中止しております。参考までに、令和元年度の実績を掲載しております。

### 1. 院内学級 ※新型コロナウイルスの影響により令和2、3年度は中止

学校の授業の「空白」を補い、子どもたちに精神的に安定感を持ってもらおうという取組みで、平成6年の4月から運営しています。長期入院の児童・生徒が、学校授業の遅れから生じる心理的な不安を解消することを目的としています。学習指導には市立大和小学校と市立大和中学校から派遣された2人の教師が当たっています。

	在籍者数	学習参加者	合計
小学校	0	163	163
中学校	0	49	49
合計	0	212	212

(平成31年4月～令和2年3月)

### 2. 病院ボランティア ※新型コロナウイルスの影響により令和2、3年度は中止

近年、ボランティア活動に対する関心は高まり、当院においても平成10年4月から外来総合案内業務のボランティアをはじめました。

令和元年度は、約7名の方が活動をしていました。

その内容は、受診手続きのお手伝い、場所案内、入院患者さんへの図書貸出（平成17年5月より開始）などを行っています。

日々の活動については、外来・入院の患者さんのみならず職員にもその重要性が認識されています。月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日活動しています。

令和元年度活動実績（概数）

月	外来総合案内業務（件）					図書貸出 （冊）
	受診手続	場所案内	介護	その他	その他の活動内容	
4	286	93	40	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	19
5	361	90	52	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	7
6	431	120	54	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	0
7	363	133	65	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	16
8	431	102	51	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	4
9	288	83	48	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	12
10	298	61	26	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	23
11	250	9	9	2	・代筆、子守、忘れ物対応など	17
12	156	6	3	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	17
1	170	10	1	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	6
2	103	4	1	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	9
3	0	0	0	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	0
計	3,137	711	350	2		130

### 3. 一日看護体験の状況 ※新型コロナウイルスの影響により令和2、3年度は中止

将来看護師を目指す人を対象に、看護体験を通して患者さんとのふれあいや看護することに理解を深めてもらうことを目的に毎年実施しています。

実施期間	対象者	参加人数
令和1年7月31日（水）	市内在住・在学の高校生	12人

#### 4. 院内コンサート（協働事業） ※新型コロナウイルスの影響により令和2、3年度は中止

平成26年6月から、市民や市民団体、事業者と市が互いに提案した事業を協力して実施する「協働事業制度」を活用し、院内コンサートを始めました。

入院患者に「癒しの場」を提供するため、市民団体「LickLuck（リックラック）」と9・2月の年2回実施しました。

本事業は、第3期目に入り、令和2年度から令和4年度までの3か年事業としておこなわれています。

実 施 期 間	参 加 人 数
令 和 1 年 6 月 25 日（ 火 ）	54人
令 和 2 年 1 月 16 日（ 木 ）	31人

## 5. 病院託児室の状況

病院勤務看護職員の乳幼児を保育することにより、潜在看護力の活用を図り、勤務の向上と看護業務の能率的運営に資する目的で、昭和50年4月1日病院敷地内に託児室が開設されました。開設当時は、定員35名の施設に6人の保母職員を配置し運営していました。

平成3年3月1日には、新病院建設着工に伴い、民活方式による定員75名の新しい園舎が完成しました。

令和4年4月現在、14名の園児を3クラスに分け、園長を含め保育士等15名・栄養士1名・調理補助員2名、計18名配置し、細やかな保育を実施しています。

託児室は、名称を「ひまわり保育園」と称し、院長が管理を行い、病院託児室運営要綱に基づいて託児室運営委員会の協議により運営しています。

また、平成20年12月より週1回、院内に夜間託児室「みるく」を委託で設置しました。平成22年6月からは月、水、金曜日に開園し、託児の充実を図っています。

### ひまわり保育園クラス別人員状況

(各年度3月31日現在)

組	年度	R1	R2	R3	備 考
ひよこ組		12	14	12	標準年齢 満3ヶ月～1歳
あひる組		10	8	7	標準年齢 満2歳～3歳
すみれ組		-	-	-	標準年齢 満3歳(令和元年度～あひる組)
ばら組		8	4	3	標準年齢 満4～6歳
合 計		30	26	22	

### 令和3年度ひまわり保育園における主な行事

日程		行事
4月	30日(金)	こどもの日のつどい
7月	7日(水)	七夕会
10月	23日(土)	運動会
12月	10日(金)	クリスマス会・おたのしみ会
2月	3日(木)	豆まき
3月	3日(木)	ひなまつり会

### 夜間託児室みるく実績

(単位：人・日)

年 度	R1	R2	R3
延べ児童数	145	123	68
開所日数	92	62	39



## 6. 大和市病院事業の設置等に関する条例

昭和 41 年 12 月 20 日

条例第 42 号

注 昭和 54 年 3 月から改正経過を注記した。

(病院事業の設置)

第 1 条 市民の健康保持に必要な医療を提供するため、地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号。以下「法」という。）第 4 条及び国民健康保険法（昭和 33 年法律第 192 号）第 82 条第 1 項の規定により、病院事業を設置する。

(昭 54 条例 12・一部改正)

(名称及び位置)

第 2 条 病院の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 大和市立病院
- (2) 位置 大和市深見西八丁目 3 番 6 号

(昭 54 条例 12・昭 59 条例 25・一部改正)

(経営の基本)

第 3 条 病院事業は、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するように運営されなければならない。

2 診療科目は、次のとおりとする。

- (1) 内科
- (2) 外科
- (3) 精神科
- (4) リウマチ科
- (5) 小児科
- (6) 皮膚科
- (7) 泌尿器科
- (8) 産婦人科
- (9) 眼科
- (10) 耳鼻いんこう科
- (11) リハビリテーション科
- (12) 放射線科
- (13) 病理診断科
- (14) 麻酔科
- (15) 前各号に掲げるもののほか、規則で定める診療科目

3 病床数は、403 床とする。

(昭 54 条例 12・昭 59 条例 13・平 5 条例 27・平 8 条例 31・平 11 条例 7・平 15 条例 7・平 16 条例 15・平 20 条例 27・一部改正)

(診療費用等)

第 4 条 保険診療の費用は、次に掲げる告示により算定した額とする。

- (1) 診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）
- (2) 入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成 18 年厚生労働省告示第 99 号）



- 2 一般診療の費用は、前項に掲げる告示により算定した額に 1.5 を乗じて得た額とする。ただし、予防接種、人間ドックその他前項の告示により算定することが適当でない診療の費用は、別に定める額とする。
- 3 使用料及び手数料の額は、別表第 1 に規定する額とする。
- 4 前 3 項に定めるもののほか、診療等に特別に経費を要したときは、その実費相当額を徴収することができる。
- 5 前 3 項の場合において、消費税法（昭和 63 年法律第 108 号）第 6 条第 1 項の規定により消費税が課されない診療等以外の一般診療等の費用は、前 3 項の規定により算出された額の合計額（以下この項において「算出合計額」という。）に算出合計額に同法第 29 条の税率を乗じて得た額（以下この項において「消費税相当額」という。）及び消費税相当額に地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）第 72 条の 83 の税率を乗じて得た額（その合計額に 10 円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）を加算した額とする。

（昭 54 条例 12・昭 56 条例 32・昭 58 条例 1・平元条例 14・平 3 条例 23・平 5 条例 27・平 6 条例 9・平 6 条例 16・平 8 条例 31・平 18 条例 13・平 18 条例 27・平 19 条例 40・平 20 条例 17・令 2 条例 8・一部改正）

（診療費用等の減免）

第 5 条 市長は、必要があると認めるときは、診療費用その他の費用を減免することができる。

（駐車場使用料）

第 6 条 駐車場使用料の額は、別表第 2 に規定する額とする。

（平 19 条例 40・追加）

（駐車場使用料の減免）

第 7 条 市長は、必要があると認めるときは、駐車場使用料を減免することができる。

（平 19 条例 40・追加）

（債権の放棄）

第 8 条 市長は、第 4 条に規定する診療費用等に係る債権について、次の各号のいずれかに該当する場合は、これを放棄することができる。

- （1）民法（明治 29 年法律第 89 号）第 166 条第 1 項に規定する消滅時効の期間が経過したとき。
- （2）債務者が、破産法（平成 16 年法律第 75 号）の規定によりその責任を免れたとき。
- （3）債務者が所在不明で、差し押さえることができる財産がないとき。
- （4）医療行為について法律上の争いがある場合において、本市が敗訴したとき、又は相手方と和解したとき。

（平 19 条例 40・追加・令 2 条例 8・一部改正・旧第 6 条繰下）

（重要な資産の取得及び処分）

第 9 条 法第 33 条第 2 項の規定により、予算で定めなければならない病院事業の用に供する資産の取得及び処分は、予定価格（適正な対価を得てする売払い以外の方法による譲渡にあつては、その適正な見積価格）が 20,000,000 円以上の不動産又は動産の買入れ又は譲渡（土地については、1 件 5,000 平方メートル以上のものに係るものに限る。）とする。

（昭 54 条例 12・平 19 条例 40・令 2 条例 8・一部改正、旧第 6 条繰下・旧第 7 条繰下）

(議会の同意を要する賠償責任の免除)

第 10 条 法第 34 条において準用する地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 2 第 8 項の規定により、病院事業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について、議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が 100,000 円以上である場合とする。

(平 15 条例 27・一部改正、平 19 条例 40・旧第 7 条繰下・旧第 8 条繰下)

(議会の議決を要する負担付き寄附の受領等)

第 11 条 病院事業の業務に関し、法第 40 条第 2 項の規定により、条例で定めるものは、負担付きの寄附又は贈与の受領でその金額又は目的物の価額が 500,000 円以上のもの、及び法律上本市の義務に属する損害賠償の額の決定で当該決定に係る金額が 500,000 円を超えるものとする。

(昭 54 条例 12・平 19 条例 40・令 2 条例 8・一部改正、旧第 8 条繰下・旧第 9 条繰下)

(業務状況説明書類の作成)

第 12 条 市長は、病院事業に関し、法第 40 条の 2 第 1 項の規定により毎事業年度 4 月 1 日から 9 月 30 日までの業務の状況を説明する書類については 11 月 30 日までに、10 月 1 日から翌年 3 月 31 日までの業務の状況を説明する書類については翌年 5 月 31 日までに作成しなければならない。

2 前項の業務状況を説明する書類には、次に掲げる事項を記載するとともに、11 月 30 日までに作成する書類においては前事業年度の決算状況を、翌年 5 月 31 日までに作成する書類においては同日の属する事業年度の予算の概要及び事業の経営方針をそれぞれ明らかにしなければならない。

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

(3) 前 2 号に掲げるもののほか、病院事業の経営状況を明らかにするために市長が必要と認める事項

3 天災その他やむを得ない事故により、第 1 項に定める期日までに同項の業務の状況を説明する書類を作成することができなかった場合においては、市長は、速やかにこれを作成しなければならない。

(昭 54 条例 12・平 19 条例 40・令 2 条例 8・一部改正、旧第 9 条繰下・旧第 10 条繰下)

(委任)

第 13 条 この条例の施行について必要な事項は、規則で定める。

(平 19 条例 40・旧第 10 条繰下・旧第 11 条繰下)

附 則

1 この条例は、昭和 42 年 1 月 1 日から施行する。

2 昭和 42 年 1 月 1 日から同年 3 月 31 日までの間に行なわれる資産の取得および処分に対する第 9 条の規定の適用については、同条中「法第 33 条第 2 項の規定により予算で定め」とあるのは、「地方公営企業法の一部を改正する法律（昭和 41 年法律第

120号) 附則第2条第3項の規定により適用される法第33条第2項の規定により議会の議決を経」とする。

3 次に掲げる条例は、廃止する。

(1) 国保大和市立病院条例(昭和30年大和町条例第1号)

(2) 大和市病院事業の業務の状況を説明する書類の作成に関する条例(昭和39年大和市条例第10号)

(3) 大和市病院事業の契約に関する条例(昭和39年大和市条例第9号)

附 則(昭和42年条例第32号)

1 この条例は、公布の日から起算して3月をこえない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和43年規則第3号で昭和43年2月1日から施行)

2 国保大和市立病院の診療費その他の費用徴収条例(昭和30年大和町条例第2号)は、廃止する。

附 則(昭和43年条例第32号)

この条例は、昭和43年10月1日から施行する。

附 則(昭和44年条例第1号)

この条例は、昭和44年4月1日から施行する。

附 則(昭和45年条例第23号)

この条例は、昭和45年7月1日から施行する。

附 則(昭和46年条例第12号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和45年12月19日から適用する。

附 則(昭和46年条例第28号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和47年条例第17号)

この条例は、昭和47年4月1日から施行する。

附 則(昭和48年条例第9号)

この条例は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則(昭和48年条例第28号)

この条例は、昭和48年7月1日から施行する。

附 則(昭和49年条例第17号)

この条例は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則(昭和50年条例第14号)

この条例は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則(昭和50年条例第44号)

この条例は、昭和51年1月1日から施行する。

附 則(昭和51年条例第25号)

この条例は、昭和51年7月1日から施行する。

附 則(昭和51年条例第32号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和54年条例第12号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和56年条例第10号)

この条例は、昭和 56 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 56 年条例第 32 号）

この条例は、昭和 56 年 10 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 58 年条例第 1 号）

この条例は、昭和 58 年 2 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 59 年条例第 13 号）

この条例は、昭和 59 年 7 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 59 年条例第 25 号）

この条例は、昭和 59 年 8 月 6 日から施行する。

附 則（昭和 61 年条例第 44 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成元年条例第 14 号）

この条例は、平成元年 7 月 1 日から施行する。

附 則（平成 3 年条例第 23 号）

1 この条例は、平成 3 年 10 月 1 日から施行する。

2 改正後の大和市病院事業の設置等に関する条例の規定は、施行の日以後に行われた助産に係る資産の譲渡等から適用し、同日前の助産に係る資産の譲渡等については、なお従前の例による。

附 則（平成 4 年条例第 25 号）

この条例は、平成 5 年 1 月 9 日から施行する。

附 則（平成 5 年条例第 27 号）

1 この条例は、平成 5 年 11 月 1 日から施行する。

2 この条例の施行の日から平成 6 年 3 月 31 日までの間は、この条例による改正前の大和市病院事業の設置等に関する条例第 4 条第 3 項及び第 5 項の規定（これらの規定中集団の健康診断等に係るものに限る。）は、なおその効力を有する。

附 則（平成 6 年条例第 9 号）

この条例は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 6 年条例第 16 号）

この条例は、平成 6 年 10 月 1 日から施行する。

附 則（平成 8 年条例第 31 号）

1 この条例は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 3 条の改正規定は、平成 9 年 3 月 1 日から施行する。

2 改正後の第 4 条の規定は、平成 9 年 4 月 1 日以後に行われる一般診療等の費用について適用し、同日前の一般診療等の費用については、なお従前の例による。

附 則（平成 9 年条例第 8 号）

この条例は、平成 9 年 7 月 1 日から施行する。

附 則（平成 11 年条例第 7 号）

この条例は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 14 年条例第 22 号）

1 この条例は、平成 14 年 8 月 1 日（以下「施行日」という。）から施行する。

2 この条例による改正後の大和市病院事業の設置等に関する条例別表、1 使用料の表中、再診に係る特定療養費の欄の規定は、施行日以後の再診に係るものから適用する。

附 則（平成 15 年条例第 7 号）

この条例は、平成 15 年 5 月 1 日から施行する。

附 則（平成 15 年条例第 27 号）

この条例は、平成 15 年 11 月 1 日から施行する。

附 則（平成 16 年条例第 15 号）

この条例は、平成 16 年 9 月 1 日から施行する。

附 則（平成 18 年条例第 13 号）

この条例は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 18 年条例第 27 号）

この条例は、平成 18 年 10 月 1 日から施行する。

附 則（平成 19 年条例第 40 号）

この条例は、次の各号に掲げる規定に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

- (1) 第 1 条の規定 公布の日
- (2) 第 2 条の規定 平成 20 年 4 月 1 日
- (3) 第 3 条の規定 平成 20 年 5 月 1 日
- (4) 第 4 条の規定 平成 22 年 4 月 1 日

附 則（平成 20 年条例第 17 号）

この条例は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 20 年条例第 27 号）

この条例は、平成 20 年 10 月 1 日から施行する。

附 則（平成 22 年条例第 7 号）

この条例は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（令和 2 年 3 月 30 日条例第 8 号）

この条例は、令和 2 年 7 月 1 日から施行する。ただし、第 4 条第 4 項、第 8 条、第 9 条、第 11 条並びに第 12 条第 1 項及び第 2 項の改正規定、別表第 1、1 使用料の表備考の改正規定及び同表備考に 1 項を加える改正規定並びに同表 2 手数料の表備考及び別表第 2 の改正規定は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

#### 別表第 1（第 4 条関係）

（平 5 条例 27・全改、平 9 条例 8・平 14 条例 22・平 15 条例 27・平 18 条例 13・平 18 条例 27・平 19 条例 40・平 22 条例 7・令 2 条例 8・一部改正）

##### 1 使用料

種別	単位	金額	
		市内に住所を有する者	市外に住所を有する者
特別室加算額	1 日につき	20,000 円	30,000 円
個室加算額	A	1 日につき	10,000 円
	B	1 日につき	7,000 円
	C	1 日につき	5,000 円
分べん介助料	1 件につき	80,000 円	120,000 円
		ただし、大和市の休日を定める条例（平成元年大和 市条例第 3 号）第 1 条第 1 項に規定する休日（以下 「休日」という。）並びに休日を除く日の午前零時か	

		ら午前8時30分まで及び午後5時から午後12時までの間は、それぞれの額に100分の140を乗じて得た額とする。
新生児介補料	1日につき	5,000円
死体処置料	1体につき	3,000円
初診に係る選定療養の額	1回につき	5,000円（ただし、歯科医師である保険医による初診の場合は3,000円）
再診に係る選定療養の額	1回につき	2,500円（ただし、歯科医師である保険医による再診の場合は1,500円）
入院期間が180日を超えた日以後の入院に係る選定療養の額	1日につき	保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成18年厚生労働省告示第496号）別表第2の規定により療養に係る所定の点数から控除する点数がある場合において、当該控除する点数を用いて診療報酬の算定方法の例により算定した額（その額に10円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）

備考

- 1 特別室加算額及び個室加算額における「1日」とは、現に使用した時間にかかわらず、使用した日をもって1日とする。
- 2 この表の規定にかかわらず、特別室及び個室を医療管理上使用させる場合には、特別室加算額及び個室加算額を徴収しない。
- 3 分べんした児数が2以上の場合の分べん介助料は、当該額に分べんした児数を乗じて得た額とする。
- 4 この表において「初診」とは、厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成18年厚生労働省告示第495号）第2条第4号の初診をいい、「再診」とは、同条第5号の再診をいう。

2 手数料

種別	単位	金額
診断書料	1通につき	2,500円
特別診断書料	1通につき	5,000円
証明書料	1通につき	1,500円
特別証明書料	1通につき	5,000円
死亡診断書料	1通につき	1通目 3,000円 2通目から 2,000円
死体検案書料	1通につき	3,000円
成年後見人制度用書類作成料	1通につき	50,000円

備考

- 1 この表において「診断書」とは、特別診断書以外の診断書をいう。
- 2 この表において「特別診断書」とは、自動車損害賠償責任保険、障害認定、生命保険等に使用する診断書及び国民年金、厚生年金、障害年金等に使用する診断書をいう。
- 3 この表において「証明書」とは、特別証明書以外の証明書をいう。
- 4 この表において「特別証明書」とは、自動車損害賠償責任保険、生命保険、損害保険等に使用する診療報酬の証明書をいう。
- 5 この表において「成年後見人制度用書類」とは、民法（明治29年法律第89号）に規定する成年後見人制度（同法に規定する保佐人制度、補助人制度等これに類す

る制度を含む。)に使用するため、裁判所に提出する診断書及び鑑定書をいう(審判の申立てに使用するものを除く。)

別表第2(第6条関係)

(平19条例40・追加)

駐車場使用料

駐車時間	金額
30分を超え1時間まで	200円
最初の1時間を超え30分までごと	上記の額に100円を加算した額(入場から1回当たりの1日の上限を1,000円とする。)

備考 この表の規定にかかわらず、引き続き午前零時を過ぎて駐車した場合は、それまでの合計額に、午前零時以降の30分までごとに100円を加算するものとし、その日の加算額は1,000円を上限とする。

なかなか温泉にも行けない今日この頃。湯船に温泉タイプのバスクリンを入れる。炭酸入りでシュワシュワと気持ちいい。肩まで浸かると温泉気分。『湯気の向こうに新緑が生える』、気がする。なかなか思うように動けない日々ではあるが、ひとときの安らぎがここにある。のかも。

新型コロナウイルスが蔓延して3年たった。いまだ終焉は見えず。政府は経済活動と新型コロナウイルス感染症対策をうまくバランスをとって回していくという。しかし、そもそもこの両者は直接的な関連性ではなく、複雑に様々な要因が絡み合っている。“こんなもの”の、バランスなどは、とれないのではないだろうか？

そんな、今年の梅雨は短かった。2週間程度でぱっと開け、じりじりとした太陽が顔を出してきた。今年は、『水不足が心配だ』などと騒がせた。1週間ほどの灼熱が続いて、ぽんと雨の日々にかわる。気温も“そこそこ”だから、それほど苦にはならないが、“本当に梅雨が明けたのか”と思わせる。結局、灼熱の太陽が戻ったのは例年並みであった。結局、天気もバランスなのか？

3年ぶりの行動制限のない帰省シーズン。3年ぶりの祭り、3年ぶりのイベント開催など、3年ぶりが紙面をにぎわす。3年あれば、中学生が高校生になり、高校生は大学や社会人になるほどの時間である。なんとも長く、大切な時間である。

この3年間に、何があったのだろうか？新型コロナウイルスは、ますます拡大し、第7波が最大級の患者数をたたき出しているこの夏。その中で、去年は東京オリンピック2020が行われ、最近、オリンピックの関係者への不正？な金銭提供が報道されている。日本の元首相が銃殺され、その国葬のあり方が問われている。いや、問われてはいないのか。ただただ、粛々と実行されるのだろうか。今年の2月に始まったロシアのウクライナ侵攻は、当初の予想では短期決戦かと思われたが、長期戦の様相になってきた。戦略核兵器の使用の可能性について報じるものもある。被爆国日本として、すべき道はないのか？ただただ祈るしかないのか。戦争の長期化に伴い、ロシア産の穀物などの輸入禁止で、日本の物価は徐々に高騰している。円安が続き輸入貿易は打撃を受けている。ついでにガソリンも高騰し、“なんだかんだ”と、身の回りの“もの”が高くなる。なんとも世知辛い。と考えながら、次の3年間はより良い未来となることを願わずにはおれない。

帰り道、遊歩道を南中の生徒が、一心不乱に走っている。自転車で横を、気をつけて通る。『元気だな。よく動くな』と感心する。年々年をとっていく自分を鑑みて、『あんなには動かないなあ。』と感じる？いや、待てよ、動かないわけではない。学生さんと同じように動けるわけではなくとも、体は動く。一心不乱に走れなくても、注意を払いながら、また、体と相談しながら動ける。そうか。それぞれの形で進めるのか。と、思いながら、夕暮れが早くなった遊歩道を自転車で走っていく。

日が暮れても、また日が昇る。のぼるひをのんびりみたい。

永井 浩巳



病院報編集委員会

委員長	永井 浩巳	(担当部長)	委員	皆川 大祐	(医事課)
副委員長	石井 崇元	(臨床検査科)		大林 希	(地域連携科)
委員	豊川 千愛	(薬剤科)	編集事務局	遊佐 洋平	(病院総務課)
	坂上 友行	(診療放射線科)		小池 みさと	(病院総務課)
	安藤 実希子	(栄養科)		石川 正道	(経営戦略室)
	佐藤 好美	(看護部)		落合 香織	(経営戦略室)
	小林 映令子	(看護部)			

大和市立病院年報

2022 (第39号)

令和5年1月

編集発行 〒242-8602

神奈川県大和市深見西八丁目3番6号

大和市立病院

電話 (046) 260 - 0111 (代表)

URL:<http://www.yamatocity-mh.jp/>

e-mail:[sb\\_byoui@city.yamato.lg.jp](mailto:sb_byoui@city.yamato.lg.jp)